
川崎市
子ども・子育て支援に関する
利用ニーズ調査報告書

令和6年3月

川崎市

目次

I	調査概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の実施について	1
3	有効回答件数及び回答率	1
4	対象者の抽出方法	1
5	留意点	2
II	調査結果（概要）	3
III	調査結果（詳細）	16
1	子どもと家族の状況について	16
(1)	居住区	16
(2)	子どもの年齢	16
(3)	子どもの人数	17
(4)	調査票の回答者	17
(5)	子どもの家族の同居・近居の状況	18
(6)	家族構成の状況	18
(7)	子育てを主に行っている人	19
2	子どもの育ちをめぐる環境について	20
(1)	子育て（教育を含む）に日常的にかかわっている人や施設	20
(2)	子育てに対する支え	20
(3)	子育てに関する相談の状況	21
(4)	安心して子育てを行うために、あればよいと思うサポート	24
3	保護者の就労状況について	25
(1)	母親（祖母等）の就労状況	25
(2)	父親（祖父等）の就労状況	26
(3)	世帯（母親（祖母等）と父親（祖父等））の就労状況	27
(4)	母親（祖母等）の就労状況の詳細	28
(5)	父親（祖父等）の就労状況の詳細	34
4	日中の定期的な教育・保育の事業等の利用状況について	40
(1)	定期的な教育・保育の事業等の利用有無	40
(2)	定期的な教育・保育の事業の利用状況	41
(3)	定期的な教育・保育の事業の利用日数・利用時間	43

(4) 現在、最も利用している教育・保育の事業の実施場所	45
(5) 現在、最も利用している教育・保育施設を選んだ理由	45
(6) 定期的な教育・保育の事業を利用している理由	46
(7) 定期的な教育・保育の事業を利用していない理由	47
(8) 定期的な教育・保育の事業の今後の利用希望について	48
(9) 定期的な教育・保育の事業の希望日数・希望時間	50
(10) 最も利用したい定期的な教育・保育の事業の希望する実施場所	52
(11) 利用したい定期的な教育・保育施設を選ぶ際に重視する理由	53
(12) 幼稚園（幼稚園の預かり保育も含む）利用の強い希望の有無	53
(13) 特別なサポートを希望する内容	54
5 地域子育て支援センター等、地域の子育て支援事業の利用状況について	55
(1) 現在の地域子育て支援センターの利用状況	55
(2) 今後の地域子育て支援センターの利用希望	56
(3) 地域子育て支援センターを利用していない理由	58
(4) 現在のこども文化センターの利用状況	59
(5) こども文化センターを利用していない理由	60
(6) 各事業の認知度、利用有無及び利用時の満足度、今後の利用意向	61
6 土曜及び日曜・祝日や長期休暇中の定期的な教育・保育の事業等の利用について	69
(1) 土曜日の教育・保育の事業等の利用状況	69
(2) 日曜日・祝日の教育・保育の事業等の利用状況	71
(3) 土曜日の教育・保育の事業等の利用希望	73
(4) 日曜日・祝日の教育・保育の事業等の利用希望	75
(5) 休日の教育・保育の事業等を利用したい理由	76
(6) 幼稚園・認定こども園（1号）利用者の夏休みなど長期休業期間中の事業の利用状況	77
(7) 夏休みなど長期休業期間中の事業の利用希望	79
(8) 夏休みなど長期休業期間中の事業を利用したい理由	81
7 子どもが病気の際の対応について	82
(1) 子どもが病気等で休んだ場合の対応	82
(2) 休んだときの対処方法	82
(3) 母親・父親が休んで見た際の病児・病後児保育の利用意向	84
(4) 母親・父親が休んで見た際の病児・病後児保育の利用意向がない理由	85
8 不定期の教育・保育の事業等や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	87
(1) 不定期の教育・保育の事業等の利用状況	87
(2) 不定期の教育・保育の事業等を利用していない理由	90
(3) 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用意向	90

9	小学校就学後の放課後の過ごし方について（4歳以上の就学前子ども）	92
	(1) 低学年のうちの保護者が希望する子どもの放課後の過ごし方	92
	(2) 高学年のときの保護者が希望する子どもの放課後の過ごし方	93
10	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	94
	(1) 健康保険料及び厚生年金保険料の免除制度の認知度	94
	(2) 育児休業制度の取得状況	94
	(3) 育児休業取得後の職場復帰の状況	96
	(4) 短時間勤務制度の利用状況	101
11	こども誰でも通園制度（仮称）について（3歳未満の子どもを在宅で保育している人）	103
	(1) 「こども誰でも通園制度（仮称）」の認知度	103
	(2) 「こども誰でも通園制度（仮称）」の利用希望等	103
	(3) 「こども誰でも通園制度（仮称）」を希望しない理由	104
12	小学校就学後の放課後事業の利用状況について（就学子ども）	105
	(1) 放課後事業の利用について	105
	(2) わくわくプラザの利用状況（わくわくプラザを利用している人）	107
	(3) 民間学童保育の利用状況（民間学童保育を利用している人）	111
	(4) ふれあい子育てサポートの利用状況（ふれあい子育てサポートを利用している人）	114
13	自由意見（抜粋）	115
	(1) 就学前子どもの自由意見	115
	(2) 就学子どもの自由意見	118

I 調査概要

1 調査の目的

子ども・子育て支援法第61条に基づく、市町村子ども子育て支援事業計画の第3期計画（令和7年度～令和11年度）の策定にあたり、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の現在の利用状況を把握するとともに、保護者の利用希望を把握し、これらを踏まえて教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込を推計することを目的とする。

2 調査の実施について

対象者	(1) 小学校就学前子どもの保護者：15,000件 (2) 小学校就学子どもの保護者：3,000件
実施期間	令和5年12月20日（水）～ 令和6年1月17日（水）
実施方法	Web調査、希望者のみ郵送調査（実績0件）

3 有効回答件数及び回答率

調査種	配布数	有効回答数	有効回答率
(1) 小学校就学前子どもの保護者	15,000件	7,763件	51.75%
(2) 小学校就学子どもの保護者	3,000件	1,736件	57.87%

4 対象者の抽出方法

住民基本台帳（外国人住民含む）から、令和5年10月15日時点で0歳児～11歳児の子どもがいる家庭を無作為抽出した。また、年齢別、地域別の分析が可能となるよう、区ごとの対象者数の比率に応じて抽出するとともに、同一世帯に複数の調査票を送付しないよう抽出した。

就学前子どもの対象者は、教育・保育の事業等の利用状況・ニーズを把握するため、低年齢を中心に、0歳児、1～2歳児、3～5歳児の3区分で抽出した。

就学子どもの対象者は、放課後児童健全育成事業である「わくわくプラザ」等の利用状況・ニーズを把握するため、主な利用者である低学年を中心に、1年生、2～3年生、4～6年生（高学年）の3区分で抽出した。抽出した年齢ごとのサンプル数は以下に示すとおりである。

年齢区分	抽出数	合計
0歳児	4,300	4,300
1歳児	2,530	5,000
2歳児	2,470	
3歳児	1,859	5,700
4歳児	1,887	
5歳児	1,954	

年齢区分	抽出数	合計
1年生（6歳児）	1,000	1,000
2年生（7歳児）	500	1,000
3年生（8歳児）	500	
4年生（9歳児）	330	1,000
5年生（10歳児）	336	
6年生（11歳児）	334	

5 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっている。

- (1) 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
- (2) 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記している。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
- (3) 複数回答の場合、図中にMA (Multiple Answer =いくつでも)、3LA (3 Limited Answer=3つまで)と記載している。また、不明（無回答）はグラフ・表から除いている場合がある。
- (4) 各種リスクの非該当には判定不能も含む。
- (5) 表内において、**上位1位**、**上位2位**には色付けをしている。また、全体と比べて5ポイント以上高い場合には△、5ポイント以上低い場合には▼の記号を付けている。
- (6) 集計を行う際の補正処理の関係で、各設問において母数が異なる場合がある。

また、調査結果（概要）以降において、小学校就学前子どもの保護者に対するアンケートは「就学前子ども」、小学校就学子どもの保護者に対するアンケートは「就学子ども」と表記する。

Ⅱ 調査結果（概要）

1 子どもと家族の状況について

子どもと家族の状況について、家族構成の状況は「核家族（両親と子）」が就学前子どもでは 92.5%、就学子どもでは 86.5%と最も多く、次いで「両親と子及び親族同居あり」が就学前子どもで 4.5%、就学子どもで 6.0%となっている。

子育てを主に行っている人について、「父親、母親ともに」が就学前子どもでは 67.0%、就学子どもでは 66.4%で最も多く、次いで「母親」が就学前子どもでは 32.3%、就学子どもでは 32.4%となっている。

2 子どもの育ちをめぐる環境について

子育て（教育を含む）に日常的にかかわっている人や施設について、「父親、母親ともに」が 73.2%で最も多く、次いで「保育所」が 39.4%、「母親」が 21.1%となっている。

日頃、子どもをみてもらえる親族及び知人について、「緊急時または用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が就学前子どもでは 56.3%、就学子どもでは 47.8%と最も多くなっている。

「緊急時または用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」は、就学前子どもが 11.1%に対し、就学子どもが 24.5%となっている。

子育てに関する気軽な相談先の有無について、「いる／ある」は就学前子どもが 88.6%、就学子どもが 82.8%となっている。

子育てに関する相談先（人・施設等）について、就学前子どもでは「祖父母等の親族」が 78.2%で最も多く、次いで「友人や知人」が 70.7%、「利用している保育所」が 32.6%となっている。

年齢別にみると、2歳で「利用している保育所」が 44.2%と最も高くなっており、また、子どもの年齢が上がるにつれて、「近所の子育て仲間」の割合も高くなる傾向がある。

就学子どもでは「友人や知人」が 76.1%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」が 70.4%、「近所の子育て仲間」が 34.3%となっている。

学年別にみると、全体的な傾向と差異はない。

安心して子育てを行うために、あればよいと思うサポートについて、就学前子どもでは、「保育所・幼稚園など希望する事業が利用できる環境」が 67.0%で最も多く、次いで「子どもを遊ばせる場や機会の提供」が 62.6%、「親のリフレッシュの場や機会の提供」が 60.8%となっている。

就学子どもでは、「子どもを遊ばせる場や機会の提供」が 59.2%で最も多く、次いで「親のリフレッシュの場や機会の提供」が 40.0%、「子育てに関する総合的な情報提供」が 35.7%となっている。

3 保護者の就労状況について

母親（祖母等）の就労状況について、就学前子どもでは、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）」が37.3%で最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が22.2%、「フルタイムだが、産休・育休・介護等休業中」が21.1%となっている。

就学子どもでは、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）」が43.3%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）」が32.9%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が20.1%となっている。

父親（祖父等）の就労状況について、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）」が就学前子どもで97.4%、就学子どもで98.0%と最も多くなっている。

世帯の就労状況について、就学前子どもでは「フルタイムで共働き」が56.8%、「パートを含む共働き」が18.0%、「専業主婦（夫）」が23.1%となっている。

就学子どもでは「フルタイムで共働き」が42.8%、「パートを含む共働き」が33.8%、「専業主婦（夫）」が23.1%となっている。

就労状況別に世帯の状況をみると、「フルタイムで共働き」「パートを含む共働き」「専業主婦（夫）」では、「核家族（両親と子）」が就学前子どもで90%以上、就学子どもで90%前後となっている。

母親（祖母等）の就労状況について、就労日数では、「5日」が就学前子どもで82.7%、就学子どもで62.9%と最も多くなっている。就労時間では、「8時間」が就学前子どもで39.2%、就学子どもで32.6%と最も多くなっている。家を出る時間では、「8時」が就学前子どもで47.1%、就学子どもで54.1%と最も多くなっている。帰宅時間では、「18時」が就学前子どもで41.0%、就学子どもで27.7%と最も多くなっている。

世帯就労状況別にみると、「フルタイムで共働き」は就学前子ども・就学子どもともに就労日数は「5日」が90%を超えており、就労時間については「8時間」が最も多くなっている。「パートを含む共働き」をみると、就学前子どもでは就労日数は「5日」が43.2%、就労時間は「6時間」が30.5%と最も多くなっているのに対し、就学子どもでは就労日数は「3日」が32.5%、就労時間は「4時間」が25.0%と最も多くなっている。

パート・アルバイト就労のフルタイムへの転換希望について、「パート・アルバイトで引き続き就労予定」が就学前子どもで59.3%、就学子どもで67.1%と最も多くなっている。

母親の就学中の状況について、就学前子どもでは、就学日数は「5日」が11人中6人、就学時間は「5時間」が11人中3人、「4時間」「6時間」がそれぞれ2人となっている。家を出る時間は「8時」が11人中5人、帰宅時間は「17時」「18時」がそれぞれ11人中3人となっている。就学子どもでは、回答者が1人であり、就学日数が「5日」、就学時間が「4時間」、家を出る時間が「10時」、帰宅時間が「17時」と回答している。

母親の今後の就労希望について、「1年より先」が就学前子どもで54.5%、就学子どもで36.4%と最も多くなっている。

就労希望の時期について、就学前子どもでは「3歳」が22.2%、就学子どもでは「8歳以上」が64.0%と最も多くなっている。

希望する就労形態について、「パート・アルバイト等により就労」が就学前子どもで 81.3%、就学子どもで 95.0%となっている。

希望する就労条件について、就学前子どもでは、就労日数が「3日」で 49.8%、就労時間が「5時間」で 33.3%と最も多く、就学子どもでは、「3日」で 65.5%、「5時間」で 39.8%と最もおおくとなっている。

父親のフルタイム・パートタイム勤務の状況について、就労日数では、「5日」が就学前子どもで 82.7%、就学子どもで 81.7%と最も多くなっている。就労時間では、「8時間」が就学前子どもで 33.1%、就学子どもで 31.9%と最も多くなっている。家を出る時間は、就学前子どもでは「7時」「8時」が 32.7%で最も多く、就学子どもでは「8時」が 34.2%と最も多くなっている。帰宅時間は、就学前子どもでは「19時」が 18.5%で最も多く、就学子どもでは「22時～」が 21.7%で最も多くなっている。

世帯就労状況別にみると、「フルタイムで共働き」は就学前子ども・就学子どもともに就労日数は「5日」が 80%を超えており、就労時間については「8時間」が最も多くなっている。「パートを含む共働き」についても、就学前子ども・就学子どもともに就労日数は「5日」が、就労時間は「8時間」が最も多くなっている。

パート・アルバイト就労のフルタイムへの転換希望について、「パート・アルバイトで引き続き就労予定」が就学前子どもで 56.8%、就学子どもで 60.0%と最も多くなっている。

父親の就学中の状況について、就学前子どもでは就学日数は「5日」が 4人中 2人となっており、その他は「3日」「6日」とそれぞれ回答している。また、就学時間は「6～8時間」、家を出る時間は「7～9時」、帰宅時間は「17～19時」に集中している。就学子どもでは、3人中 3人が就学日数は「5日」、帰宅時間は「18時」と回答している。また、3人中 2人が就学時間は「6時間」、家を出る時間は「8時」と回答している。

父親の今後の就労希望について、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が就学前子どもで 77.8%、就学子どもで 46.7%と最も多くなっている。

希望する就労形態について、「パート・アルバイト等により就労」が就学前子どもで 14.3%、就学子どもで 0.0%となっている。

4 日中の定期的な教育・保育の事業等の利用状況について

定期的な教育・保育の事業等の利用有無について、「利用している」が 69.0%、「利用していない」が 31.0%となっている。年齢別にみると、0歳が「利用していない」が 88.4%で最も多く、2歳以上から「利用している」が 70%以上となっている。

定期的な教育・保育の事業の利用状況について、「公立保育所・認可保育所」が 63.4%で最も多く、次いで「幼稚園」が 20.6%、「川崎市が認定した認可外保育施設」が 5.2%となっている。

年齢別にみると、1・2歳では 75%以上が「公立保育所・認可保育所」を利用している。0歳では、「公立保育所・認可保育所」が 66.4%と最も多いが、「川崎市が認定した認可外保育施設」の利用は 16.8%と他の年齢と比べて多くなっている。4・5歳では「公立保育所・認可保育所」の利用は 50%強あり、「幼稚園」の利用は 30%強となっている。年齢が上がるにつれて「幼稚園」の利用が多くなっている。

世帯就労状況別にみると、「公立保育所・認可保育所」はフルタイムで共働きでは 82.5%となっているが、パートを含む共働きでは 52.8%となり、次いで「幼稚園」が 27.8%となっている。専業主婦（夫）では、「幼稚園」が 75.5%と最も多くなっており、「障害のある子どものための施設」が 11.5%と他の区分に比べて多くなっている。

定期的な教育・保育の事業について、利用日数はほとんどの事業において「週 5 日」が多くなっているが、「障害のある子どものための施設・事業」と「ふれあい子育てサポート事業」では「週 1 日」が多くなっている。

利用時間は、利用者が多い「公立保育所・認可保育所」では「8～11 時間」が、「幼稚園」では「4～7 時間」が多くなっている。

事業別にみると、開始時間は「公立保育所・認可保育所」では「7:31～9:00」、「幼稚園」では「8:01～9:30」に集中している。「障害のある子どものための施設・事業」では「9:31～10:00」が多くなっている。終了時間は「公立保育所・認可保育所」では「16:01～18:30」、「幼稚園」では「13:31～15:00」に集中している。

現在、最も利用している教育・保育の事業の実施場所について、「住んでいる区内」が 90.0%で最も多くなっている。

現在、最も利用している教育・保育施設を選んだ理由について、「自宅から近いから」が 51.1%で最も多く、次いで「教育・保育の内容がよいから」が 19.1%、「ここしか入れなかったから」が 12.4%となっている。

定期的な教育・保育の事業を利用している理由について、「子育てをしている方^{かた}が現在就労している」が 75.8%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 53.0%となっている。

利用事業別にみると、「幼稚園」「幼稚園・認定こども園の預かり保育」「認定こども園」「障害のある子どものための施設・事業」では「子どもの教育や発達のため」が最も多くなっているが、「公立保育所・認可保育所」「川崎市が認定した認可外保育施設」では「子育てをしている方^{かた}が現在就労している」が最も多くなっている。

定期的な教育・保育の事業を利用していない理由について、「親がみているので利用する必要がない」が 42.0%で最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」が 29.1%、「教育・保育の事業に空きがない」が 11.1%となっている。

子どもが大きくなったら利用したいと思う年齢について、「1 歳～2 歳未満」が 50.1%で最も多く、次いで「3 歳～4 歳未満」が 23.0%、「2 歳～3 歳未満」が 12.7%となっている。

定期的な教育・保育の事業の今後の利用希望について、「公立保育所・認可保育所」が 62.1%で最も多く、次いで「幼稚園」が 31.4%、「幼稚園・認定こども園の預かり保育」が 16.2%となっている。

年齢別にみると、子どもの年齢が低くなるほど、「公立保育所・認可保育所」の利用希望が高くなる傾向がある。また、0歳では「認定こども園」「川崎市が認定した認可外保育施設」がそれぞれ23.2%、11.6%と他の年齢に比べて多くなっている。

世帯就労状況別にみると、フルタイムで共働きでは「公立保育所・認可保育所」が80.5%と最も多く、次いで「認定こども園」が15.4%となっている。パートを含む共働きでは「公立保育所・認可保育所」が54.2%と最も多く、次いで「幼稚園」が36.5%となっている。専業主婦（夫）では「幼稚園」が69.0%と最も多く、次いで「公立保育所・認可保育所」が23.5%となっている。

定期的な教育・保育の事業について、希望日数はほとんどの事業において「週5日」が多くなっているが、「居宅訪問型保育事業」「障害のある子どものための施設・事業」「ふれあい子育てサポート事業」では「週1日」が多くなっている。

希望時間は、希望者が多い「公立保育所・認可保育所」「認定こども園」では「9～12時間」が、「幼稚園」では「5～7時間」が多くなっている。

事業別にみると、開始時間は「公立保育所・認可保育所」「幼稚園」「認定こども園」では「7:31～9:00」に集中している。「障害のある子どものための施設・事業」では「9:31～10:00」が多くなっている。終了時間は「公立保育所・認可保育所」では「16:31～18:30」、「幼稚園」では「13:31～15:00」に集中している。

利用したい定期的な教育・保育の事業の希望する実施場所について、「住んでいる区内」が94.9%で最も多くなっている。住んでいる区外を利用したい場合は、「高津区」「中原区」が26.7%で最も多く、次いで「宮前区」が17.3%、「多摩区」が10.5%となっている。

利用したい定期的な教育・保育施設を選ぶ際に重視する理由について、「自宅から近いから」が65.6%で最も多く、次いで「教育・保育の内容がよいから」が23.7%、「通勤経路等の最寄駅に近いから」が6.0%となっている。

幼稚園（幼稚園の預かり保育も含む）利用の強い希望の有無について、「はい」が70.6%となっている。

5 地域子育て支援センター等、地域の子育て支援事業の利用状況について

現在の地域子育て支援センターの利用状況について、「利用している」が19.2%、「利用していない」が80.8%となっている。

年齢別にみると、「利用している」は1歳が35.5%と最も多くなっており、4・5歳では「利用していない」が90%以上となっている。利用回数をみると、全年齢において1週間あたり、1か月あたり共に「1～2回」が多くなっている。

今後の地域子育て支援センターの利用希望について、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が65.0%で最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が24.4%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が10.6%となっている。

年齢別にみると、0歳では「利用していないが、今後利用したい」が43.1%と最も多くなってい

る。0・1歳では「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が約20%と他の年齢に比べて多くなっている。

利用希望回数をみると、現在、「利用していないが、今後利用したい」は、1週間あたり「1回」が全年齢において最も多くなっており、それに伴い1か月あたりも「4回」が多くなっているが、0・1歳では「月6～10回」が他の年齢に比べて多くなっている。

「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」は、1週間あたり「1回」「2回」が全年齢において多くなっており、それに伴い1か月あたりも「4回」「月6～10回」が多くなっている。

地域子育て支援センターを利用していない理由について、「保育所や幼稚園などを定期的に利用している」が54.4%で最も多く、次いで「施設で何をしているのかわからない」が22.9%、「特に利用する必要性を感じない」が21.9%となっている。

現在のこども文化センターの利用状況について、「利用している」が18.5%、「利用していない」が81.5%となっている。

年齢別の利用回数をみると、全年齢において1週間あたり、1か月あたり共に「1～2回」が多くなっている。

こども文化センターを利用していない理由について、「保育所や幼稚園などを定期的に利用している」が43.3%で最も多く、次いで「施設で何をしているのかわからない」が28.4%、「特に利用する必要性を感じない」が23.3%となっている。

各事業の認知度について、「かわさきしホームページ」が88.0%と最も多く、次いで「かわさきし子育てガイドブック」が68.6%、「保育所における園庭解放等」が66.7%となっている。

各事業の利用状況について、「かわさきしホームページ」が80.2%と最も多く、次いで「かわさきし子育てガイドブック」が53.3%、「かわさきし子育てアプリ」が28.5%となっている。

各事業の利用意向について、「かわさきしホームページ」が79.5%と最も多く、次いで「かわさきし子育てガイドブック」が52.5%、「保育所における園庭解放等」が44.2%となっている。

各事業の満足度について、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせると、「かわさきし子育てアプリ」が33.7%と最も多く、次いで「子育てなんでも聞いてみよう！」が32.0%となっている。

一方、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせると、「保育所における園庭解放等」が87.5%と最も多く、次いで「かわさきし子育てガイドブック」が85.6%、「幼稚園・認定こども園における子育て支援事業」が84.4%となっている。

6 土曜及び日曜・祝日や長期休暇中の定期的な教育・保育の事業等の利用について

土曜日の教育・保育の事業等の利用状況について、「利用していない」が 90.5%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用している」が 5.9%、「ほぼ毎週利用している」が 3.6%となっている。

「ほぼ毎週利用している」と「月に1～2回は利用している」とともに、開始時間は「7:31～9:00」、終了時間は「16:31～18:00」に集中している。

年齢別にみると、0歳では「利用していない」が 97.6%であり、2～5歳では「ほぼ毎週利用している」と「月に1～2回は利用している」を合わせて約 10%となっている。

世帯就労状況別にみると、「ほぼ毎週利用している」と「月に1～2回は利用している」を合わせて、フルタイムで共働き、パートを含む共働きともに 11.4%となっている。

日曜日・祝日の教育・保育の事業等の利用状況について、「利用していない」が 98.8%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用している」が 0.7%、「ほぼ毎週利用している」が 0.5%となっている。

「ほぼ毎週利用している」と「月に1～2回は利用している」とともに、開始時間は「7:31～9:00」、終了時間は「15:31～16:00」「16:31～17:00」「17:31～18:00」に集中している。

年齢別・世帯就労状況別にみると、どの項目においても「利用していない」がほとんどとなっている。

土曜日の教育・保育の事業等の利用希望について、「利用したいと思わない」が 63.7%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 29.4%、「ほぼ毎週利用したい」が 6.9%となっている。

開始時間については、「ほぼ毎週利用したい」では「7:31～8:00」が 28.3%、「月に1～2回は利用したい」では「8:31～9:00」が 38.2%と最も多くなっており、終了時間については、「ほぼ毎週利用したい」では「17:31～18:00」が 32.0%、「月に1～2回は利用したい」では「16:31～17:00」が 23.5%と最も多くなっている。

年齢別にみると、いずれの年齢でも「月に1～2回は利用したい」が約 30%となっており、「ほぼ毎週利用したい」を合わせると、利用希望ありが 30～40%となっている。

世帯就労状況別にみると、「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」を合わせて、フルタイムで共働きが 39.8%、パートを含む共働きが 38.6%となっている。

日曜日・祝日の教育・保育の事業等の利用希望について、「利用したいと思わない」が 83.0%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 15.1%、「ほぼ毎週利用したい」が 1.9%となっている。

開始時間については、「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」とともに、「8:31～9:00」が最も多くなっている。終了時間については、「ほぼ毎週利用したい」では「17:31～18:00」が 22.3%、「月に1～2回は利用したい」では「16:31～17:00」が 24.9%と最も多くなっている。

年齢別にみると、「利用したいと思わない」が 0～3歳では約 80%、4・5歳では約 85%となっている。

世帯就労状況別にみると、「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」を合わせて、フルタイムで共働きが18.1%、パートを含む共働きが17.1%となっている。

休日の教育・保育の事業等を利用したい理由について、「仕事のため」が60.2%で最も多く、次いで「子育て負担の軽減（リフレッシュ）のため」が57.2%、「冠婚葬祭等の用事のため」が11.1%となっている。

幼稚園・認定こども園（1号）利用者の夏休みなど長期休業期間中の事業の利用状況について、「利用している」が13.4%、「利用していない」が86.6%となっている。

利用している曜日について、「月曜日」が81.0%で最も多く、次いで「金曜日」が80.6%、「火曜日」が78.3%となっている。

利用している事業について、「幼稚園・認定こども園の預かり保育」が85.2%で最も多くなっている。

利用している時間帯について、開始時間では「8:31～9:00」が47.4%、終了時間では「16:31～17:00」が23.9%と最も多くなっている。

夏休みなど長期休業期間中の事業の利用希望について、「利用したい」が20.7%、「利用したいとは思わない」が79.3%となっている。

利用したい曜日について、「金曜日」が79.5%で最も多く、次いで「月曜日」が79.3%、「木曜日」が79.2%となっている。

利用したい時間帯について、開始時間では「8:31～9:00」が40.2%、終了時間では「16:31～17:00」が20.9%と最も多くなっている。

夏休みなど長期休業期間中の事業を利用したい理由について、「仕事のため」が72.4%で最も多く、次いで「子育て負担の軽減（リフレッシュ）のため」が45.6%となっている。

7 子どもが病気の際の対応について

この1年間に子どもが病気やケガで、通常利用している事業を利用できなかったり、学校を休んだことがあったかについて、「あった」は就学前子どもで59.6%、就学子どもで87.6%となっている。

休んだときの対処方法について、就学前子どもでは「母親が休んで見た」が80.9%で最も多く、次いで「父親が休んで見た」が49.5%、「就労等していない父・母、または祖父母等が見た」が32.3%となっている。

就学子どもでは「母親が休んで見た」が67.6%で最も多く、次いで「就労等していない父・母、または祖父母等が見た」が29.7%、「父親が休んで見た」が26.0%となっている。

対処方法別にみると、就学前子どもでは「母親が休んだ」は「年10日」が19.7%と最も多く、次いで「年5日」が17.5%となっており、「父親が休んだ」は「年5日」が21.5%と最も多く、次いで「年1日」が18.4%となっている。「病児・病後児の保育」や「ベビーシッター」は「年1日」が多くなっている。

就学子どもでは「母親が休んで見た」「父親が休んで見た」とともに、「年1日」「年2日」が多くなっている。

病児・病後児保育の利用希望について、就学前子どもでは「利用したいとは思わなかった」が47.6%で最も多く、次いで「利用したいと思った」が40.4%、「この制度を知らなかった」が12.0%となっている。

就学子どもでは「利用したいと思う」が30.1%、「利用したいと思わない」が69.9%となっている。

病児・病後児保育を利用したい年間日数について、就学前子どもでは「年1日～5日」が56.7%で最も多く、次いで「年6日～10日」が25.2%、「年16日～20日」が6.4%となっている。

就学子どもでは「年1日～5日」が80.0%で最も多くなっている。

母親・父親が休んで見た際の病児・病後児保育の利用意向がない理由について、就学前子どもでは「病児・病後児は父母が看るほうがよいと思う」が57.9%で最も多く、次いで「手続きや申込みが面倒」が51.1%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が39.4%となっている。

母親・父親が休んで見た際の病児・病後児保育の利用意向がない理由について、就学子どもでは「病児・病後児は父母が看るほうがよいと思う」が51.7%で最も多く、次いで「手続きや申込みが面倒」が42.0%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が32.0%となっている。

8 不定期の教育・保育の事業等や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

利用している事業について、「認可保育所における一時保育」が53.4%で最も多く、次いで「幼稚園・認定こども園の預かり保育」が25.4%、「川崎認定保育園で行うリフレッシュ保育」が11.4%となっている。

年齢別にみると、0～3歳までは「認可保育所における一時保育」が最も多くなっているが、4・5歳では「幼稚園・認定こども園の預かり保育」が多くなっている。

利用事業別の利用日数・利用時間について、年間の利用日数はほとんどの事業において「年61日以上」が最も多くなっているが、「ふれあい子育てサポート」と「ベビーシッター」では「年10日」が最も多くなっている。週間の利用日数はいずれの事業においても「週1日」が最も多くなっている。利用時間は「認可保育所における一時保育」「川崎認定保育園で行うリフレッシュ保育」では「8時間」が最も多く、「幼稚園・認定こども園の預かり保育」「ふれあい子育てサポート」「ベビーシッター」では「2～4時間」に集中している。

不定期の教育・保育の事業等を利用する目的について、「子育て負担の軽減（リフレッシュ）のため」が69.7%で最も多く、次いで「私用（買物、習い事等）」が45.5%、「保護者の病気、冠婚葬祭」が32.9%となっている。

今後利用したい施設類型について、「幼稚園・認定こども園の預かり保育」が74.0%で最も多く、次いで「認可保育所における一時保育」が53.7%、「川崎認定保育園で行うリフレッシュ保育」が40.8%となっている。

不定期の教育・保育の事業等を利用していない理由について、「4日以上定期保育を利用して」が48.2%で最も多く、次いで「特に利用する必要はない」が21.9%、「どんな事業があるかわからない」が18.6%となっている。

短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用意向について、就学前子どもでは「利用したい」が30.0%、「利用する必要はない」が70.0%となっている。

就学子どもでは「利用したい」が22.1%、「利用する必要はない」が77.9%となっている。

利用の目的について、就学前子どもでは、「冠婚葬祭」「保護者や家族の育児疲れ・不安」の順となっている。

就学子どもでは「保護者・家族の病気」が69.5%で最も多く、次いで「保護者・家族の育児疲れや育児不安」が38.4%、「冠婚葬祭」が20.4%となっている。

9 小学校就学後の放課後の過ごし方について

低学年のうちの保護者が希望する子どもの放課後の過ごし方について、「わくわくプラザ（小学校の敷地内で実施している放課後児童クラブ）」が63.3%で最も多く、次いで「自宅」が46.8%、「習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）」が45.9%となっている。

週あたりの希望日数をみると、「わくわくプラザ」「民間事業者が行う放課後児童クラブ」「障害のある子どものための施設・事業所」において、「週5日」が40%を超えている。

高学年のときの保護者が希望する子どもの放課後の過ごし方について、「習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）」が70.0%で最も多く、次いで「自宅」が67.5%、「わくわくプラザ（小学校の敷地内で実施している放課後児童クラブ）」が29.0%となっている。

週あたり希望日数をみると、「わくわくプラザ」や「寺子屋事業」「図書館」等では「週1日」が多く、「放課後児童クラブ」「こども文化センター」等では「週5日」が多くなっている。

10 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

健康保険料及び厚生年金保険料の免除制度の認知度について、「育児休業給付、保険料免除とも知っている」が62.0%で最も多く、次いで「育児休業給付のみ知っている」が18.4%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らない」が18.3%となっている。

育児休業制度の取得状況について、「取得した」と「育児休業中である」を合わせると、母親が66.3%、父親が23.7%となっている。

取得しなかった理由について、母親では「子育てや家事に専念するため退職した」が25.2%で最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」が16.5%、「仕事に戻るのが難しそうだった」が10.0%となっている。

父親では「仕事が忙しかった」が53.7%で最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が40.4%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が30.7%となっている。

育児休業取得後の職場復帰の状況について、「育児休業取得後、職場に復帰した（転職を含む）」が母親では93.7%、父親では99.6%となっている。

育児休業取得後の職場復帰のタイミングについて、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が母親では78.9%、父親では8.0%となっている。

実際の育児休業取得期間について、母親では「7～12か月」が37.7%、父親では「～6か月」が88.0%で最も多くなっている。

希望の育児休業取得期間について、母親では「19か月～」が53.2%、父親では「～6か月」が58.4%で最も多くなっている。

希望より早く復帰した理由について、母親では「希望する保育所に入るため」が71.9%、父親では「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が44.9%で最も多くなっている。

希望より遅く復帰した理由について、母親・父親ともに「希望する保育所に入れなかったため」がそれぞれ54.6%、17.4%と最も多くなっている。

3歳までの休暇取得制度があった場合の希望について、母親では「31～36か月（3歳）」が34.6%、父親では「～6か月」が33.9%で最も多くなっている。

育児休業明けに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかについて、「必ず利用できる施設・事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得したい」が母親では94.9%、父親では68.7%となっている。

短時間勤務制度の取得有無について、「利用した」が母親では70.5%、父親では4.0%となっている。

短時間勤務制度を利用しなかった理由について、母親では「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が45.9%で最も多く、次いで「仕事が忙しかった」が25.0%、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が19.7%となっている。

父親では「仕事が忙しかった」が44.3%で最も多く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が41.5%、「配偶者が育児休暇制度や短時間勤務制度を利用した」が32.6%となっている。

11 こども誰でも通園制度（仮称）について（3歳未満の子どもを在宅で保育している人）

「こども誰でも通園制度（仮称）」の認知度について、「知らなかった」が68.5%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容は知らない」が18.3%、「知っていた」が13.2%となっている。

利用希望について、「利用したい」が45.6%で最も多く、次いで「利用しない」が37.2%、「利用したいが0歳6か月未満のため、利用できない」が9.9%となっている。

利用方法について、「定期利用（利用する園、月、曜日や時間を固定し、定期的に利用する方法）」が38.5%、「自由利用（利用する園、月、曜日や時間を固定せず、柔軟に利用する方法）」が61.5%となっている。

保育形態について、「施設や事業の在園児と合同で保育を受ける」が66.3%、「こども誰でも通園制度（仮称）」を利用しているお子さんだけで保育を受ける」が33.7%となっている。

利用したい施設・事業について、「認可保育所」が84.0%で最も多く、次いで「幼稚園」が63.8%、「認定こども園」が51.2%となっている。

「こども誰でも通園制度（仮称）」を希望しない理由について、「特に利用する必要性を感じない」

が 48.6%で最も多く、次いで「何をしているのかわからない」が 43.3%となっている。

12 小学校就学後の放課後事業の利用状況について（就学子ども）

放課後過ごす場所に関する情報源について、「学校」が 65.8%で最も多く、次いで「友人・知人」が 46.3%、「インターネット」が 28.9%となっている。

放課後の居場所について、「自宅」が 72.0%で最も多く、次いで「習い事（スイミング、ピアノ、学習塾など）」が 59.8%、「わくわくプラザ（小学校の敷地内で実施している放課後児童クラブ）」が 41.3%となっている。

今後利用したいものについて、「わくわくプラザ」が 38.1%で最も多く、次いで「こども文化センター」が 29.3%、「民間の事業者が行う放課後児童クラブ（学童保育）」が 13.6%となっている。「今後も利用したいとは思わない」は 34.0%となっている。

わくわくプラザの現在の利用状況について、「平日」が 94.7%で最も多く、次いで「夏休み等長期休暇期間中」が 65.7%、「土曜日」が 7.9%となっている。

利用している時間帯について、平日では下校時より「15:31～17:00」、土曜日では開始時間が「8:01～9:00」、終了時間が「15:31～18:00」、夏休み等長期休暇期間中では開始時間が「7:31～9:00」、終了時間が「15:31～18:00」に集中している。

わくわくプラザを利用したい学年について、「3年生」が 38.9%で最も多く、次いで「4年生」が 29.8%、「6年生」が 16.5%となっている。

わくわくプラザを利用している理由について、「就労などで保護者が家庭にいないから」が 82.4%で最も多く、次いで「安全に放課後を過ごせるから」が 57.5%、「利用料が無料だから」が 44.6%となっている。

19 時までの時間延長の利用状況と意向について、「利用していない、また、今後の利用予定もない」が 84.9%で最も多く、次いで「今は利用していないが、利用したい」が 8.6%、「利用している」が 6.4%となっている。

わくわくプラザ参加後の子どもの変化について、「友だちが増えた」が 42.7%で最も多く、次いで「いろいろな遊びを覚えた」が 40.4%、「特に変化なし」が 32.1%となっている。

わくわくプラザの保護者の満足度について、「どちらかといえば満足」が 49.4%で最も多く、次いで「満足」が 42.7%、「どちらかといえば不満」が 6.3%となっている。

わくわくプラザに今後望むことについて、「活動内容の充実」が 72.9%で最も多く、次いで「スタッフ体制の充実」が 37.7%、「児童の安全確保」が 34.0%となっている。

わくわくプラザで今後充実させてほしい内容について、「体育館、校庭などを使用した自由な遊び」が 54.1%で最も多く、次いで「実習・工作教室などの体験プログラム」が 48.0%、「宿題をしつかりさせること」が 28.1%となっている。

民間学童保育の現在の利用状況について、「平日」が 97.8%で最も多く、次いで「夏休み等長期休暇期間中」が 87.8%、「土曜日」が 2.8%となっている。

利用している時間帯について、平日では下校時より「17:31～19:00」、夏休み等長期休暇期間中では開始時間が「7:31～8:30」、終了時間が「17:31～19:00」に集中している。

民間学童保育を利用している理由について、「就労などで保護者が家庭にいないから」が 82.9%

で最も多く、次いで「独自のサービスを受けられるから」が 70.2%、「安全に放課後を過ごせるから」が 61.9%となっている。

今回の調査において、ふれあい子育てサポートを利用している人は2人で、週1日、1～2時間利用している。

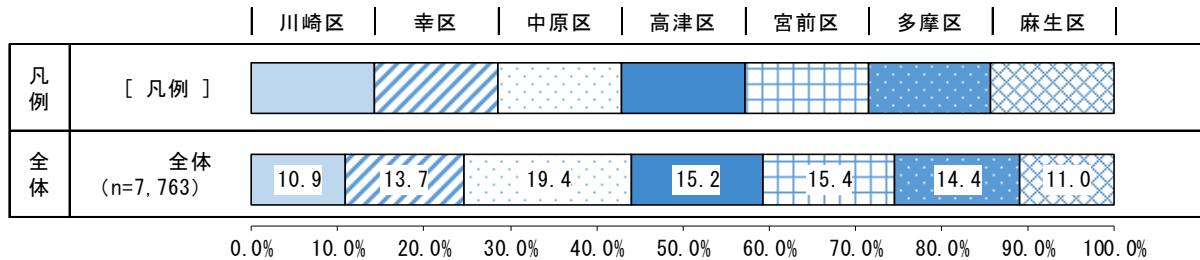
ふれあい子育てサポートを利用している理由について、「安全に放課後を過ごせるから」「利用できる時間が長いから」「子どもが行きたいというから」となっている。

Ⅲ 調査結果（詳細）

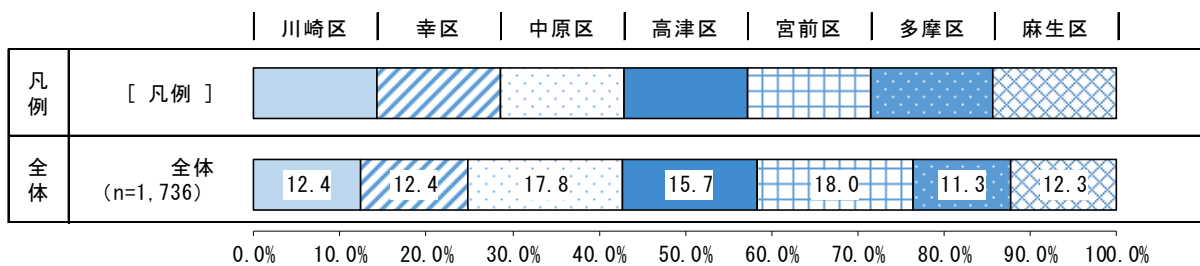
1 子どもと家族の状況について

(1) 居住区

■就学前子ども（問1-1）（SA）

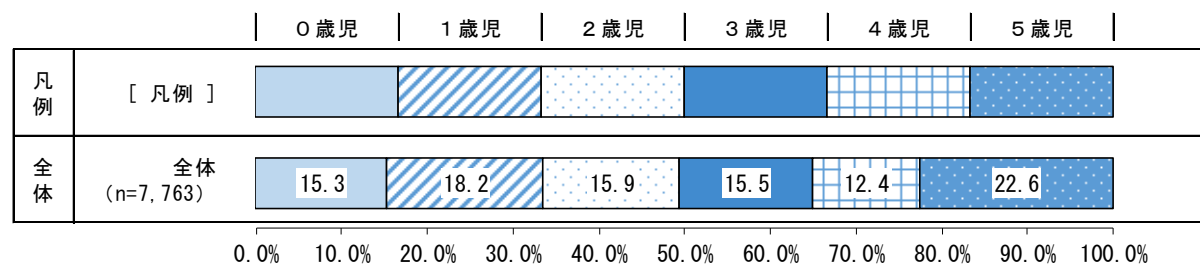


■就学子ども（問1-1）（SA）

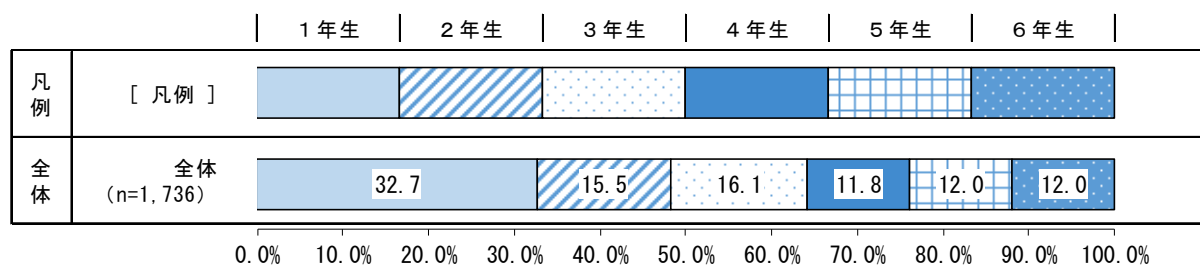


(2) 子どもの年齢

■就学前子ども（問1-3）（SA）

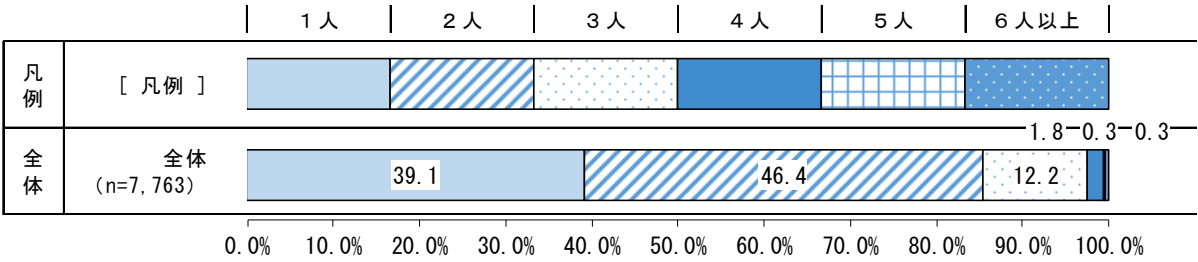


■就学子ども（問1-3）（SA）

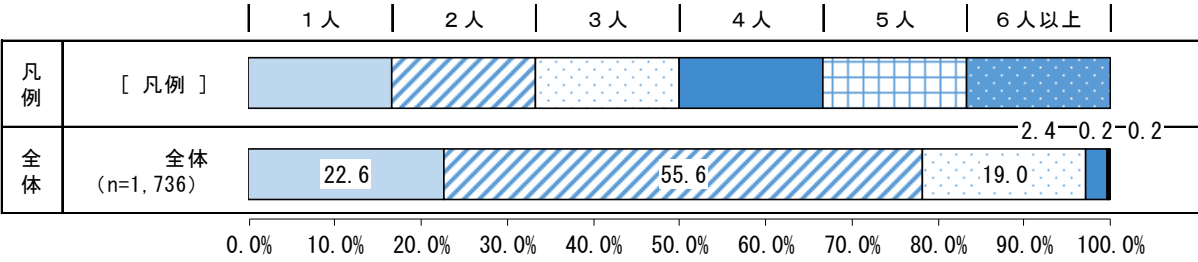


(3) 子どもの人数

■就学前子ども（問1-4）（SA）

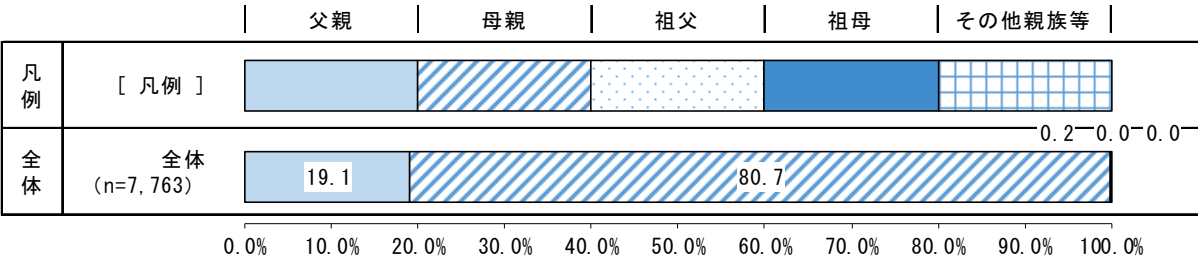


■就学子ども（問1-4）（SA）

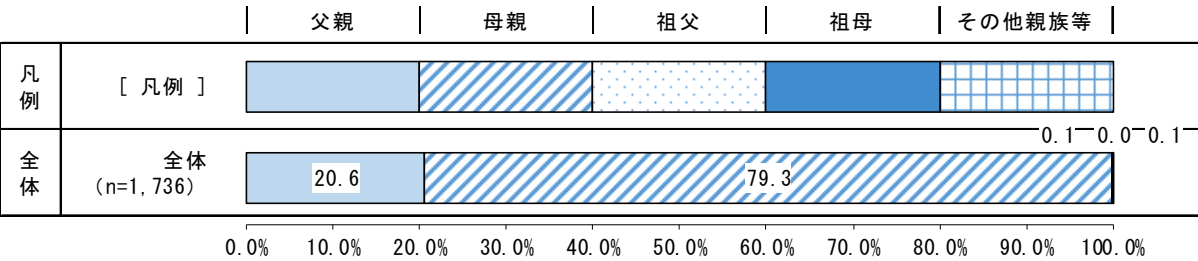


(4) 調査票の回答者

■就学前子ども（問1-5）（SA）

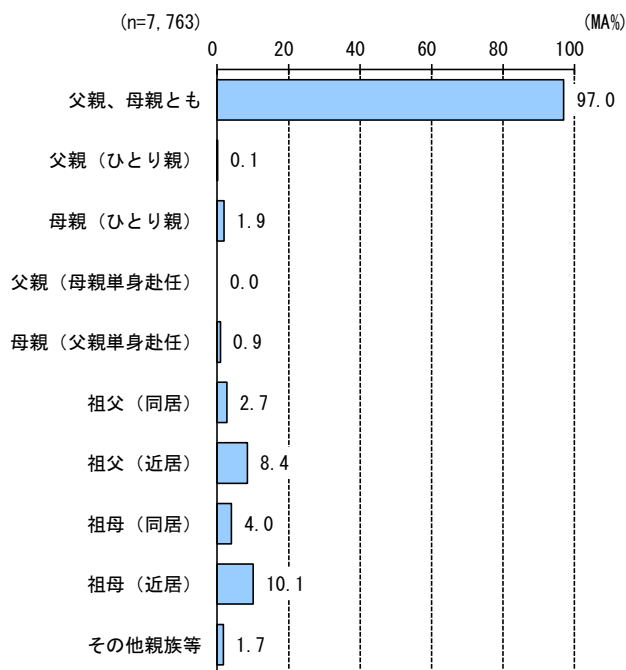


■就学子ども（問1-5）（SA）

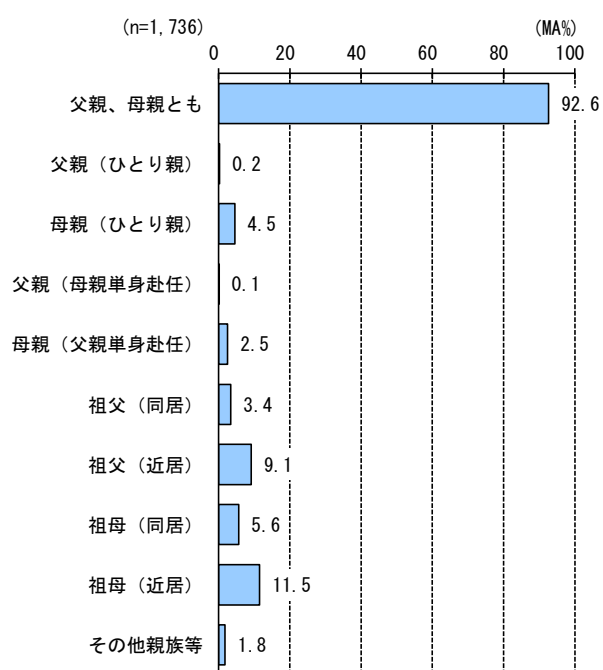


(5) 子どもの家族の同居・近居の状況

■就学前子ども（問1-6）（MA）

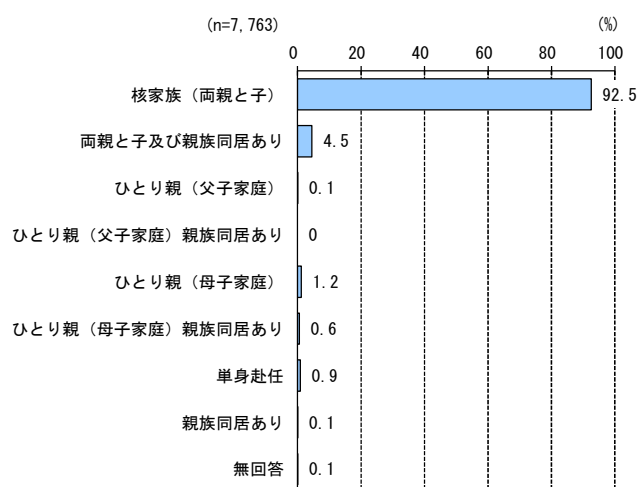


■就学子ども（問1-6）（MA）

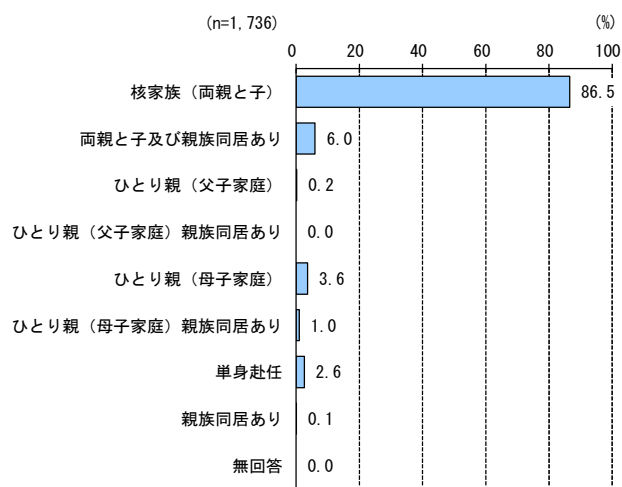


(6) 家族構成の状況

■就学前子ども（問1-6）



■就学子ども（問1-6）



●世帯別の近居の状況

■就学前子ども（問1-6）

単位：％

		母数 (n)	近 居 父 あ り み	近 居 母 あ り み	近 居 父 あ り 母 と も に	近 居 父 な し 母 と も に	近 居 父 あ り 母 と も に	近 居 父 な し 母 と も に
	全体	7,763	0.3	1.9	8.1	89.7	10.3	89.7
世帯状況	核家族（両親と子）	7,179	0.3	1.6	7.9	90.2	9.8	90.2
	両親と子及び親族同居あり	351	0.6	△ 8.0	△ 13.1	▼ 78.3	21.7	78.3
	ひとり親（父子家庭）	5	-	-	-	△ 100.0	-	100.0
	ひとり親（父子家庭）親族同居あり	1	-	-	-	△ 100.0	-	100.0
	ひとり親（母子家庭）	96	-	3.1	9.4	87.5	12.5	87.5
	ひとり親（母子家庭）親族同居あり	48	-	-	-	△ 100.0	-	100.0
	単身赴任	70	-	1.4	10.0	88.6	11.4	88.6
	親族同居	9	-	-	-	△ 100.0	-	100.0

■就学子ども（問1-6）

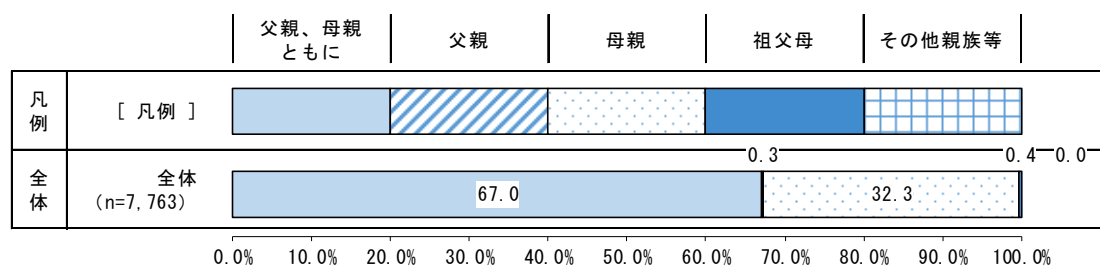
単位：％

		母数 (n)	近 居 父 あ り み	近 居 母 あ り み	近 居 父 あ り 母 と も に	近 居 父 な し 母 と も に	近 居 父 あ り 母 と も に	近 居 父 な し 母 と も に
	全体	1,736	0.4	2.8	8.7	88.1	11.9	88.1
世帯状況	核家族（両親と子）	1,502	0.2	2.7	9.0	88.1	11.9	88.1
	両親と子及び親族同居あり	104	1.0	3.8	7.7	87.5	12.5	87.5
	ひとり親（父子家庭）	4	-	-	-	△ 100.0	0.0	100.0
	ひとり親（父子家庭）親族同居あり	-	-	-	-	-	-	-
	ひとり親（母子家庭）	62	3.2	3.2	▼ 1.6	91.9	8.0	91.9
	ひとり親（母子家庭）親族同居あり	17	△ 5.9	5.9	-	88.2	11.8	88.2
	単身赴任	45	-	2.2	△ 15.6	▼ 82.2	17.8	82.2
	親族同居あり	2	-	-	-	△ 100.0	0.0	100.0

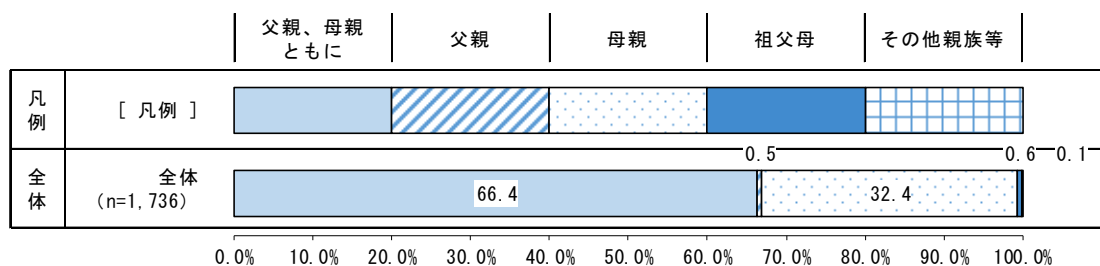
※**上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

(7)子育てを主に行っている人

■就学前子ども（問1-7）（SA）



■就学子ども（問1-7）（SA）

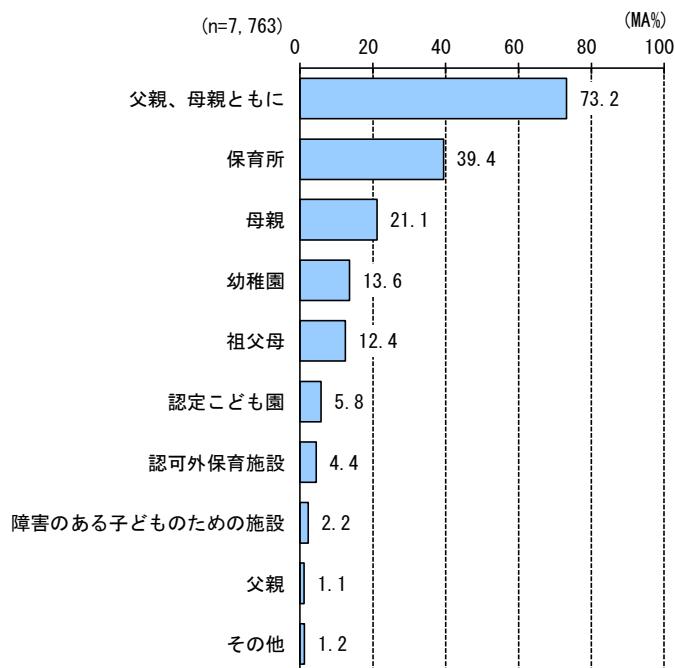


2 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育て（教育を含む）に日常的にかかわっている人や施設

子育て（教育を含む）に日常的にかかわっている人や施設について、「父親、母親ともに」が73.2%で最も多く、次いで「保育所」が39.4%、「母親」が21.1%となっている。

■就学前子ども（問2-1）（MA）

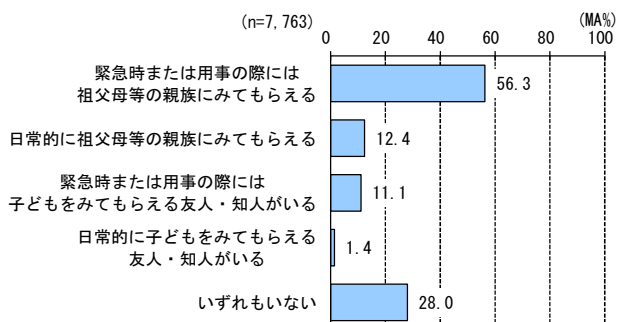


(2) 子育てに対する支え

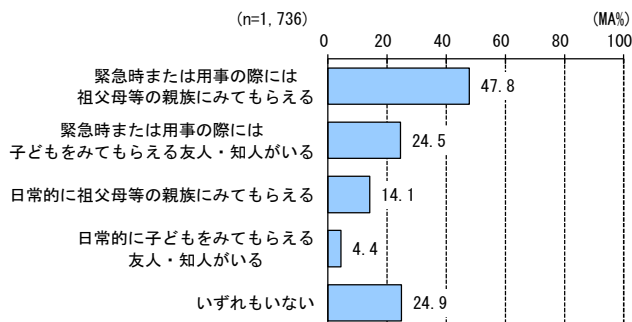
日頃、子どもをみてもらえる親族及び知人について、「緊急時または用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が就学前子どもでは56.3%、就学子どもでは47.8%と最も多くなっている。

「緊急時または用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」は、就学前子どもが11.1%に対し、就学子どもが24.5%となっている。

■就学前子ども（問2-2）（MA）



■就学子ども（問2-1）（MA）

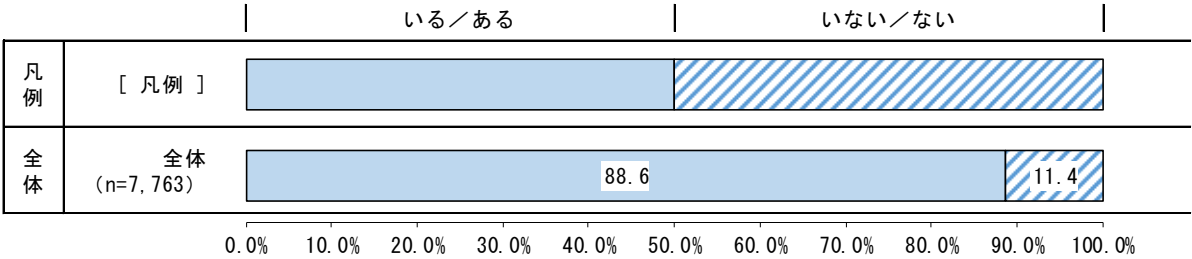


(3) 子育てに関する相談の状況

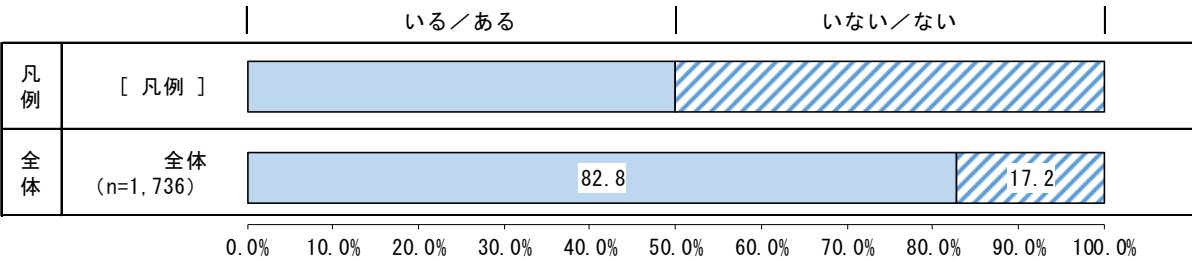
ア 子育てに関する気軽な相談先の有無

子育てに関する気軽な相談先の有無について、「いる／ある」は就学前子どもが 88.6%、就学子どもが 82.8%となっている。

■ 就学前子ども（問2-3）（SA）



■ 就学子ども（問2-2）（SA）

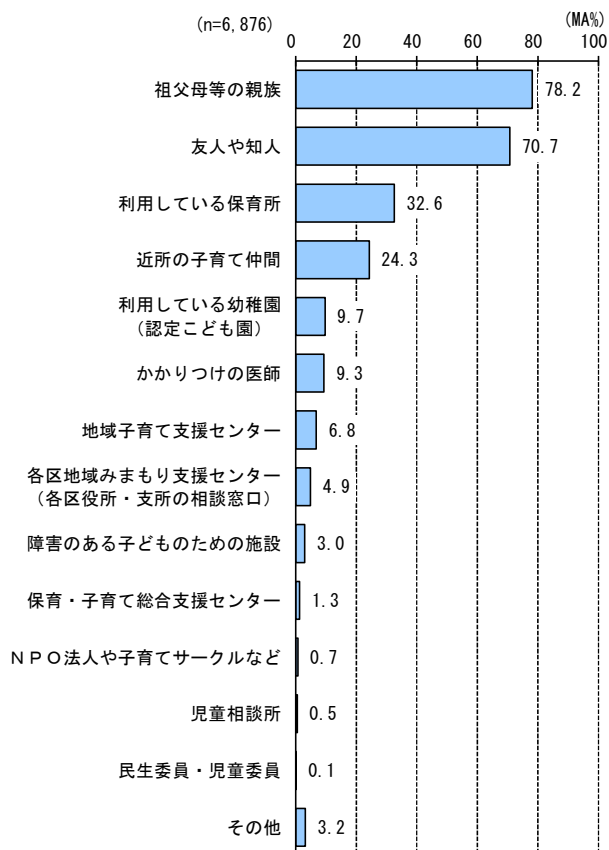


イ 子育てに関する相談先（人・施設等）

子育てに関する相談先（人・施設等）について、就学前子どもでは「祖父母等の親族」が78.2%で最も多く、次いで「友人や知人」が70.7%、「利用している保育所」が32.6%となっている。

年齢別にみると、2歳で「利用している保育所」が44.2%と最も高くなっており、また、子どもの年齢が上がるにつれて、「近所の子育て仲間」の割合も高くなる傾向がある。

■就学前子ども（問2-4）（MA）



●年齢別の相談先

■就学前子ども（問2-4×問1-3）

単位：%

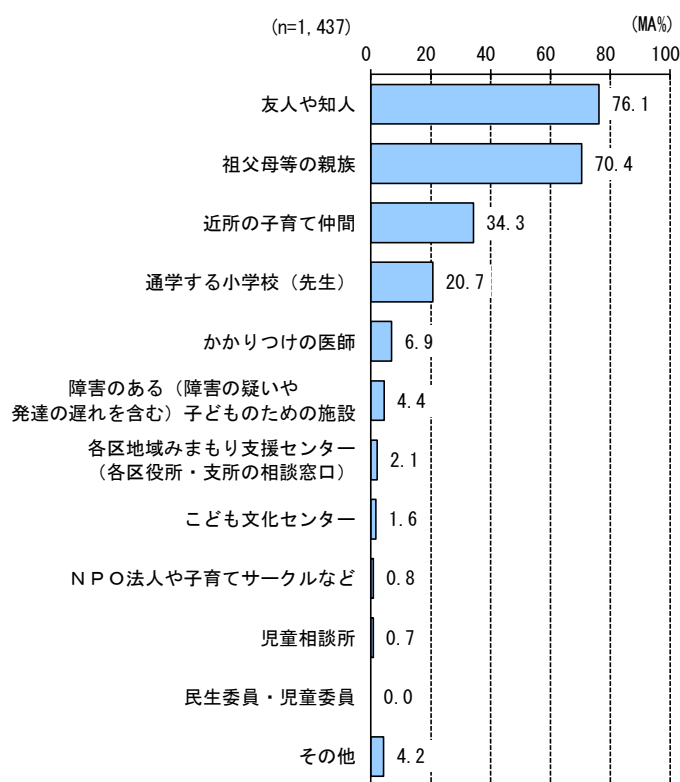
		祖父母等の親族	友人や知人	近所の子育て仲間	（各区地域みまもり支援センター）	児童相談所	保育・子育て総合支援センター	地域子育て支援センター	利用している保育所	（利用している幼稚園）	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	NPO法人や子育てサークルなど	子ども（障害のある）の疑いや発達の遅れを含む	その他
全体	6,876	78.2	70.7	24.3	4.9	0.5	1.3	6.8	32.6	9.7	0.1	9.3	0.7	3.0	3.2
子どもの年齢	0歳	△ 84.8	71.8	▼ 15.6	9.4	0.3	2.1	10.1	▼ 11.5	▼ 1.5	0.1	12.3	0.7	0.5	4.4
	1歳	79.5	69.9	20.8	6.5	0.3	1.6	△ 13.5	▼ 2.1	▼ 2.1	0.2	9.9	0.9	0.9	3.3
	2歳	78.1	68.9	22.8	5.4	0.3	1.3	7.1	△ 44.2	▼ 3.6	-	9.4	1.0	2.4	3.0
	3歳	79.1	69.7	25.3	3.4	0.6	1.2	3.9	△ 38.9	10.6	0.1	7.9	0.3	3.5	2.7
	4歳	77.2	71.9	△ 30.0	2.6	0.7	0.7	3.3	37.4	△ 17.1	-	8.3	0.6	5.3	2.4
	5歳	▼ 72.6	71.7	△ 30.6	2.5	0.7	0.7	2.5	34.7	△ 21.7	0.1	8.3	0.6	5.4	3.3

※ **上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

就学子どもでは「友人や知人」が 76.1%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」が 70.4%、「近所の子育て仲間」が 34.3%となっている。

学年別にみると、全体的な傾向と差異はない。

■就学子ども（問2-3）（MA）



●学年別の相談先

■就学子ども（問2-3×問1-3）

単位：％

														その他
														障害のある 子どものための施設 （障害の疑いや発達の遅れを含む）
														NPO法人や子育てサークルなど
														かかりつけの医師
														民生委員・児童委員
														通学する小学校（先生）
														こども文化センター
														児童相談所
														各区地域みまもり支援センター （各区役所・支所の相談窓口）
														近所の子育て仲間
														友人や知人
														祖父母等の親族
全体		1,437	70.4	76.1	34.3	2.1	0.7	1.6	20.7	-	6.9	0.8	4.4	4.2
子どもの学年	1年生	484	72.7	75.8	35.1	2.3	0.8	2.9	21.9	-	7.2	0.6	4.3	3.5
	2年生	224	69.2	74.6	34.4	2.2	0.9	0.4	21.0	-	7.1	0.9	3.1	3.6
	3年生	234	71.8	75.6	35.0	2.6	0.4	0.9	17.9	-	6.8	0.4	6.0	7.3
	4年生	150	72.0	79.3	37.3	2.0	-	1.3	22.0	-	7.3	2.0	2.7	4.0
	5年生	169	▼ 65.1	△ 81.1	31.4	1.8	0.6	1.8	19.5	-	7.7	-	1.8	3.6
	6年生	176	67.6	72.2	31.3	1.1	1.1	0.6	21.0	-	4.5	1.7	8.0	4.0

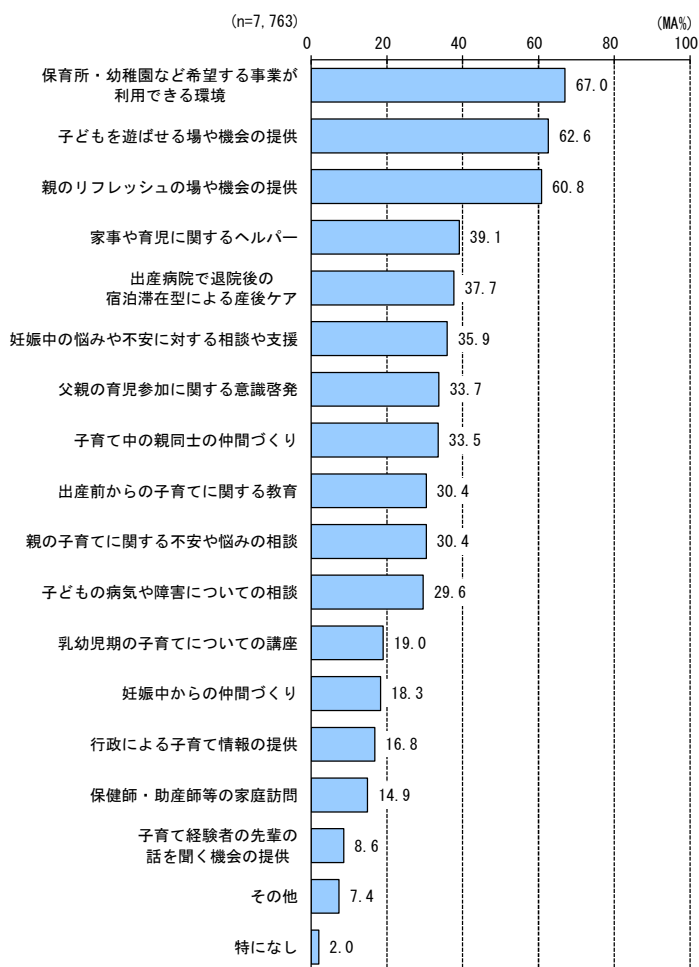
※ **上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

(4) 安心して子育てを行うために、あればよいと思うサポート

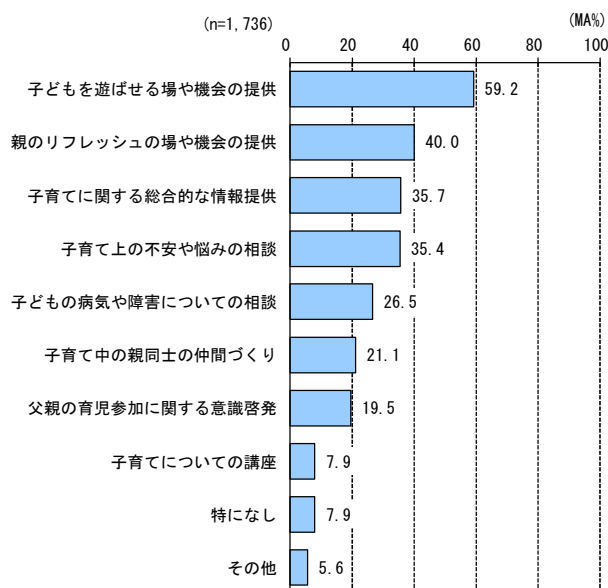
安心して子育てを行うために、あればよいと思うサポートについて、就学前子どもでは、「保育所・幼稚園など希望する事業が利用できる環境」が 67.0%で最も多く、次いで「子どもを遊ばせる場や機会の提供」が 62.6%、「親のリフレッシュの場や機会の提供」が 60.8%となっている。

就学子どもでは、「子どもを遊ばせる場や機会の提供」が 59.2%で最も多く、次いで「親のリフレッシュの場や機会の提供」が 40.0%、「子育てに関する総合的な情報提供」が 35.7%となっている。

■ 就学前子ども（問2-5）（MA）



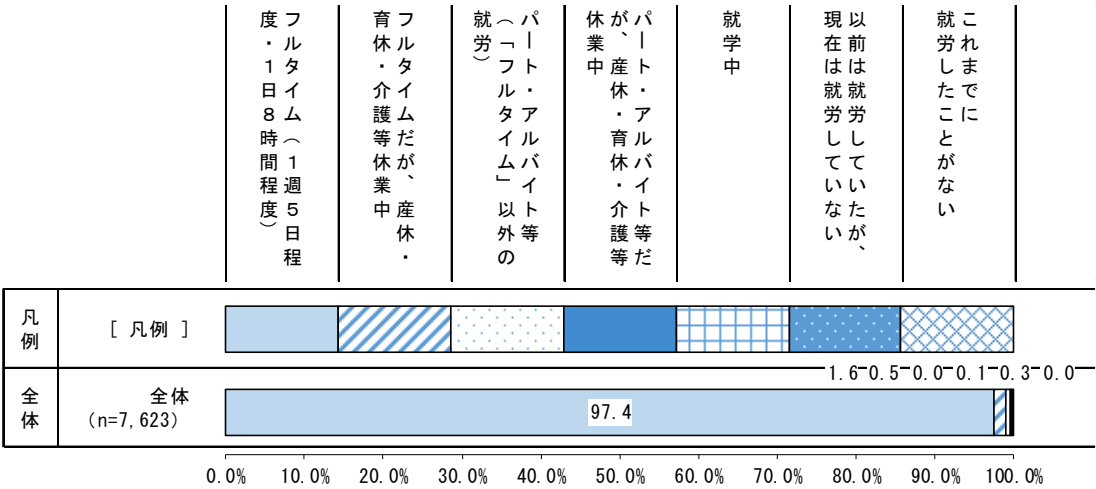
■ 就学子ども（問2-4）（MA）



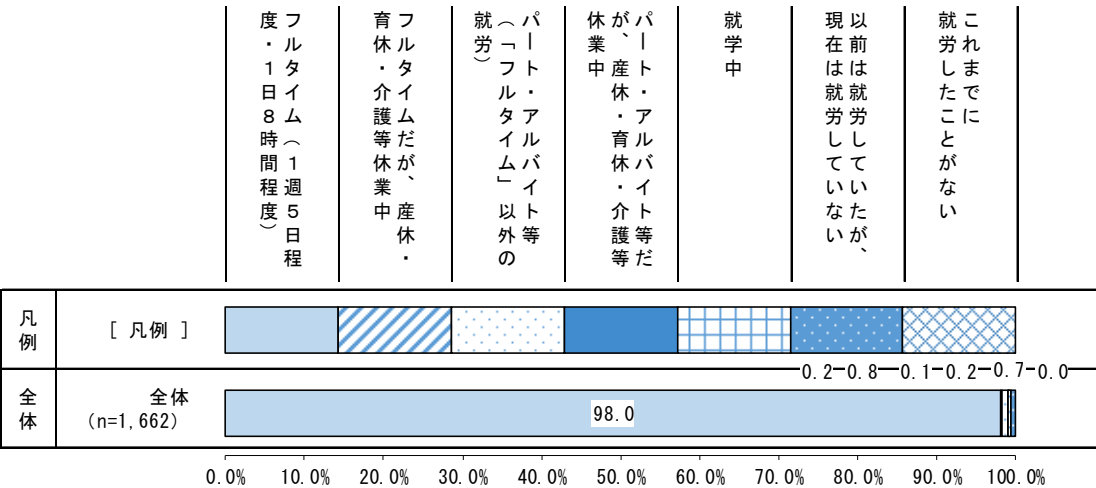
(2) 父親（祖父等）の就労状況

父親（祖父等）の就労状況について、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）」が就学前子どもで97.4%、就学子どもで98.0%と最も多くなっている。

■就学前子ども（問3-1）（SA）



■就学子ども（問3-1）（SA）



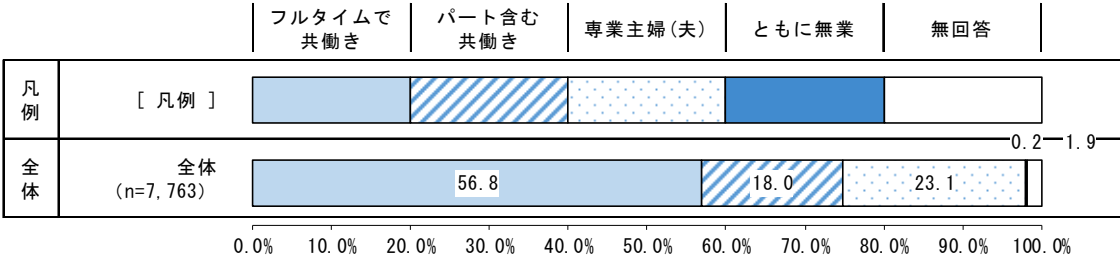
(3) 世帯（母親（祖母等）と父親（祖父等））の就労状況

世帯の就労状況について、就学前子どもでは「フルタイムで共働き」が 56.8%、「パートを含む共働き」が 18.0%、「専業主婦（夫）」が 23.1%となっている。

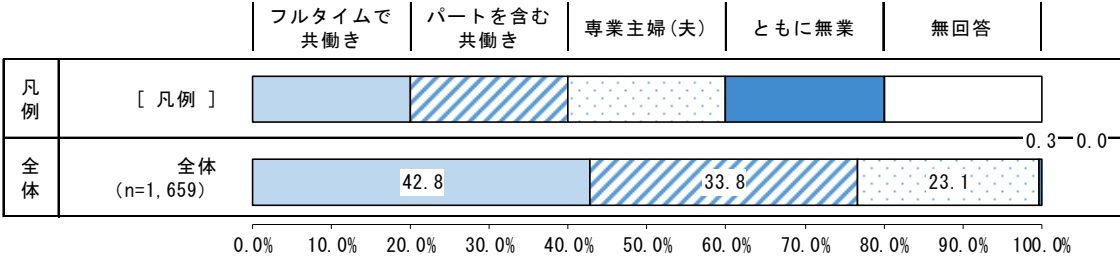
就学子どもでは「フルタイムで共働き」が 42.8%、「パートを含む共働き」が 33.8%、「専業主婦（夫）」が 23.1%となっている。

就労状況別に世帯の状況をみると、「フルタイムで共働き」「パートを含む共働き」「専業主婦（夫）」では、「核家族（両親と子）」が就学前子どもで 90%以上、就学子どもで 90%前後となっている。

■就学前子ども（問3-1）（SA）



■就学子ども（問3-1）（SA）



●就労状況別の世帯の状況

■就学前子ども（問3-1×問1-6）

	母数 (n)	（核 家族 と子）	親 両 居 同 子 及 び	（一 父 子 と 家 親 庭）	親 （一 父 子 と 家 親 庭）	（一 母 子 と 家 親 庭）	親 （一 母 子 と 家 親 庭）	単 身 赴 任	親 族 同 居	無 回 答
	7,763	92.5	4.5	0.1	0.0	1.2	0.6	0.9	0.1	0.1
フルタイムで共働き	4,410	95.5	3.6	-	-	0.1	-	0.7	0.1	0.0
パートを含む共働き	1,401	93.4	5.6	-	-	0.1	0.1	0.6	0.1	0.2
専業主婦（夫）	1,794	91.9	6.4	-	0.1	0.2	0.1	1.3	0.1	-
ともに無業	13	▼ 76.9	7.7	-	-	△ 7.7	△ 7.7	-	-	-

■就学子ども（問3-1×問1-6）

	母数 (n)	（核 家族 と子）	同 両 居 親 と 子 及 び 親 族	（一 父 子 と 家 親 庭）	親 （一 父 子 と 家 親 庭）	（一 母 子 と 家 親 庭）	親 （一 母 子 と 家 親 庭）	単 身 赴 任	親 族 同 居	無 回 答
	1,659	90.4	6.3	0.1	-	0.4	0.1	2.7	0.1	-
フルタイムで共働き	710	91.8	5.2	0.1	-	0.3	-	2.5	-	-
パートを含む共働き	560	90.0	6.8	-	-	-	-	2.9	0.4	-
専業主婦（夫）	384	88.5	7.3	-	-	1.0	0.3	2.9	-	-
ともに無業	5	▼ 80.0	△ 20.0	-	-	-	-	-	-	-

※ **上位 1 位**、**上位 2 位**、△（全体と比べて 5 ポイント以上高い）、▼（全体と比べて 5 ポイント以上低い）

(4) 母親（祖母等）の就労状況の詳細

ア フルタイム・パートタイム勤務の状況

（産休・育休・介護休業者の休業前の状況を含む）

母親（祖母等）の就労状況について、就労日数では、「5日」が就学前子どもで 82.7%、就学子どもで 62.9%と最も多くなっている。就労時間では、「8時間」が就学前子どもで 39.2%、就学子どもで 32.6%と最も多くなっている。家を出る時間では、「8時」が就学前子どもで 47.1%、就学子どもで 54.1%と最も多くなっている。帰宅時間では、「18時」就学前子どもで 41.0%、就学子どもで 27.7%と最も多くなっている。

■就学前子ども（問3-2）（SA）

（1週あたりの就労日数）

	母数(n)	%
1日	50	0.8
2日	122	2.1
3日	260	4.4
4日	442	7.4
5日	4918	82.7
6日	148	2.5
7日	8	0.1
全体	5948	100.0

（1日あたり就労時間）

	母数(n)	%
1時間	7	0.1
2時間	20	0.3
3時間	63	1.1
4時間	221	3.7
5時間	331	5.6
6時間	953	16.0
7時間	1215	20.4
8時間	2330	39.2
9時間	472	7.9
10時間	244	4.1
11時間	37	0.6
12時間	41	0.7
13時間	6	0.1
14時間以上	8	0.1
全体	5948	100.0

（家を出る時間）

	母数(n)	%
～5時	44	0.7
6時	201	3.4
7時	1863	31.3
8時	2800	47.1
9時	830	14.0
10時	122	2.1
11時	20	0.3
12時～	68	1.1
全体	5948	100.0

（帰宅時間）

	母数(n)	%
～15時	627	10.5
16時	285	4.8
17時	1123	18.9
18時	2437	41.0
19時	1047	17.6
20時	279	4.7
21時	85	1.4
22時～	65	1.1
全体	5948	100.0

■就学子ども（問3-2）（SA）

	母数(n)	%
1日	19	1.4
2日	61	4.5
3日	186	13.8
4日	189	14.0
5日	850	62.9
6日	41	3.0
7日	5	0.4
全体	1351	100

	母数(n)	%
1時間	3	0.2
2時間	10	0.7
3時間	42	3.1
4時間	147	10.9
5時間	151	11.2
6時間	183	13.5
7時間	194	14.4
8時間	440	32.6
9時間	97	7.2
10時間	63	4.7
11時間	7	0.5
12時間	8	0.6
13時間	1	0.1
14時間以上	5	0.4
全体	1351	100.0

	母数(n)	%
～5時	11	0.8
6時	33	2.4
7時	240	17.8
8時	731	54.1
9時	259	19.2
10時	44	3.3
11時	7	0.5
12時～	26	1.9
全体	1351	100.0

	母数(n)	%
～15時	298	22.1
16時	118	8.7
17時	190	14.1
18時	374	27.7
19時	265	19.6
20時	75	5.6
21時	15	1.1
22時～	16	1.2
全体	1351	100.0

※上位1位

●世帯就労状況別の母親（祖母等）の就労状況

世帯就労状況別にみると、「フルタイムで共働き」は就学前子ども・就学子どもともに就労日数は「5日」が90%を超えており、就労時間については「8時間」が最も多くなっている。「パートを含む共働き」をみると、就学前子どもでは就労日数は「5日」が43.2%、就労時間は「6時間」が30.5%と最も多くなっているのに対し、就学子どもでは就労日数は「3日」が32.5%、就労時間は「4時間」が25.0%と最も多くなっている。

■就学前子ども（問3-2×問3-1）

単位：％

	母数 (n)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日
全体	5,948	0.8	2.1	4.4	7.4	82.7	2.5	0.1
フルタイムで共働き	4,410	0.1	0.1	0.1	▼ 1.3	△ 95.5	2.8	0.1
パートを含む共働き	1,401	3.3	△ 8.4	△ 17.8	△ 26.1	▼ 43.2	1.0	0.2
専業主婦（夫）	14	-	-	△ 14.3	△ 21.4	▼ 64.3	-	-

単位：％

	母数 (n)	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間	13時間	14時間 以上
全体	5,948	0.1	0.3	1.1	3.7	5.6	16.0	20.4	39.2	7.9	4.1	0.6	0.7	0.1	0.1
フルタイムで共働き	4,410	0.0	-	0.0	0.1	1.3	11.5	21.6	△ 48.3	9.9	5.3	0.8	0.9	0.1	0.1
パートを含む共働き	1,401	0.4	1.4	4.3	△ 15.1	△ 19.0	△ 30.5	17.0	▼ 10.1	▼ 1.1	0.5	0.1	0.1	-	0.4
専業主婦（夫）	14	-	-	-	7.1	7.1	▼ 7.1	▼ 7.1	△ 50.0	△ 21.4	-	-	-	-	-

■就学子ども（問3-2×問3-1）

単位：％

	母数 (n)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日
全体	1,351	1.4	4.5	13.8	14.0	62.9	3.0	0.4
フルタイムで共働き	710	-	-	▼ 0.1	▼ 2.7	△ 92.5	4.4	0.3
パートを含む共働き	560	3.4	△ 10.7	△ 32.5	△ 28.0	▼ 23.4	1.6	0.4
専業主婦（夫）	10	-	-	10.0	△ 20.0	△ 70.0	-	-

単位：％

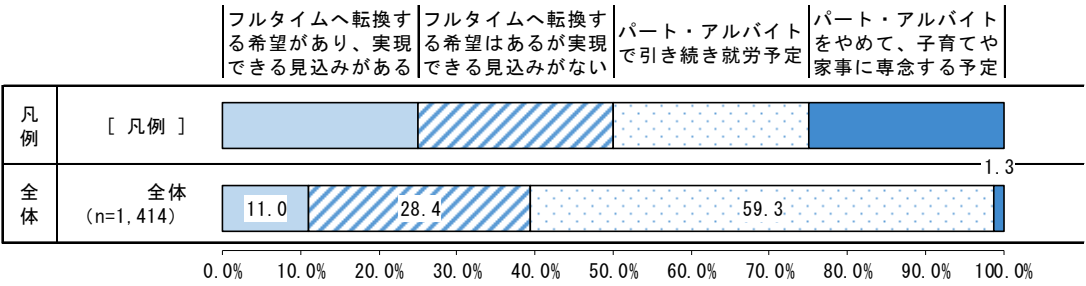
	母数 (n)	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間	13時間	14時間 以上
全体	1,351	0.2	0.7	3.1	10.9	11.2	13.5	14.4	32.6	7.2	4.7	0.5	0.6	0.1	0.4
フルタイムで共働き	710	-	-	-	▼ 0.4	▼ 1.4	▼ 4.9	17.3	△ 53.9	11.5	8.2	0.8	0.7	0.1	0.6
パートを含む共働き	560	0.5	1.6	7.5	△ 25.0	△ 24.3	△ 24.8	▼ 9.3	▼ 5.9	▼ 0.5	0.2	-	0.2	-	0.2
専業主婦（夫）	10	-	-	-	-	10.0	△ 20.0	△ 20.0	▼ 20.0	10.0	△ 10.0	-	△ 10.0	-	-

※ **上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

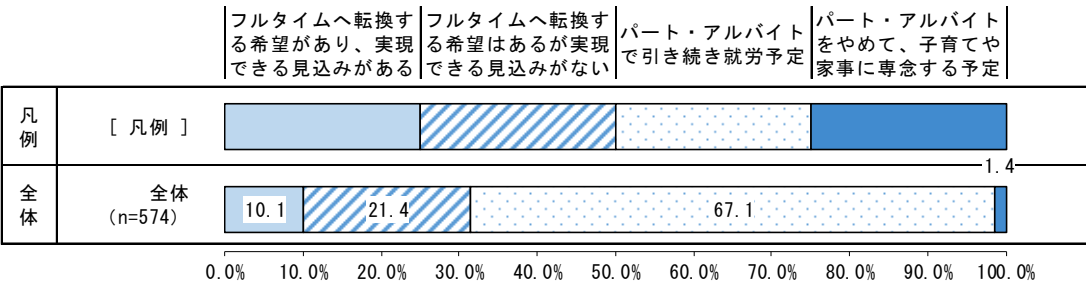
イ パート・アルバイト就労のフルタイムへの転換希望

パート・アルバイト就労のフルタイムへの転換希望について、「パート・アルバイトで引き続き就労予定」が就学前子どもで 59.3%、就学子どもで 67.1%と最も多くなっている。

■ 就学前子ども（問3-3）（SA）



■ 就学子ども（問3-3）（SA）



ウ 就学中の方^{かた}の状況

母親の就学中の状況について、就学前子どもでは、就学日数は「5日」が11人中6人、就学時間は11人中「5時間」が3人、「4時間」「6時間」が2人となっている。家を出る時間は「8時」が11人中5人、帰宅時間は「17時」「18時」がそれぞれ11人中3人となっている。就学子どもでは、回答者が1人であり、就学日数が「5日」、就学時間が「4時間」、家を出る時間が「10時」、帰宅時間が「17時」と回答している。

■就学前子ども（問3-4）（SA） ■就学子ども（問3-4）（SA）

（1週あたりの就学日数）

	母数(n)	%
1日	1	9.1
2日	-	-
3日	-	-
4日	2	18.2
5日	6	54.5
6日	1	9.1
7日	1	9.1
全体	11	100.0

	母数(n)	%
1日	-	-
2日	-	-
3日	-	-
4日	-	-
5日	-	-
6日	1	100.0
7日	-	-
全体	1	100.0

（1日あたり就学時間）

	母数(n)	%
1時間	-	-
2時間	1	9.1
3時間	-	-
4時間	2	18.2
5時間	3	27.3
6時間	2	18.2
7時間	1	9.1
8時間	1	9.1
9時間	-	-
10時間	1	9.1
11時間	-	-
12時間	-	-
13時間	-	-
14時間以上	-	-
全体	11	100.0

	母数(n)	%
1時間	-	-
2時間	-	-
3時間	-	-
4時間	1	100.0
5時間	-	-
6時間	-	-
7時間	-	-
8時間	-	-
9時間	-	-
10時間	-	-
11時間	-	-
12時間	-	-
13時間	-	-
14時間以上	-	-
全体	1	100.0

（家を出る時間）

	母数(n)	%
～5時	-	-
6時	1	9.1
7時	1	9.1
8時	5	45.5
9時	3	27.3
10時	-	-
11時	-	-
12時～	1	9.1
全体	11	100.0

	母数(n)	%
～5時	-	-
6時	-	-
7時	-	-
8時	-	-
9時	-	-
10時	1	100.0
11時	-	-
12時～	-	-
全体	1	100.0

（帰宅時間）

	母数(n)	%
～15時	2	18.2
16時	2	18.2
17時	3	27.3
18時	3	27.3
19時	1	9.1
20時	-	-
21時	-	-
22時～	-	-
全体	11	100.0

	母数(n)	%
～15時	-	-
16時	-	-
17時	1	100.0
18時	-	-
19時	-	-
20時	-	-
21時	-	-
22時～	-	-
全体	1	100.0

※上位1位

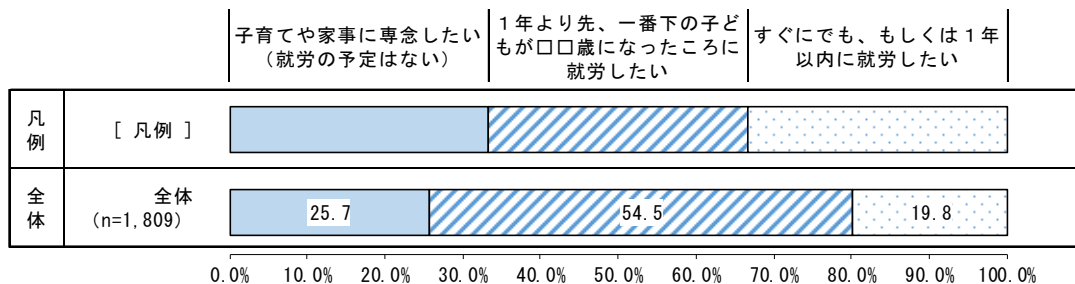
エ 現在非就労の今後の就労希望と希望する時期や就労条件

母親の今後の就労希望について、「1年より先」が就学前子どもで 54.5%、就学子どもで 36.4%と最も多くなっている。

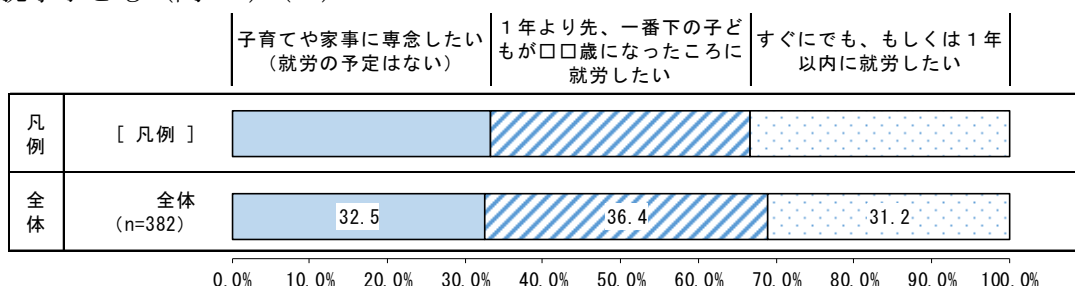
就労希望の時期について、就学前子どもでは「3歳」が 22.2%、就学子どもでは「8歳以上」が 64.0%と最も多くなっている。

(7) 今後の就労希望

■就学前子ども（問3-5）（SA）



■就学子ども（問3-5）（SA）



(イ) 就労希望の時期（一番下の子どもが何歳になったら働きたいか）

■就学前子ども（問3-5）（SA）

	母数(n)	%
1歳	23	2.3
2歳	29	2.9
3歳	219	22.2
4歳	162	16.4
5歳	42	4.3
6歳	150	15.2
7歳	170	17.2
8歳以上	163	16.5
無回答	28	2.8
全体	986	100.0

■就学子ども（問3-5）（SA）

	母数(n)	%
1歳	—	—
2歳	—	—
3歳	6	4.3
4歳	6	4.3
5歳	4	2.9
6歳	8	5.8
7歳	22	15.8
8歳以上	89	64.0
無回答	4	2.9
全体	139	100.0

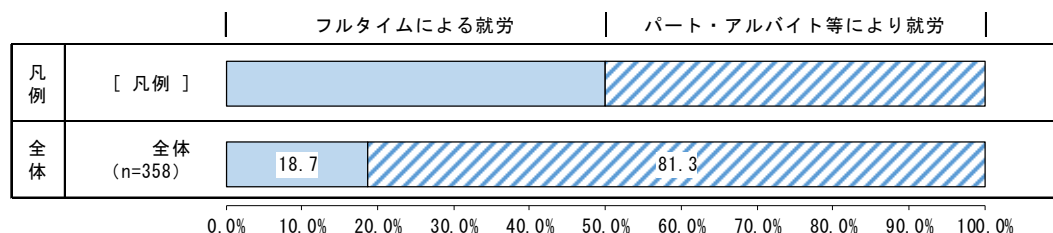
※上位1位

希望する就労形態について、「パート・アルバイト等により就労」が就学前子どもで 81.3%、就学子どもで 95.0%となっている。

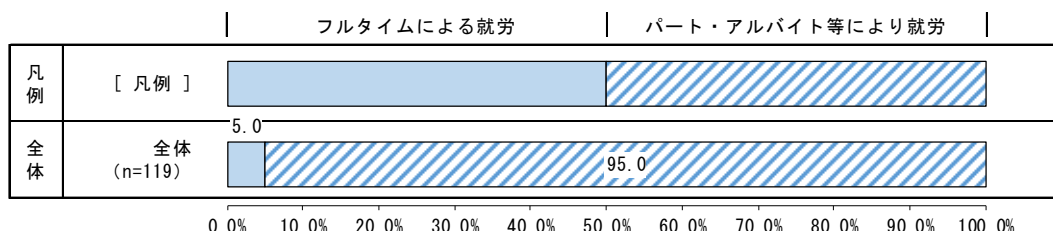
希望する就労条件について、就学前子どもでは、就労日数が「3日」で 49.8%、就労時間が「5時間」で 33.3%と最も多く、就学子どもでは、「3日」で 65.5%、「5時間」で 39.8%と最もおおくになっている。

(ウ) 希望する就労形態（すぐにでも、または1年以内に就労したい人の希望）

■就学前子ども（問3-5）（SA）



■就学子ども（問3-5）（SA）



(エ) 希望する就労条件（パート・アルバイトを希望する人の就労条件）

■就学前子ども（問3-5）（SA）

	母数(n)	%
1日	3	1.0
2日	26	8.9
3日	145	49.8
4日	89	30.6
5日	27	9.3
6日	—	—
7日	—	—
無回答	1	0.3
全体	291	100.0

■就学子ども（問3-5）（SA）

	母数(n)	%
1日	1	0.9
2日	10	8.8
3日	74	65.5
4日	23	20.4
5日	5	4.4
6日	—	—
7日	—	—
無回答	—	—
全体	113	100.0

	母数(n)	%
1時間	—	—
2時間	2	0.7
3時間	19	6.5
4時間	93	32.0
5時間	97	33.3
6時間	54	18.6
7時間	12	4.1
8時間	11	3.8
9時間	—	—
10時間	—	—
11時間	—	—
12時間	—	—
13時間	—	—
14時間以上	—	—
無回答	3	1.0
全体	291	100.0

	母数(n)	%
1時間	—	—
2時間	1	0.9
3時間	7	6.2
4時間	36	31.9
5時間	45	39.8
6時間	19	16.8
7時間	3	2.7
8時間	2	1.8
9時間	—	—
10時間	—	—
11時間	—	—
12時間	—	—
13時間	—	—
14時間以上	—	—
無回答	—	—
全体	113	100.0

※上位1位

(5) 父親（祖父等）の就労状況の詳細

ア フルタイム・パートタイム勤務の状況（育休・介護休業者の休業前の状況を含む）

父親のフルタイム・パートタイム勤務の状況について、就労日数では、「5日」が就学前子どもで82.7%、就学子どもで81.7%と最も多くなっている。就労時間では、「8時間」が就学前子どもで33.1%、就学子どもで31.9%と最も多くなっている。家を出る時間は、就学前子どもでは「7時」「8時」が32.7%で最も多く、就学子どもでは「8時」が34.2%と最も多くなっている。帰宅時間は、就学前子どもでは「19時」が18.5%で最も多く、就学子どもでは「22時～」が21.7%で最も多くなっている。

■就学前子ども（問3-2）（SA）

（1週あたりの就労日数）

	母数(n)	%
1日	1	0.0
2日	6	0.1
3日	29	0.4
4日	52	0.7
5日	6282	82.7
6日	1099	14.5
7日	127	1.7
全体	7596	100.0

（1日あたり就労時間）

	母数(n)	%
1時間	-	-
2時間	1	0.0
3時間	4	0.1
4時間	8	0.1
5時間	19	0.3
6時間	40	0.5
7時間	136	1.8
8時間	2515	33.1
9時間	1535	20.2
10時間	1768	23.3
11時間	508	6.7
12時間	637	8.4
13時間	175	2.3
14時間以上	250	3.3
全体	7596	100.0

（家を出る時間）

	母数(n)	%
～5時	323	4.3
6時	993	13.1
7時	2485	32.7
8時	2484	32.7
9時	953	12.5
10時	170	2.2
11時	48	0.6
12時～	140	1.8
全体	7596	100.0

（帰宅時間）

	母数(n)	%
～15時	1292	17.0
16時	51	0.7
17時	218	2.9
18時	977	12.9
19時	1409	18.5
20時	1320	17.4
21時	1062	14.0
22時～	1267	16.7
全体	7596	100.0

■就学子ども（問3-2）（SA）

	母数(n)	%
1日	3	0.2
2日	4	0.2
3日	5	0.3
4日	4	0.2
5日	1345	81.7
6日	260	15.8
7日	26	1.6
全体	1647	100.0

	母数(n)	%
1時間	-	-
2時間	-	-
3時間	1	0.1
4時間	1	0.1
5時間	9	0.5
6時間	9	0.5
7時間	45	2.7
8時間	525	31.9
9時間	319	19.4
10時間	392	23.8
11時間	102	6.2
12時間	133	8.1
13時間	40	2.4
14時間以上	71	4.3
全体	1647	100.0

	母数(n)	%
～5時	81	4.9
6時	228	13.8
7時	507	30.8
8時	563	34.2
9時	197	12.0
10時	37	2.2
11時	6	0.4
12時～	28	1.7
全体	1647	100.0

	母数(n)	%
～15時	44	2.7
16時	11	0.7
17時	42	2.6
18時	185	11.2
19時	340	20.6
20時	354	21.5
21時	313	19.0
22時～	358	21.7
全体	1647	100.0

※上位1位

●世帯就労状況別の父親（祖父等）の就労状況

世帯就労状況別にみると、「フルタイムで共働き」は就学前子ども・就学子どもともに就労日数は「5日」が80%を超えており、就労時間については「8時間」が最も多くなっている。「パートを含む共働き」についても、就学前子ども・就学子どもともに就労日数は「5日」が、就労時間は「8時間」が最も多くなっている。

■就学前子ども（問3-2×問3-1）

単位：％

	母数 (n)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日
全体	7,596	0.0	0.1	0.4	0.7	82.7	14.5	1.7
フルタイムで共働き	4,410	0.0	0.0	0.2	0.5	85.3	12.7	1.2
パートを含む共働き	1,401	-	0.2	0.6	1.1	78.7	16.7	2.8
専業主婦（夫）	1,780	-	0.1	0.6	0.9	79.6	17.0	1.9

単位：％

	母数 (n)	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間	13時間	14時間 以上
全体	7,596	-	0.0	0.1	0.1	0.3	0.5	1.8	33.1	20.2	23.3	6.7	8.4	2.3	3.3
フルタイムで共働き	4,410	-	-	-	0.0	0.1	0.4	1.9	35.4	20.6	22.9	6.4	7.6	1.7	3.0
パートを含む共働き	1,401	-	-	0.1	0.2	0.6	1.1	1.5	33.5	22.1	22.6	5.2	8.4	2.3	2.4
専業主婦（夫）	1,780	-	0.1	0.1	0.2	0.4	0.4	1.7	▼ 27.2	17.8	24.8	8.5	10.3	3.7	4.8

■就学子ども（問3-2×問3-1）

単位：％

	母数 (n)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日
全体	1,647	0.2	0.2	0.3	0.2	81.7	15.8	1.6
フルタイムで共働き	710	-	0.1	0.4	0.1	83.2	14.6	1.4
パートを含む共働き	560	0.2	0.2	0.2	0.4	78.9	18.2	2.0
専業主婦（夫）	374	0.5	0.5	0.3	0.3	82.6	14.4	1.3

単位：％

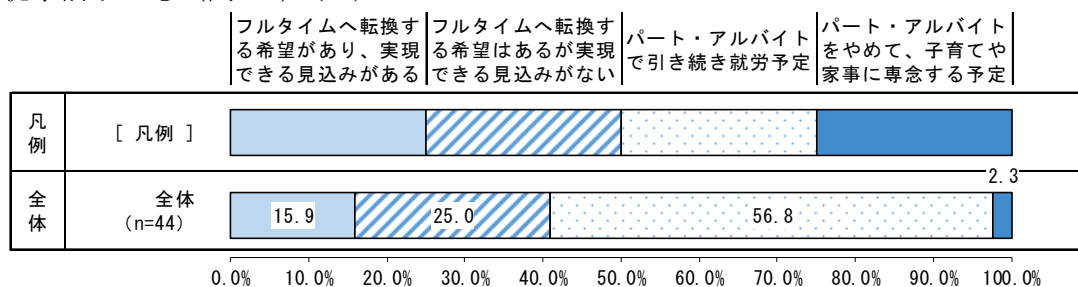
	母数 (n)	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間	13時間	14時間 以上
全体	1,647	-	-	0.1	0.1	0.5	0.5	2.7	31.9	19.4	23.8	6.2	8.1	2.4	4.3
フルタイムで共働き	710	-	-	0.1	-	0.6	0.6	3.1	33.7	18.3	24.9	4.8	8.5	2.8	2.7
パートを含む共働き	560	-	-	-	-	0.5	0.7	2.3	33.8	20.7	22.7	5.7	6.6	1.6	5.4
専業主婦（夫）	374	-	-	-	0.3	0.5	0.3	2.7	▼ 25.7	19.5	23.3	9.6	9.4	2.9	5.9

※ **上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

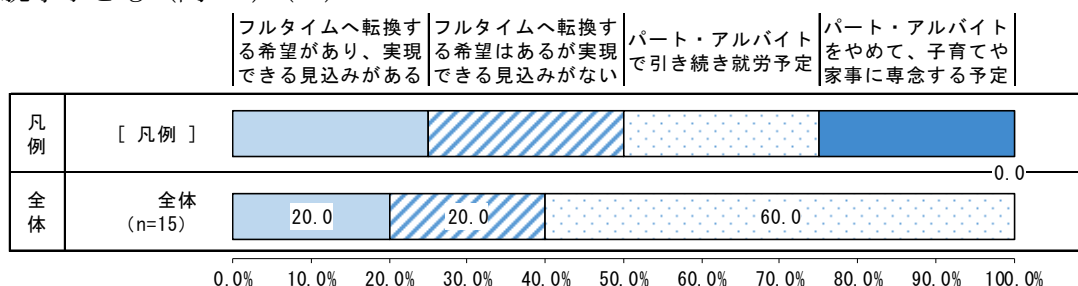
イ パート・アルバイト就労のフルタイムへの転換希望

パート・アルバイト就労のフルタイムへの転換希望について、「パート・アルバイトで引き続き就労予定」が就学前子どもで56.8%、就学子どもで60.0%と最も多くなっている。

■ 就学前子ども（問3-3）（SA）



■ 就学子ども（問3-3）（SA）



ウ 就学中の方^{かた}の状況

父親の就学中の状況について、就学前子どもでは就学日数は「5日」が4人中2人となっており、その他は「3日」「6日」とそれぞれ回答している。また、就学時間は「6～8時間」、家を出る時間は「7～9時」、帰宅時間は「17～19時」に集中している。就学子どもでは、3人中3人が就学日数は「5日」、帰宅時間は「18時」と回答している。また、3人中2人が就学時間は「6時間」、家を出る時間は「8時」と回答している。

■就学前子ども（問3-4）（SA）

（1週あたりの就学日数）

	母数(n)	%
1日	-	-
2日	-	-
3日	1	25.0
4日	-	-
5日	2	50.0
6日	1	25.0
7日	-	-
全体	4	100.0

（1日あたり就学時間）

	母数(n)	%
1時間	-	-
2時間	-	-
3時間	-	-
4時間	-	-
5時間	-	-
6時間	1	25.0
7時間	1	25.0
8時間	2	50.0
9時間	-	-
10時間	-	-
11時間	-	-
12時間	-	-
13時間	-	-
14時間以上	-	-
全体	4	100.0

（家を出る時間）

	母数(n)	%
～5時	-	-
6時	-	-
7時	2	50.0
8時	1	25.0
9時	1	25.0
10時	-	-
11時	-	-
12時～	-	-
全体	4	100.0

（帰宅時間）

	母数(n)	%
～15時	-	-
16時	-	-
17時	1	25.0
18時	2	50.0
19時	1	25.0
20時	-	-
21時	-	-
22時～	-	-
全体	4	100.0

■就学子ども（問3-4）（SA）

	母数(n)	%
1日	-	-
2日	-	-
3日	-	-
4日	-	-
5日	3	100.0
6日	-	-
7日	-	-
全体	3	100.0

	母数(n)	%
1時間	-	-
2時間	-	-
3時間	-	-
4時間	-	-
5時間	-	-
6時間	2	66.7
7時間	-	-
8時間	1	33.3
9時間	-	-
10時間	-	-
11時間	-	-
12時間	-	-
13時間	-	-
14時間以上	-	-
全体	3	100.0

	母数(n)	%
～5時	-	-
6時	-	-
7時	1	33.3
8時	2	66.7
9時	-	-
10時	-	-
11時	-	-
12時～	-	-
全体	3	100.0

	母数(n)	%
～15時	-	-
16時	-	-
17時	-	-
18時	3	100.0
19時	-	-
20時	-	-
21時	-	-
22時～	-	-
全体	3	100.0

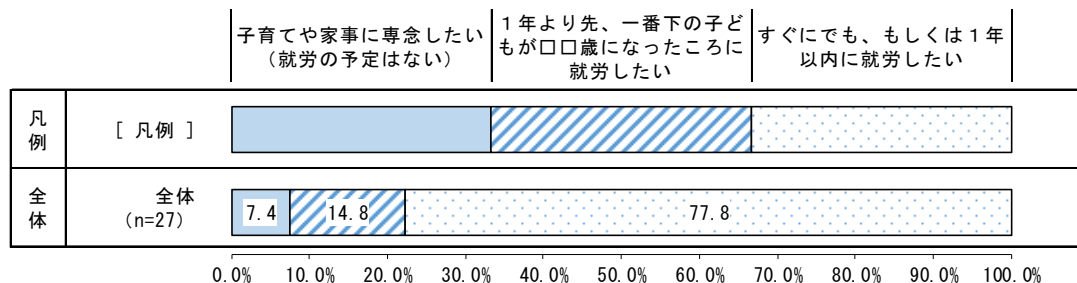
※上位1位

エ 現在非就労の今後の就労希望と希望する時期や就労条件

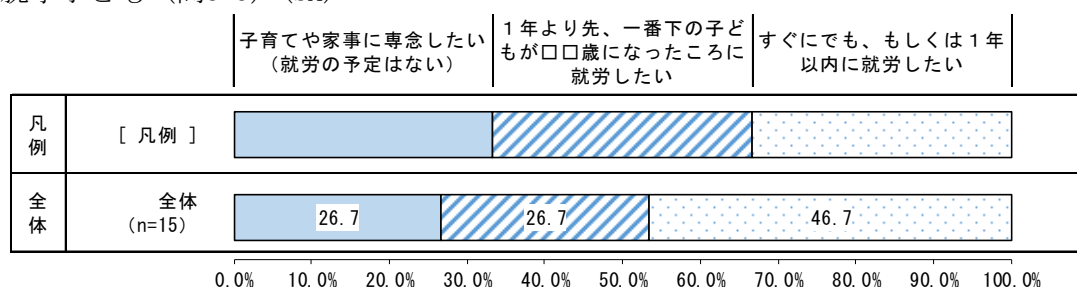
父親の今後の就労希望について、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が就学前子どもで77.8%、就学子どもで46.7%と最も多くなっている。

(7) 今後の就労希望

■就学前子ども（問3-5）（SA）



■就学子ども（問3-5）（SA）



(イ) 就労希望の時期（一番下の子どもが何歳になったら働きたいか）

■就学前子ども（問3-5）（SA）

	母数(n)	%
1歳	-	-
2歳	-	-
3歳	1	25.0
4歳	2	50.0
5歳	-	-
6歳	-	-
7歳	-	-
8歳以上	1	25.0
無回答	-	-
全体	4	100.0

■就学子ども（問3-5）（SA）

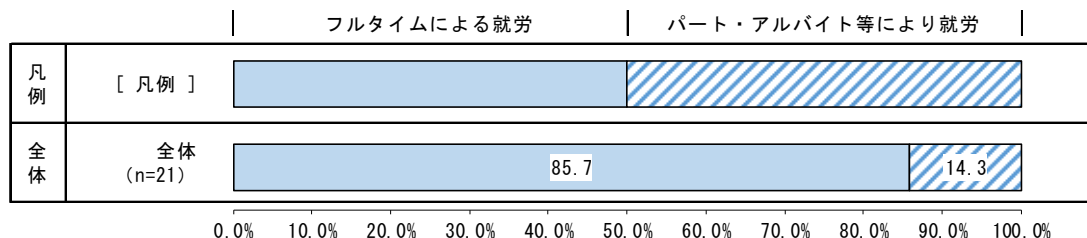
	母数(n)	%
1歳	-	-
2歳	-	-
3歳	-	-
4歳	1	25.0
5歳	-	-
6歳	-	-
7歳	-	-
8歳以上	3	75.0
無回答	-	-
全体	4	100.0

※上位1位

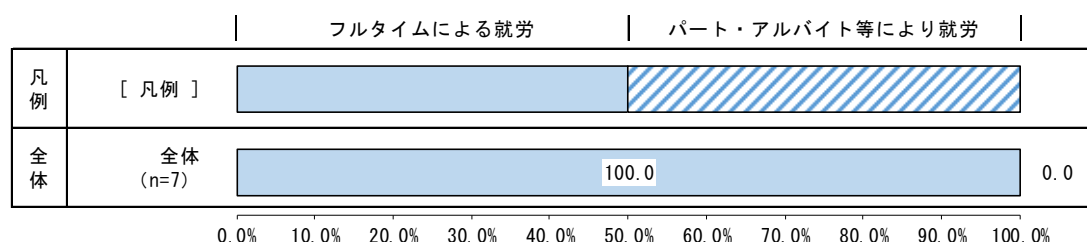
希望する就労形態について、「パート・アルバイト等により就労」が就学前子どもで 14.3%、就学子どもで 0.0%となっている。

(ウ) 希望する就労形態（すぐにでも、または1年以内に就労したい人の希望）

■就学前子ども（問3-5）（SA）



■就学子ども（問3-5）（SA）



(イ) 希望する就労条件（パート・アルバイトを希望する人の就労条件）

■就学前子ども（問3-5）（SA）

	母数(n)	%
1日	-	-
2日	-	-
3日	1	33.3
4日	2	66.7
5日	-	-
6日	-	-
7日	-	-
無回答	-	-
全体	3	100.0

■就学子ども（問3-5）（SA）

	母数(n)	%
1日	-	-
2日	-	-
3日	-	-
4日	-	-
5日	-	-
6日	-	-
7日	-	-
無回答	-	-
全体	0	-

	母数(n)	%
1時間	-	-
2時間	-	-
3時間	1	33.3
4時間	-	-
5時間	-	-
6時間	1	33.3
7時間	-	-
8時間	-	-
9時間	1	33.3
10時間	-	-
11時間	-	-
12時間	-	-
13時間	-	-
14時間以上	-	-
無回答	-	-
全体	3	100.0

	母数(n)	%
1時間	-	-
2時間	-	-
3時間	-	-
4時間	-	-
5時間	-	-
6時間	-	-
7時間	-	-
8時間	-	-
9時間	-	-
10時間	-	-
11時間	-	-
12時間	-	-
13時間	-	-
14時間以上	-	-
無回答	-	-
全体	0	-

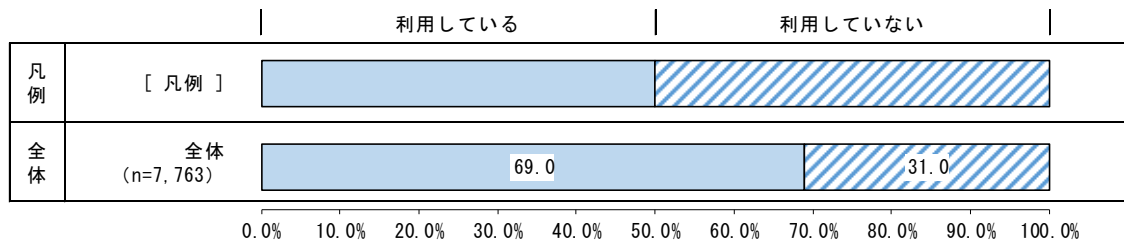
※上位1位

4 日中の定期的な教育・保育の事業等の利用状況について

(1) 定期的な教育・保育の事業等の利用有無

定期的な教育・保育の事業等の利用有無について、「利用している」が 69.0%、「利用していない」が 31.0%となっている。年齢別にみると、0歳が「利用していない」が 88.4%で最も多く、2歳以上から「利用している」が 70%以上となっている。

■就学前子ども（問4-1）（SA）



●年齢別の定期的な教育・保育の事業の利用有無

■就学前子ども（問4-1×問1-3）

単位：％

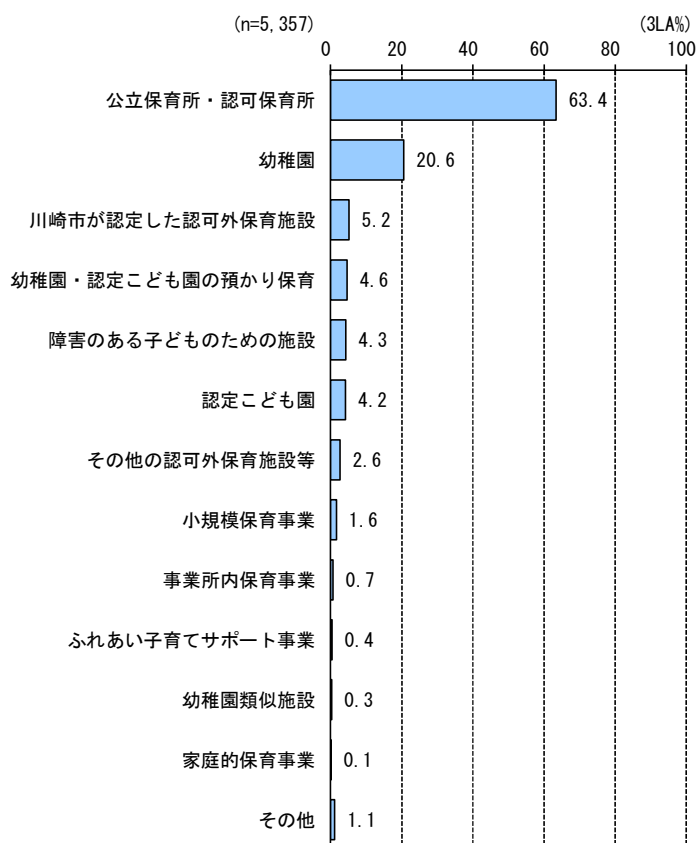
			利用している	利用していない
全体		7,763	69.0	31.0
子どもの年齢	0歳	1,186	▼ 11.6	△ 88.4
	1歳	1,413	▼ 45.9	△ 54.1
	2歳	1,236	73.9	26.1
	3歳	1,207	△ 84.2	▼ 15.8
	4歳	965	△ 97.2	▼ 2.8
	5歳	1,756	△ 97.1	▼ 2.9

※ **上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

(2) 定期的な教育・保育の事業の利用状況

定期的な教育・保育の事業の利用状況について、「公立保育所・認可保育所」が 63.4%で最も多く、次いで「幼稚園」が 20.6%、「川崎市が認定した認可外保育施設」が 5.2%となっている。

■就学前子ども（問4-2）（3LA）



●年齢別・世帯就労状況別の定期的な教育・保育の事業の利用事業

年齢別にみると、1・2歳では75%以上が「公立保育所・認可保育所」を利用している。0歳では、「公立保育所・認可保育所」が66.4%と最も多いが、「川崎市が認定した認可外保育施設」の利用は16.8%と他の年齢と比べて多くなっている。4・5歳では「公立保育所・認可保育所」の利用は50%強あり、「幼稚園」の利用は30%強となっている。年齢が上がるにつれて「幼稚園」の利用が多くなっている。

世帯就労状況別にみると、「公立保育所・認可保育所」はフルタイムで共働きでは82.5%となっているが、パートを含む共働きでは52.8%となり、次いで「幼稚園」が27.8%となっている。専業主婦（夫）では、「幼稚園」が75.5%と最も多くなっており、「障害のある子どものための施設」が11.5%と他の区分に比べて多くなっている。

■就学前子ども（問4-2×問1-3）（問4-2×問3-1）

単位：%

単位：％																
			公立 保育所・認可 保育所	幼 稚 園	預 かり 保 育	幼 稚 園・認可 こども園の	認 定 こども 園	小 規 模 保 育 事 業	家 庭 的 保 育 事 業	事 業 所 内 保 育 事 業	川 崎 市 が 認 定 し た 認 可 外 保 育 施 設	そ の 他 の 認 可 外 保 育 施 設 等	幼 稚 園 類 似 施 設	障 害 の ある 子 ども の た め の 施 設	ふ れ あい 子 育 て サ ポ ー ト 事 業	そ の 他
	全体	5,357	63.4	20.6	4.6	4.2	1.6	0.1	0.7	5.2	2.6	0.3	4.3	0.4	1.1	
子どもの年齢	0歳	137	66.4	▼ 4.4	1.5	2.9	1.5	－	1.5	△ 16.8	5.8	－	0.7	0.7	4.4	
	1歳	648	△ 75.9	▼ 1.2	1.1	1.2	3.7	0.5	0.9	8.2	7.3	0.3	0.9	0.8	1.5	
	2歳	913	△ 77.0	▼ 3.4	0.8	2.0	3.8	0.3	1.6	6.2	3.7	0.3	2.5	0.2	2.0	
	3歳	1,016	△ 68.7	△ 17.1	3.0	2.7	1.6	－	0.7	4.8	2.5	0.3	4.1	－	1.6	
	4歳	938	▼ 55.9	△ 30.5	5.8	5.8	0.5	－	0.2	4.2	1.0	0.2	6.4	0.6	0.4	
	5歳	1,705	▼ 52.0	△ 35.0	8.5	6.6	0.3	0.1	0.2	3.3	0.8	0.3	5.7	0.3	0.4	
世帯就労状況	フルタイムで共働き	3,194	△ 82.5	▼ 3.2	2.4	2.7	1.7	0.1	0.8	6.1	2.7	0.2	2.2	0.4	0.6	
	パートを含む共働き	1,158	▼ 52.8	△ 27.8	△ 11.2	5.5	2.2	0.2	0.8	5.5	3.5	0.3	4.2	0.3	1.5	
	専業主婦（夫）	877	▼ 7.0	△ 75.5	3.3	8.0	0.6	－	－	1.3	1.1	0.6	△ 11.5	0.2	2.9	
	ともに無業	6	▼ 50.0	△ 33.3	－	－	－	－	－	△ 16.7	－	－	－	－	－	

※ **上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

(3) 定期的な教育・保育の事業の利用日数・利用時間

ア 事業別の利用日数

定期的な教育・保育の事業について、利用日数はほとんどの事業において「週5日」が多くなっているが、「障害のある子どものための施設・事業」と「ふれあい子育てサポート事業」では「週1日」が多くなっている。

利用時間は、利用者が多い「公立保育所・認可保育所」では「8～11 時間」が、「幼稚園」では「4～7 時間」が多くなっている。

■ 就学前子ども（問4-3×問4-2）

単位：％

	母数 (n)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答
公立保育所・認可保育所	3,395	0.9	0.6	1.0	3.0	92.9	1.6	0.0	-
幼稚園	1,102	4.4	3.0	0.3	2.4	89.4	0.3	0.2	0.1
幼稚園・認定こども園の預かり保育	245	11.8	9.4	13.9	12.2	50.6	0.4	0.4	1.2
認定こども園	224	2.2	1.8	1.3	2.2	90.2	0.9	-	1.3
小規模保育事業	87	2.3	1.1	2.3	9.2	80.5	3.4	-	1.1
家庭的保育事業	7	-	-	-	14.3	85.7	-	-	-
事業所内保育事業	36	11.1	-	5.6	13.9	63.9	5.6	-	-
川崎市が認定した認可外保育施設	278	0.4	1.1	0.4	7.6	90.3	0.4	-	-
その他の認可外保育施設等	137	10.2	2.9	3.6	11.7	69.3	0.7	-	1.5
幼稚園類似施設	15	13.3	-	-	6.7	80.0	-	-	-
障害のある子どものための施設・事業	230	45.2	23.5	15.2	6.1	6.5	0.4	-	3.0
ふれあい子育てサポート事業	19	84.2	5.3	-	-	-	-	-	10.5
その他	61	55.7	11.5	13.1	3.3	8.2	-	1.6	6.6

イ 事業別の利用時間数

■ 就学前子ども（問4-3×問4-2）

単位：％

	母数 (n)	1時間 未満	1～2 時間	2～3 時間	3～4 時間	4～5 時間	5～6 時間	6～7 時間	7～8 時間
公立保育所・認可保育所	3,395	-	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.6	7.7
幼稚園	1,102	0.2	2.5	2.2	1.4	12.0	55.4	19.1	2.3
幼稚園・認定こども園の預かり保育	245	-	5.7	17.6	21.6	7.3	8.6	3.7	2.9
認定こども園	224	-	2.2	0.9	0.9	10.7	32.1	7.1	2.2
小規模保育事業	87	-	-	1.1	-	1.1	-	-	11.5
家庭的保育事業	7	-	-	-	-	-	-	-	28.6
事業所内保育事業	36	-	-	-	-	-	5.6	2.8	13.9
川崎市が認定した認可外保育施設	278	-	-	0.4	0.4	1.1	3.2	3.2	4.3
その他の認可外保育施設等	137	-	-	3.6	2.9	6.6	2.2	3.6	12.4
幼稚園類似施設	15	-	-	-	20.0	6.7	20.0	-	13.3
障害のある子どものための施設・事業	230	1.3	43.9	14.8	11.7	17.4	1.3	2.2	1.7
ふれあい子育てサポート事業	19	15.8	42.1	10.5	-	5.3	-	5.3	-
その他	61	1.6	19.7	11.5	3.3	3.3	1.6	3.3	13.1

	母数 (n)	8～9 時間	9～10 時間	10～11 時間	11～12 時間	12～13 時間	13～14 時間	14時間 以上	無回答
公立保育所・認可保育所	3,395	18.4	36.3	28.1	7.5	0.9	0.1	-	-
幼稚園	1,102	2.0	1.3	0.7	0.4	0.2	0.3	-	0.2
幼稚園・認定こども園の預かり保育	245	9.8	10.6	2.9	3.3	2.9	0.8	0.8	1.6
認定こども園	224	10.7	16.1	13.4	2.2	-	-	-	1.3
小規模保育事業	87	21.8	39.1	21.8	-	-	-	-	3.4
家庭的保育事業	7	57.1	14.3	-	-	-	-	-	-
事業所内保育事業	36	13.9	27.8	25.0	8.3	-	-	-	2.8
川崎市が認定した認可外保育施設	278	21.2	36.0	26.3	3.6	0.4	-	-	-
その他の認可外保育施設等	137	22.6	22.6	19.0	2.2	0.7	-	0.7	0.7
幼稚園類似施設	15	13.3	13.3	6.7	6.7	-	-	-	-
障害のある子どものための施設・事業	230	-	-	-	-	0.9	0.4	-	4.3
ふれあい子育てサポート事業	19	5.3	-	-	-	5.3	-	-	10.5
その他	61	26.2	3.3	3.3	-	1.6	-	-	8.2

※ 上位1位、上位2位

ウ 事業別の開始・終了時間

事業別にみると、開始時間は「公立保育所・認可保育所」では「7:31～9:00」、「幼稚園」では「8:01～9:30」に集中している。「障害のある子どものための施設・事業」では「9:31～10:00」が多くなっている。終了時間は「公立保育所・認可保育所」では「16:01～18:30」、「幼稚園」では「13:31～15:00」に集中している。

■就学前子ども（問4-3×問4-2）（開始時間）

単位：％

	母数 (n)	～6:30	6:31～ 7:00	7:01～ 7:30	7:31～ 8:00	8:01～ 8:30	8:31～ 9:00	9:01～ 9:30	9:31～ 10:00	10:01～ 10:30	10:31～ 11:00
公立保育所・認可保育所	3,395	0.0	3.5	14.5	25.7	30.4	23.7	1.7	0.3	0.0	0.1
幼稚園	1,102	0.5	0.2	0.9	4.5	17.3	55.4	15.5	4.3	0.5	0.2
幼稚園・認定こども園の預かり保育	245	0.4	0.4	5.3	7.8	11.0	18.0	2.4	1.6	—	—
認定こども園	224	0.4	0.4	3.6	15.2	20.5	43.8	8.9	3.1	—	—
小規模保育事業	87	—	—	6.9	27.6	33.3	28.7	—	—	—	—
家庭的保育事業	7	—	—	—	14.3	42.9	42.9	—	—	—	—
事業所内保育事業	36	—	2.8	11.1	36.1	27.8	13.9	5.6	—	—	—
川崎市が認定した認可外保育施設	278	—	1.1	11.5	25.5	29.9	27.0	2.9	1.1	—	0.4
その他の認可外保育施設等	137	0.7	0.7	6.6	16.8	24.1	33.6	9.5	2.9	—	0.7
幼稚園類似施設	15	—	—	6.7	20.0	13.3	40.0	—	20.0	—	—
障害のある子どものための施設・事業	230	0.4	—	—	—	—	3.0	4.8	34.3	3.5	1.3
ふれあい子育てサポート事業	19	5.3	—	—	5.3	—	—	5.3	21.1	5.3	—
その他	61	1.6	1.6	1.6	4.9	13.1	24.6	9.8	18.0	3.3	4.9

	母数 (n)	11:01～ 11:30	11:31～ 12:00	12:01～ 12:30	12:31～ 13:00	13:01～ 13:30	13:31～ 14:00	14:01～ 14:30	14:31～ 15:00	15:01～	無回答
公立保育所・認可保育所	3,395	0.0	—	—	—	—	0.0	—	—	0.0	—
幼稚園	1,102	0.1	—	—	0.1	—	0.5	—	—	—	0.1
幼稚園・認定こども園の預かり保育	245	—	0.4	—	0.4	3.3	34.3	7.3	4.5	1.2	1.6
認定こども園	224	—	—	—	0.4	—	1.3	0.4	—	0.4	1.3
小規模保育事業	87	—	—	—	—	—	1.1	—	—	—	2.3
家庭的保育事業	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事業所内保育事業	36	—	—	—	—	—	—	—	—	2.8	—
川崎市が認定した認可外保育施設	278	—	—	—	—	—	0.4	—	0.4	—	—
その他の認可外保育施設等	137	—	—	—	0.7	—	1.5	—	0.7	0.7	0.7
幼稚園類似施設	15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
障害のある子どものための施設・事業	230	1.3	0.9	—	2.2	4.3	10.4	7.8	13.0	10.0	2.6
ふれあい子育てサポート事業	19	—	—	—	—	—	—	—	—	47.4	10.5
その他	61	—	—	—	—	—	—	—	3.3	4.9	8.2

■就学前子ども（問4-3×問4-2）（終了時間）

単位：％

	母数 (n)	～11:00	11:01～ 11:30	11:31～ 12:00	12:01～ 12:30	12:31～ 13:00	13:01～ 13:30	13:31～ 14:00	14:01～ 14:30	14:31～ 15:00	15:01～ 15:30	15:31～ 16:00
公立保育所・認可保育所	3,395	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.1	0.1	0.2	0.3	3.1
幼稚園	1,102	1.0	1.9	1.5	0.5	1.5	3.6	51.3	17.1	12.3	2.4	1.6
幼稚園・認定こども園の預かり保育	245	—	0.8	—	—	—	0.4	7.8	2.0	1.6	2.9	11.0
認定こども園	224	0.9	0.9	—	—	0.4	2.2	34.4	6.7	4.9	2.2	1.8
小規模保育事業	87	—	—	—	—	1.1	—	—	—	—	—	6.9
家庭的保育事業	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14.3	—
事業所内保育事業	36	—	—	—	—	—	—	5.6	—	2.8	2.8	8.3
川崎市が認定した認可外保育施設	278	0.4	—	—	—	—	0.4	2.2	2.2	0.4	2.5	2.5
その他の認可外保育施設等	137	—	—	2.9	1.5	0.7	1.5	4.4	0.7	2.2	1.5	5.1
幼稚園類似施設	15	—	—	13.3	—	6.7	—	26.7	—	—	—	6.7
障害のある子どものための施設・事業	230	7.8	4.8	6.1	1.7	4.3	0.4	17.8	2.2	6.5	5.2	8.3
ふれあい子育てサポート事業	19	10.5	—	10.5	—	—	—	5.3	—	—	—	10.5
その他	61	8.2	9.8	8.2	1.6	—	1.6	3.3	—	3.3	1.6	6.6

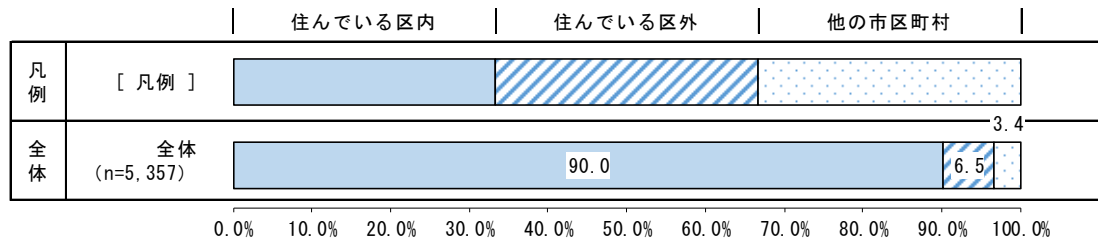
	母数 (n)	16:01～ 16:30	16:31～ 17:00	17:01～ 17:30	17:31～ 18:00	18:01～ 18:30	18:31～ 19:00	19:01～ 19:30	19:31～ 20:00	20:01～	無回答
公立保育所・認可保育所	3,395	10.5	11.8	18.8	35.2	13.0	5.0	1.0	0.6	0.1	—
幼稚園	1,102	1.0	1.2	0.7	1.2	0.7	0.2	0.1	—	0.3	0.1
幼稚園・認定こども園の預かり保育	245	7.8	21.6	13.9	13.9	9.0	1.2	0.4	0.4	3.7	1.6
認定こども園	224	2.2	9.4	8.0	13.4	8.0	2.7	0.4	—	—	1.3
小規模保育事業	87	9.2	16.1	25.3	25.3	11.5	1.1	—	1.1	—	2.3
家庭的保育事業	7	14.3	57.1	14.3	—	—	—	—	—	—	—
事業所内保育事業	36	5.6	8.3	19.4	30.6	11.1	—	2.8	—	2.8	—
川崎市が認定した認可外保育施設	278	2.5	18.3	20.5	36.0	9.0	2.9	—	—	0.4	—
その他の認可外保育施設等	137	8.0	21.2	11.7	21.2	12.4	0.7	2.2	0.7	0.7	0.7
幼稚園類似施設	15	6.7	13.3	—	20.0	6.7	—	—	—	—	—
障害のある子どものための施設・事業	230	4.3	17.8	4.8	2.6	—	0.4	—	—	1.3	3.5
ふれあい子育てサポート事業	19	—	10.5	5.3	5.3	5.3	5.3	10.5	5.3	5.3	10.5
その他	61	11.5	19.7	6.6	1.6	3.3	3.3	—	1.6	—	8.2

※上位1位、上位2位

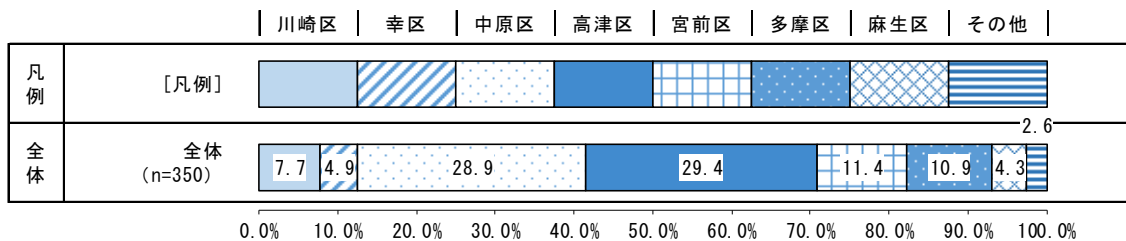
(4) 現在、最も利用している教育・保育の事業の実施場所

現在、最も利用している教育・保育の事業の実施場所について、「住んでいる区内」が 90.0%で最も多くなっている。

■就学前子ども（問4-4）（SA）



ア 住んでいる区外を利用している場合



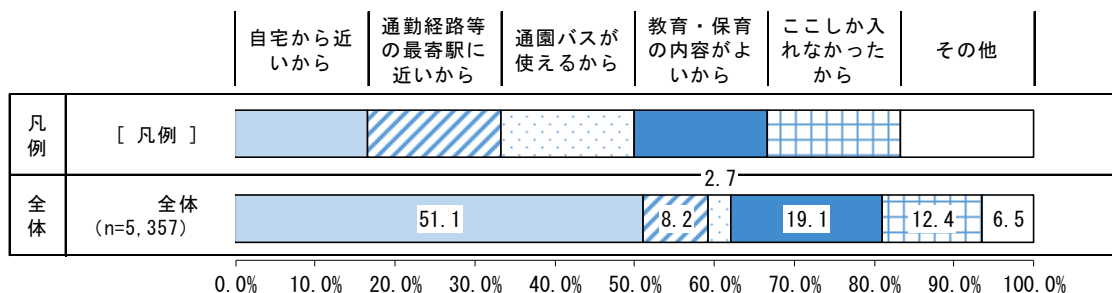
イ 他の市区町村を利用している場合

東京都（大田区、世田谷区、目黒区）
 横浜市（港北区、鶴見区、都筑区、青葉区）
 多摩市、町田市、稲城市、狛江市 等

(5) 現在、最も利用している教育・保育施設を選んだ理由

現在、最も利用している教育・保育施設を選んだ理由について、「自宅から近いから」が 51.1%で最も多く、次いで「教育・保育の内容がよいから」が 19.1%、「ここしか入れなかったから」が 12.4%となっている。

■就学前子ども（問4-5）（SA）

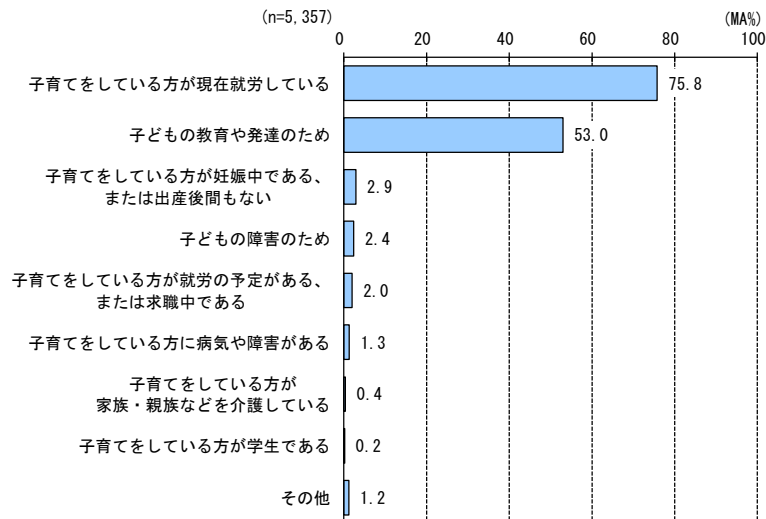


(6) 定期的な教育・保育の事業を利用している理由

定期的な教育・保育の事業を利用している理由について、「子育てをしている方が現在就労している」が75.8%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が53.0%となっている。

利用事業別にみると、「幼稚園」「幼稚園・認定こども園の預かり保育」「認定こども園」「障害のある子どものための施設・事業」等では「子どもの教育や発達のため」が最も多くなっているが、「公立保育所・認可保育所」「川崎市が認定した認可外保育施設」等では「子育てをしている方が現在就労している」が最も多くなっている。

■就学前子ども（問4-6）（MA）



●利用事業別の理由

■就学前子ども（問4-6×問4-2）

単位：%

	全体 (n)	子どもの教育や発達のため	子育てをしている方が 現在就労している	子育てをしている方が 就労の予定がある、 または求職中である	子育てをしている方が 家族・親族などを 介護している	子育てをしている方に 病気や障害がある	子育てをしている方が 学生である	子育てをしている方が 妊娠中である、 または出産後間もない	子どもの障害（障害の疑い や発達の遅れを含む）のため	その他
全体	5,357	53.0	75.8	2.0	0.4	1.3	0.2	2.9	2.4	1.2
公立保育所・認可保育所	3,395	▼ 38.0	△ 95.2	1.7	0.4	1.4	0.2	3.6	1.3	0.8
幼稚園	1,102	△ 95.8	▼ 20.5	2.0	0.4	0.5	0.1	1.0	3.4	2.0
幼稚園・認定こども園の預かり保育	245	△ 84.1	▼ 68.6	0.8	0.4	0.8	0.4	1.2	2.9	2.0
認定こども園	224	△ 76.3	▼ 53.6	2.2	—	1.3	—	0.4	4.0	0.9
小規模保育事業	87	▼ 39.1	△ 90.8	2.3	—	3.4	1.1	1.1	2.3	2.3
家庭的保育事業	7	▼ 42.9	△ 85.7	—	—	—	—	—	—	—
事業所内保育事業	36	▼ 36.1	△ 94.4	2.8	—	—	—	5.6	—	—
川崎市が認定した認可外保育施設	278	▼ 46.8	△ 89.6	4.3	0.4	2.2	—	2.9	1.4	0.4
その他の認可外保育施設等	137	▼ 46.0	△ 83.9	2.9	0.7	0.7	0.7	3.6	—	3.6
幼稚園類似施設	15	△ 86.7	▼ 53.3	△ 13.3	—	—	—	△ 13.3	—	13.3
障害のある子どものための施設・事業	230	△ 73.5	▼ 46.5	1.7	0.9	3.5	—	1.3	△ 51.7	1.3
ふれあい子育てサポート事業	19	△ 84.2	▼ 68.4	5.3	5.3	△ 10.5	—	—	5.3	5.3
その他	61	△ 65.6	▼ 41.0	4.9	3.3	—	—	1.6	△ 8.2	18.0

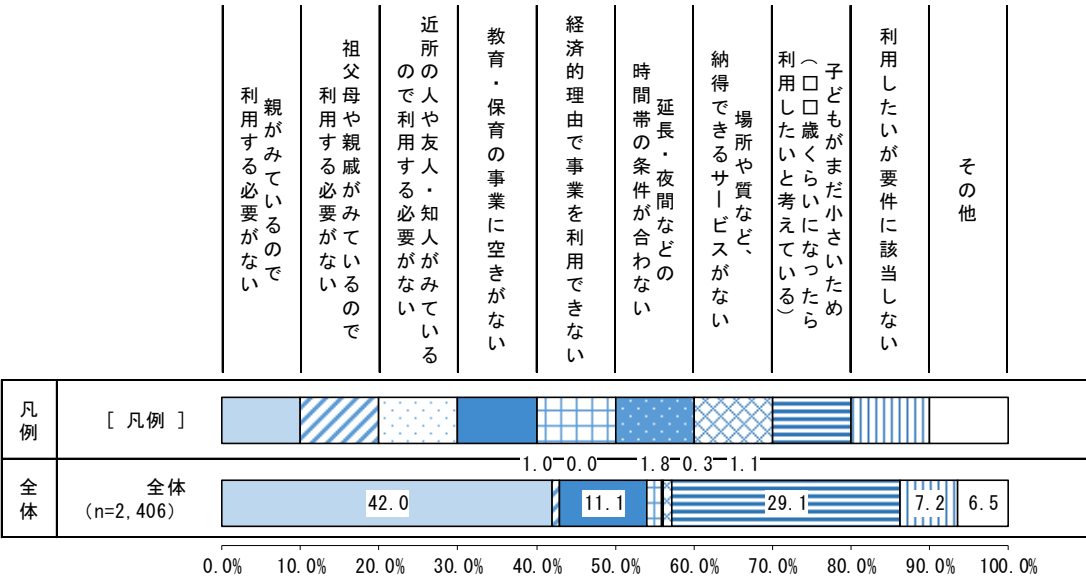
※ **上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

(7) 定期的な教育・保育の事業を利用していない理由

定期的な教育・保育の事業を利用していない理由について、「親がみているので利用する必要がない」が 42.0%で最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」が 29.1%、「教育・保育の事業に空きがない」が 11.1%となっている。

子どもが大きくなったら利用したいと思う年齢について、「1歳～2歳未満」が 50.1%で最も多く、次いで「3歳～4歳未満」が 23.0%、「2歳～3歳未満」が 12.7%となっている。

■就学前子ども（問4-7）（SA）



ア 子どもが大きくなったら利用したいと思う年齢 （子どもがまだ小さいためと答えた人）

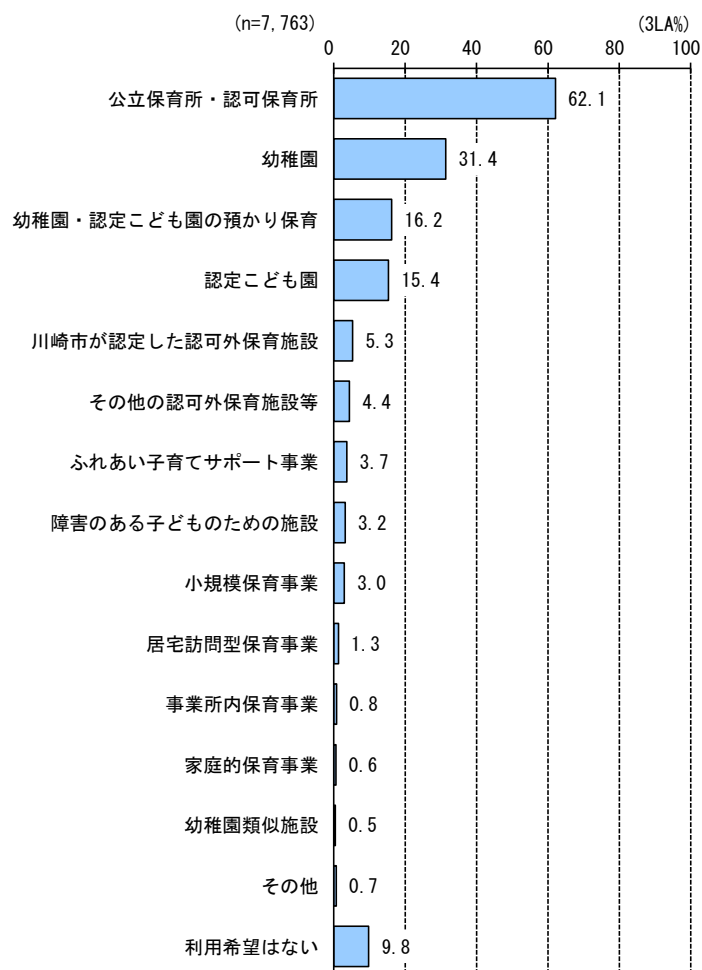
	母数 (n)	%
0 歳～1 歳未満	45	6.4
1 歳～2 歳未満	350	50.1
2 歳～3 歳未満	89	12.7
3 歳～4 歳未満	161	23.0
4 歳～5 歳未満	38	5.4
5 歳以上	4	0.6
無回答	12	1.7
全体	699	100.0

※上位1位

(8) 定期的な教育・保育の事業の今後の利用希望について

定期的な教育・保育の事業の今後の利用希望について、「公立保育所・認可保育所」が 62.1%で最も多く、次いで「幼稚園」が 31.4%、「幼稚園・認定こども園の預かり保育」が 16.2%となっている。

■就学前子ども（問4-8）（3LA）



●年齢別・世帯就労状況別の今後利用したい定期的な教育・保育の事業

年齢別にみると、子どもの年齢が低くなるほど、「公立保育所・認可保育所」の利用希望が高くなる傾向がある。また、0歳では「認定こども園」「川崎市が認定した認可外保育施設」がそれぞれ23.2%、11.6%と他の年齢に比べて多くなっている。4・5歳では「利用希望はない」が15%以上と多くなっている。

世帯就労状況別にみると、フルタイムで共働きでは「公立保育所・認可保育所」が80.5%と最も多く、次いで「認定こども園」が15.4%となっている。パートを含む共働きでは「公立保育所・認可保育所」が54.2%と最も多く、次いで「幼稚園」が36.5%となっている。専業主婦（夫）では「幼稚園」が69.0%と最も多く、次いで「公立保育所・認可保育所」が23.5%となっている。

■就学前子ども（問4-8×問1-3）（問4-8×問3-1）

単位：%

			公立 保育所・ 認可 保育所	幼 稚 園	預 かり 保 育 ・ 認 定 こ ど も 園	認 定 こ ど も 園	小 規 模 保 育 事 業	家 庭 的 保 育 事 業	事 業 所 内 保 育 事 業	川 崎 市 が 認 定 し た 認 可 外 保 育 施 設	そ の 他 の 認 可 外 保 育 施 設 等	幼 稚 園 類 似 施 設	居 宅 訪 問 型 保 育 事 業	障 害 の あ る 子 ど も の た め の 施 設	ふ れ あ い 子 育 て サ ポ ー ト 事 業	そ の 他	利 用 希 望 は な い	
																		単 位：%
	全体	7,763	62.1	31.4	16.2	15.4	3.0	0.6	0.8	5.3	4.4	0.5	1.3	3.2	3.7	0.7	9.8	
子どもの年齢	0歳	1,186	△ 82.1	28.2	18.1	△ 23.2	△ 8.0	1.3	1.3	△ 11.6	5.6	0.2	0.8	0.4	3.0	0.6	▼ 3.0	
	1歳	1,413	△ 72.5	31.4	15.5	19.2	5.2	0.6	1.0	7.9	6.8	0.3	1.1	1.1	3.5	1.0	5.9	
	2歳	1,236	△ 66.3	33.4	16.7	15.0	1.9	0.4	1.2	3.7	4.4	1.1	1.3	3.2	5.0	0.6	6.9	
	3歳	1,207	▼ 56.3	34.7	16.5	13.7	1.3	0.3	0.4	2.7	3.2	0.5	1.7	3.9	3.2	0.7	9.5	
	4歳	965	▼ 50.5	29.0	13.1	10.6	1.0	0.6	0.6	2.6	3.8	0.7	1.6	5.4	3.8	0.7	△ 15.2	
	5歳	1,756	▼ 47.7	31.1	16.6	11.3	0.9	0.4	0.3	3.2	2.7	0.2	1.4	5.0	3.9	0.7	△ 16.7	
世帯就労状況	フルタイムで共働き	4,410	△ 80.5	▼ 14.7	12.5	15.4	3.7	0.5	0.9	7.3	5.0	0.3	1.5	2.0	4.3	0.8	8.8	
	パートを含む共働き	1,401	▼ 54.2	△ 36.5	20.4	14.4	1.9	0.6	0.8	3.3	3.8	0.9	1.4	3.9	3.6	0.5	11.0	
	専業主婦（夫）	1,794	▼ 23.5	△ 69.0	△ 22.2	16.5	2.3	0.7	0.6	1.9	3.2	0.6	0.7	5.4	2.2	0.7	10.8	
	ともに無業	13	▼ 46.2	△ 53.8	15.4	△ 23.1	-	-	-	7.7	-	-	-	△ 15.4	-	-	-	

※ 上位1位、上位2位、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

(9) 定期的な教育・保育の事業の希望日数・希望時間

ア 希望する事業別の希望日数

定期的な教育・保育の事業について、希望日数はほとんどの事業において「週5日」が多くなっているが、「居宅訪問型保育事業」「障害のある子どものための施設・事業」「ふれあい子育てサポート事業」では「週1日」が多くなっている。

希望時間は、希望者が多い「公立保育所・認可保育所」「認定こども園」では「9～12時間」が、「幼稚園」では「5～7時間」が多くなっている。

■ 就学前子ども（問4-9×問4-8）

単位：％

	母数 (n)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答
公立保育所・認可保育所	4,823	1.6	1.5	2.6	2.3	88.5	3.3	0.2	-
幼稚園	2,436	2.3	2.0	3.7	2.7	80.0	1.1	0.1	8.2
幼稚園・認定こども園の預かり保育	1,257	4.7	6.8	9.7	4.1	54.0	1.2	0.2	19.3
認定こども園	1,196	1.6	1.7	3.3	1.6	68.6	1.8	-	21.4
小規模保育事業	234	0.9	4.3	4.3	3.0	70.1	1.7	-	15.8
家庭的保育事業	46	15.2	13.0	2.2	-	43.5	4.3	-	21.7
事業所内保育事業	61	8.2	-	1.6	3.3	67.2	1.6	-	18.0
川崎市が認定した認可外保育施設	409	1.2	1.2	1.7	1.5	73.1	2.4	-	18.8
その他の認可外保育施設等	341	28.7	8.2	5.6	2.9	33.4	1.2	0.9	19.1
幼稚園類似施設	36	2.8	8.3	11.1	2.8	41.7	2.8	-	30.6
居宅訪問型保育事業	102	26.5	14.7	16.7	-	14.7	1.0	2.0	24.5
障害のある子どものための施設・事業	246	33.7	21.5	12.6	4.1	12.6	2.0	0.8	12.6
ふれあい子育てサポート事業	290	35.9	14.1	7.9	1.7	12.8	0.3	0.3	26.9
その他	56	30.4	3.6	12.5	3.6	21.4	1.8	1.8	25.0

イ 希望する事業別の希望時間数

■ 就学前子ども（問4-9×問4-8）

単位：％

	母数 (n)	1時間 未満	1～2 時間	2～3 時間	3～4 時間	4～5 時間	5～6 時間	6～7 時間	7～8 時間
公立保育所・認可保育所	4,823	0.0	0.1	0.1	0.3	0.3	0.7	1.7	4.2
幼稚園	2,436	-	0.4	0.7	1.3	3.6	22.1	19.9	9.8
幼稚園・認定こども園の預かり保育	1,257	0.2	1.7	6.0	7.6	3.7	3.3	4.8	6.3
認定こども園	1,196	-	0.4	0.2	0.6	1.8	5.4	3.9	5.0
小規模保育事業	234	-	0.4	0.9	1.3	0.9	2.1	2.1	3.0
家庭的保育事業	46	-	4.3	-	-	-	2.2	6.5	8.7
事業所内保育事業	61	-	-	1.6	3.3	-	1.6	3.3	4.9
川崎市が認定した認可外保育施設	409	-	0.2	0.2	0.2	0.2	1.5	0.5	2.4
その他の認可外保育施設等	341	-	0.6	6.7	5.3	3.2	2.6	3.2	5.0
幼稚園類似施設	36	-	2.8	5.6	-	2.8	2.8	2.8	11.1
居宅訪問型保育事業	102	-	2.9	6.9	8.8	2.0	6.9	2.9	11.8
障害のある子どものための施設・事業	246	0.8	21.5	16.7	10.6	10.2	3.3	6.1	3.7
ふれあい子育てサポート事業	290	2.8	8.3	13.8	6.9	6.2	4.5	4.1	4.5
その他	56	1.8	8.9	1.8	12.5	1.8	5.4	1.8	3.6

	母数 (n)	8～9 時間	9～10 時間	10～11 時間	11～12 時間	12～13 時間	13～14 時間	14時間 以上	無回答
公立保育所・認可保育所	4,823	11.1	24.7	31.5	16.8	5.8	1.9	0.5	0.0
幼稚園	2,436	9.7	9.4	7.8	4.2	1.4	0.6	0.2	8.9
幼稚園・認定こども園の預かり保育	1,257	9.2	11.3	14.2	7.2	2.9	1.6	-	20.0
認定こども園	1,196	8.9	14.2	20.2	11.6	4.3	1.8	0.3	21.2
小規模保育事業	234	7.3	17.1	23.1	18.8	5.1	1.3	0.4	16.2
家庭的保育事業	46	4.3	19.6	13.0	8.7	2.2	-	2.2	28.3
事業所内保育事業	61	9.8	21.3	14.8	8.2	9.8	4.9	-	16.4
川崎市が認定した認可外保育施設	409	7.8	18.1	24.7	16.9	5.6	1.7	1.2	18.6
その他の認可外保育施設等	341	10.9	12.0	13.2	9.7	3.2	1.8	1.5	21.1
幼稚園類似施設	36	8.3	11.1	11.1	2.8	2.8	-	2.8	33.3
居宅訪問型保育事業	102	11.8	7.8	5.9	4.9	2.9	-	-	24.5
障害のある子どものための施設・事業	246	4.5	1.6	2.8	1.6	2.4	0.8	0.4	13.0
ふれあい子育てサポート事業	290	3.8	5.9	3.4	2.4	2.4	1.7	1.7	27.6
その他	56	10.7	10.7	8.9	5.4	-	-	-	26.8

※上位1位、上位2位

ウ 希望する事業別の希望開始・終了時間

事業別にみると、開始時間は「公立保育所・認可保育所」「幼稚園」「認定こども園」等では「7:31～9:00」に集中している。「障害のある子どものための施設・事業」では「9:31～10:00」が多くなっている。終了時間は「公立保育所・認可保育所」では「16:31～18:30」、「幼稚園」では「13:31～15:00」に集中している。

■就学前子ども（問4-9×問4-8）（開始時間）

	母数 (n)	～6:30	6:31～ 7:00	7:01～ 7:30	7:31～ 8:00	8:01～ 8:30	8:31～ 9:00	9:01～ 9:30	9:31～ 10:00	10:01～ 10:30	10:31～ 11:00
公立保育所・認可保育所	4,823	0.8	12.4	16.5	32.4	17.2	17.7	0.9	1.5	0.1	0.1
幼稚園	2,436	0.5	3.2	3.9	18.7	12.0	43.3	3.7	4.1	0.2	0.1
幼稚園・認定こども園の預かり保育	1,257	0.3	6.5	7.2	17.7	8.3	17.7	1.2	2.6	—	0.3
認定こども園	1,196	0.7	8.7	11.4	22.8	11.1	20.0	0.9	2.1	0.3	—
小規模保育事業	234	0.9	15.0	13.7	23.9	13.2	11.5	1.3	2.1	—	—
家庭的保育事業	46	—	4.3	—	19.6	10.9	23.9	2.2	8.7	—	—
事業所内保育事業	61	—	18.0	4.9	23.0	14.8	14.8	—	3.3	—	—
川崎市が認定した認可外保育施設	409	0.2	12.5	17.4	25.9	12.0	10.8	0.7	1.2	—	—
その他の認可外保育施設等	341	0.9	6.7	6.7	19.4	5.9	18.5	1.5	5.6	0.3	0.6
幼稚園類似施設	36	—	2.8	5.6	25.0	5.6	16.7	—	5.6	—	—
居宅訪問型保育事業	102	—	3.9	—	8.8	5.9	20.6	—	10.8	1.0	2.0
障害のある子どものための施設・事業	246	0.4	2.0	1.6	4.9	3.3	11.4	4.5	18.3	2.4	0.8
ふれあい子育てサポート事業	290	2.8	2.1	2.4	7.6	1.0	13.4	1.0	10.0	0.7	1.0
その他	56	—	—	5.4	17.9	5.4	16.1	—	3.6	—	—

	母数 (n)	11:01～ 11:30	11:31～ 12:00	12:01～ 12:30	12:31～ 13:00	13:01～ 13:30	13:31～ 14:00	14:01～ 14:30	14:31～ 15:00	15:01～	無回答
公立保育所・認可保育所	4,823	0.0	0.0	—	0.0	0.0	0.1	—	0.1	0.2	—
幼稚園	2,436	0.0	0.1	—	0.1	0.0	0.7	—	0.3	0.2	8.7
幼稚園・認定こども園の預かり保育	1,257	0.2	0.2	—	0.3	0.3	11.0	1.4	3.4	1.4	19.9
認定こども園	1,196	0.1	—	—	—	0.1	0.4	—	0.2	0.1	21.2
小規模保育事業	234	—	—	—	—	—	0.4	—	1.3	0.4	16.2
家庭的保育事業	46	—	—	—	—	2.2	—	—	—	2.2	26.1
事業所内保育事業	61	—	—	—	—	—	—	1.6	1.6	1.6	16.4
川崎市が認定した認可外保育施設	409	—	—	0.2	—	—	0.2	—	0.2	—	18.6
その他の認可外保育施設等	341	—	0.3	—	2.1	0.6	1.5	0.6	2.1	5.9	21.1
幼稚園類似施設	36	—	—	—	—	—	—	2.8	—	2.8	33.3
居宅訪問型保育事業	102	1.0	2.9	—	—	—	1.0	—	3.9	13.7	24.5
障害のある子どものための施設・事業	246	—	0.4	—	1.6	2.0	8.5	6.5	12.6	6.1	12.6
ふれあい子育てサポート事業	290	—	1.0	—	1.4	0.7	2.1	0.3	2.8	22.1	27.6
その他	56	—	1.8	—	—	—	—	—	10.7	12.5	26.8

■就学前子ども（問4-9×問4-8）（終了時間）

	母数 (n)	～11:00	11:01～ 11:30	11:31～ 12:00	12:01～ 12:30	12:31～ 13:00	13:01～ 13:30	13:31～ 14:00	14:01～ 14:30	14:31～ 15:00	15:01～ 15:30	15:31～ 16:00
公立保育所・認可保育所	4,823	0.1	0.0	0.1	—	0.1	0.1	0.4	0.1	1.5	0.4	3.9
幼稚園	2,436	—	0.2	0.8	0.1	1.2	0.6	21.6	4.4	19.1	1.9	7.9
幼稚園・認定こども園の預かり保育	1,257	—	0.1	0.4	—	0.5	—	3.1	0.5	5.2	1.4	7.9
認定こども園	1,196	0.1	0.1	0.1	0.1	0.7	0.1	6.1	0.7	4.2	0.7	4.5
小規模保育事業	234	—	—	0.4	—	0.4	—	2.1	—	2.6	—	4.7
家庭的保育事業	46	—	2.2	—	—	2.2	—	—	2.2	4.3	—	8.7
事業所内保育事業	61	—	—	1.6	—	—	—	—	—	1.6	1.6	6.6
川崎市が認定した認可外保育施設	409	—	—	—	—	—	0.2	0.5	—	1.5	0.7	1.7
その他の認可外保育施設等	341	0.3	—	1.8	—	0.3	—	2.3	0.3	4.1	0.9	5.6
幼稚園類似施設	36	—	—	5.6	—	—	2.8	—	—	5.6	—	8.3
居宅訪問型保育事業	102	—	—	1.0	—	2.0	—	1.0	—	2.9	—	11.8
障害のある子どものための施設・事業	246	4.5	2.0	5.7	1.2	2.4	0.4	9.3	—	7.3	2.8	12.2
ふれあい子育てサポート事業	290	0.3	0.3	4.1	1.4	1.0	0.3	2.4	—	4.8	—	5.9
その他	56	—	—	1.8	—	—	—	3.6	1.8	3.6	—	7.1

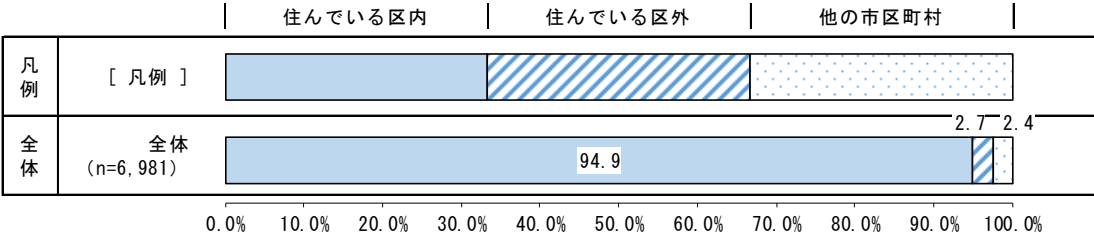
	母数 (n)	16:01～ 16:30	16:31～ 17:00	17:01～ 17:30	17:31～ 18:00	18:01～ 18:30	18:31～ 19:00	19:01～ 19:30	19:31～ 20:00	20:01～	無回答
公立保育所・認可保育所	4,823	2.8	12.9	10.6	35.5	13.7	11.5	2.1	2.9	1.3	—
幼稚園	2,436	1.6	10.3	3.6	10.8	2.7	2.7	0.4	0.8	0.6	8.7
幼稚園・認定こども園の預かり保育	1,257	3.3	15.4	5.3	20.0	7.2	5.4	1.0	2.4	1.1	20.0
認定こども園	1,196	1.5	9.9	6.3	21.0	9.5	8.8	1.3	2.8	0.6	21.2
小規模保育事業	234	1.7	9.4	8.1	27.4	9.0	12.0	3.0	2.1	0.9	16.2
家庭的保育事業	46	2.2	8.7	—	30.4	2.2	6.5	—	2.2	2.2	26.1
事業所内保育事業	61	1.6	8.2	11.5	23.0	9.8	4.9	4.9	6.6	1.6	16.4
川崎市が認定した認可外保育施設	409	0.7	10.3	9.0	29.1	10.8	11.2	2.0	2.0	1.7	18.6
その他の認可外保育施設等	341	1.2	14.4	5.9	16.4	7.0	6.7	2.1	4.7	5.0	21.1
幼稚園類似施設	36	—	16.7	2.8	13.9	—	5.6	—	2.8	2.8	33.3
居宅訪問型保育事業	102	—	12.7	2.9	18.6	2.0	5.9	2.0	4.9	7.8	24.5
障害のある子どものための施設・事業	246	1.6	15.9	4.1	9.3	2.4	3.3	0.8	1.2	0.8	12.6
ふれあい子育てサポート事業	290	1.0	8.6	2.1	11.4	4.8	8.6	1.7	7.2	6.2	27.6
その他	56	—	23.2	3.6	16.1	3.6	3.6	—	1.8	5.4	25.0

※上位1位、上位2位

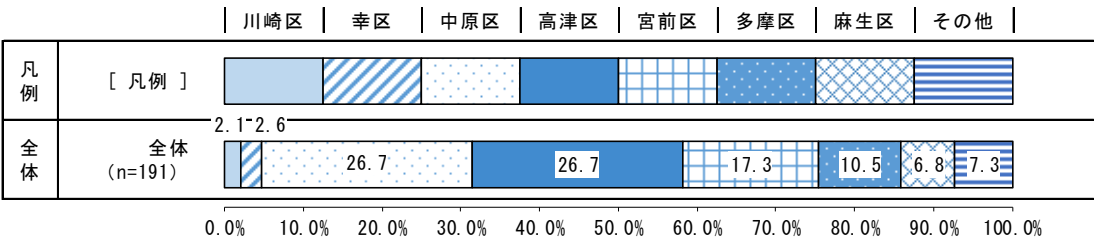
(10)最も利用したい定期的な教育・保育の事業の希望する実施場所

利用したい定期的な教育・保育の事業の希望する実施場所について、「住んでいる区内」が94.9%で最も多くなっている。住んでいる区外を利用したい場合は、「高津区」「中原区」が26.7%で最も多く、次いで「宮前区」が17.3%、「多摩区」が10.5%となっている。

■就学前子ども（問4-10）（SA）



ア 住んでいる区外を利用したい場合



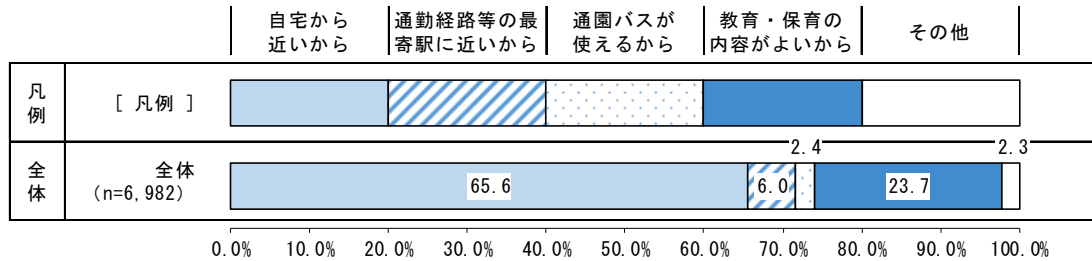
イ 他の市区町村を利用したい場合

東京都（世田谷区、大田区、品川区、文京区）
横浜市（青葉区、港北区、鶴見区、都筑区）
多摩市、町田市、稲城市、狛江市 等

(11) 利用したい定期的な教育・保育施設を選ぶ際に重視する理由

利用したい定期的な教育・保育施設を選ぶ際に重視する理由について、「自宅から近いから」が65.6%で最も多く、次いで「教育・保育の内容がよいから」が23.7%、「通勤経路等の最寄駅に近いから」が6.0%となっている。

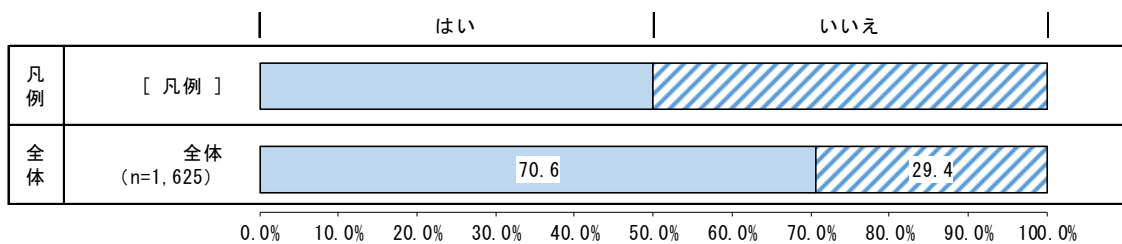
■就学前子ども（問4-11）（SA）



(12) 幼稚園（幼稚園の預かり保育も含む）利用の強い希望の有無

幼稚園（幼稚園の預かり保育も含む）利用の強い希望の有無について、「はい」が70.6%となっている。

■就学前子ども（問4-12）（SA）



(13) 特別なサポートを希望する内容（自由記載抜粋）

■就学前子ども（問4-13）

- ・平仮名の読み取り、書き取りの学習などの小学校に向けての最小限の知識習得
- ・スイミングや英語など保育の中で実施してもらえるか、習い事の送迎などのサポートをしてもええたら助かります。
- ・ただの保育ではなく、教育、たとえば、体操や英語、音楽などの学びを与える様やサポートがあれば利用したい。
- ・小学校に入学するまでの基本的な知識やマナーが覚えられるようなサポート
- ・集団生活や社会性を育む教育
- ・バス送迎
- ・他市のように、最寄駅からの送迎バスシステムはがあると魅力的だと思います。
- ・きょうだいで同じ施設を利用できること。
- ・食物アレルギーをもつ子供への対応を柔軟に行って欲しい。
- ・保育中の様子がリアルタイムで配信されるようなサービスがあると安心して預けられる。
- ・ダウン症があり、担任の先生だけでは目が行き届かないのでは？と少し心配はあります。先生を増やしていただけると安心できると思います。先生ではなくてもサポートの人がいるだけでも安心です。
- ・言葉の発達が遅れているので、コミュニケーションのサポートがあるといいと思います。
- ・障がい疑われる際の適切なサポート
- ・就労している親と生活がマッチするような柔軟な預かり体制の充実
- ・延長保育が、当日急に必要となった場合でも利用できること。親の就労有無に関係なく保育所全般が利用できること。
- ・夏休みや冬休みなどの長期休暇も夕方までの保育があること。
- ・親が病気のとき、用事のときに保育園に預けられない。子どもが病気のときに預け先の選択肢（時間含めて）が少ない。
- ・子供が熱を出した時など、保育園に預けられないときに預けられる病児保育やシッターさんのサポートがあると助かります。
- ・病児保育を実施している保育園を増やしてほしい。
- ・自然体験、外で遊ばせる環境が充実していること。
- ・公園は小学生が多く、なかなか自由に遊ばせられないので体を動かす機会を増やしてほしい。家庭では経験出来ない体験をさせてほしい。
- ・夕刻以降のご飯を含めて面倒を見てもらえる場所
- ・幼稚園も毎日給食にしてもらえると助かります。
- ・加配の保育士がついて、丁寧にみてもらえると嬉しい。
- ・特性に応じた職員の加配、個別のサポート
- ・個性に合わせた保育
- ・インターナショナルスクールのような高度な教育の提供
- ・いじめの「加害者」親子へのカウンセリングサポート
- ・自宅でできるような簡単な医療行為（小児喘息の子供に対する吸入器の利用等）を、保育所でも実施していただけたら有難いです。

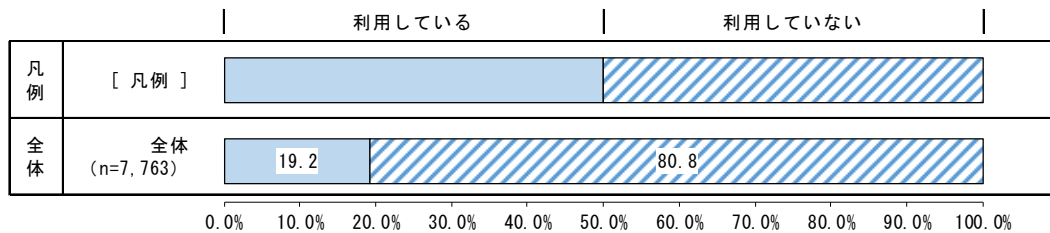
5 地域子育て支援センター等、地域の子育て支援事業の利用状況について

(1) 現在の地域子育て支援センターの利用状況

現在の地域子育て支援センターの利用状況について、「利用している」が 19.2%、「利用していない」が 80.8%となっている。

年齢別にみると、「利用している」は1歳が 35.5%と最も多くなっており、4・5歳では「利用していない」が 90%以上となっている。利用回数をみると、全年齢において1週間あたり、1か月あたり共に「1～2回」が多くなっている。

■就学前子ども（問5-1）（SA）



●年齢別の利用状況

■就学前子ども（問5-1×問1-3）

単位：%

	母数 (n)	利用 している	利用 していない
全体	7,763	19.2	80.8
子どもの年齢	0歳	△ 29.8	▼ 70.2
	1歳	△ 35.5	▼ 64.5
	2歳	19.3	80.7
	3歳	14.7	85.3
	4歳	▼ 9.4	△ 90.6
	5歳	▼ 7.5	△ 92.5

●年齢別の利用回数（1週間あたり）

■就学前子ども（問5-1×問1-3）

単位：%

	母数 (n)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答
全体	1,494	36.7	8.0	4.8	1.1	1.7	0.1	-	47.7
子どもの年齢	0歳	354	39.8	11.6	2.5	0.8	1.1	0.3	43.8
	1歳	501	33.7	10.2	9.2	2.0	2.4	-	42.5
	2歳	238	33.6	5.5	3.8	1.3	0.4	-	55.5
	3歳	178	38.2	5.1	0.6	-	2.8	-	53.4
	4歳	91	△ 44.0	▼ 2.2	2.2	-	1.1	-	50.5
	5歳	132	38.6	▼ 2.3	3.0	-	2.3	-	53.8

●年齢別の利用回数（1か月あたり）

■就学前子ども（問5-1×問1-3）

単位：%

	母数 (n)	月1回	月2回	月3回	月4回	月5回	月6～ 10回	月11～ 15回	月16～ 20回	月21回 以上	無回答
全体	1,494	38.6	17.7	10.2	11.2	3.5	10.0	3.7	2.0	0.2	2.9
子どもの年齢	0歳	354	37.6	17.8	11.6	13.6	4.0	11.6	1.4	2.0	0.6
	1歳	501	▼ 30.1	15.8	10.8	13.4	3.8	14.4	7.6	3.0	0.4
	2歳	238	39.9	△ 24.8	9.2	8.8	2.9	8.0	2.5	0.8	-
	3歳	178	△ 46.6	14.6	10.7	8.4	2.8	5.6	1.1	1.7	-
	4歳	91	△ 45.1	19.8	6.6	11.0	6.6	▼ 3.3	1.1	1.1	-
	5歳	132	△ 55.3	14.4	8.3	▼ 5.3	0.8	▼ 3.8	2.3	1.5	0.8

※上位1位、上位2位、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

(2) 今後の地域子育て支援センターの利用希望

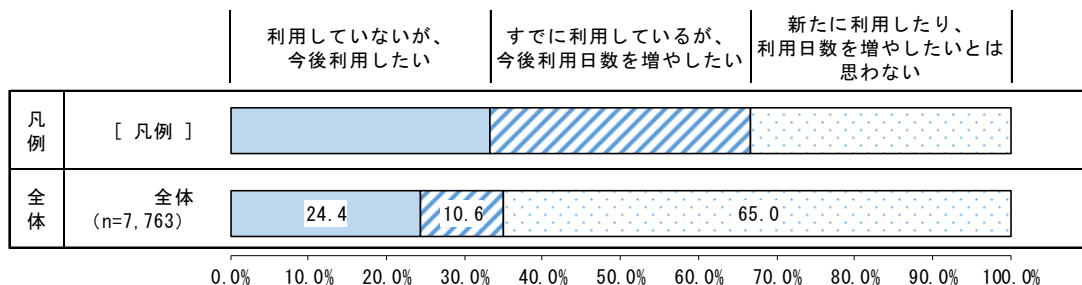
今後の地域子育て支援センターの利用希望について、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が65.0%で最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が24.4%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が10.6%となっている。

年齢別にみると、0歳では「利用していないが、今後利用したい」が43.1%と最も多くなっている。0・1歳では「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が約20%と他の年齢に比べて多くなっている。

利用希望回数をみると、現在、「利用していないが、今後利用したい」は、1週間あたり「1回」が全年齢において最も多くなっており、それに伴い1か月あたりも「4回」が多くなっているが、0・1歳では「月6～10回」が他の年齢に比べて多くなっている。

「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」は、1週間あたり「1回」「2回」が全年齢において多くなっており、それに伴い1か月あたりも「4回」「月6～10回」が多くなっている。

■就学前子ども（問5-2）（SA）



●年齢別の利用希望

■就学前子ども（問5-2×問1-3）

単位：%					
		母数 (n)	今後利用していないが、	今後すでに利用しているが、	新しい利用数を増やしたいとは思わない
全体		7,763	24.4	10.6	65.0
子どもの年齢	0歳	1,186	△ 43.1	△ 19.9	▼ 37.0
	1歳	1,413	23.4	△ 19.2	▼ 57.4
	2歳	1,236	23.9	8.9	67.2
	3歳	1,207	21.1	7.0	△ 71.9
	4歳	965	19.6	5.8	△ 74.6
	5歳	1,756	▼ 17.7	▼ 3.6	△ 78.6

※ **上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

●年齢別の利用希望回数（現在、利用していないが、今後利用したい人）（1週あたり）

■就学前子ども（問5-2×問1-3）

単位：％

		母数 (n)	週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日	週 5 日	週 6 日	週 7 日	無回答
全体		1,892	48.9	16.4	6.3	0.4	2.4	0.2	0.2	25.3
子どもの年齢	0 歳	511	44.8	△ 23.3	10.4	0.6	1.4	0.2	—	19.4
	1 歳	330	47.6	16.4	6.7	—	1.5	—	0.3	27.6
	2 歳	296	51.0	15.5	4.1	0.3	2.4	—	0.3	26.4
	3 歳	255	△ 54.9	12.2	3.5	0.8	3.5	—	—	25.1
	4 歳	189	48.1	▼ 11.1	5.8	—	2.6	—	—	32.3
	5 歳	311	50.5	12.5	4.2	0.3	3.9	0.6	0.6	27.3

●年齢別の利用希望回数（現在、利用していないが、今後利用したい人）

（1か月あたり）

■就学前子ども（問5-2×問1-3）

単位：％

		母数 (n)	月 1 回	月 2 回	月 3 回	月 4 回	月 5 回	月 6～ 10回	月 11～ 15回	月 16～ 20回	月 21回 以上	無回答
全体		1,892	13.1	14.5	10.4	24.6	5.0	16.1	3.3	1.6	0.6	10.7
子どもの年齢	0 歳	511	▼ 7.8	13.1	9.2	25.4	5.7	△ 25.2	5.5	1.0	0.4	6.7
	1 歳	330	16.4	16.1	9.1	23.3	3.6	17.6	1.5	1.5	0.3	10.6
	2 歳	296	10.5	14.9	13.2	26.7	6.4	12.5	2.7	1.0	0.7	11.5
	3 歳	255	15.7	15.7	9.4	25.5	3.5	12.2	3.1	1.2	1.2	12.5
	4 歳	189	16.9	15.9	11.1	20.1	4.8	▼ 7.4	5.3	1.6	0.5	16.4
	5 歳	311	16.4	13.2	11.6	24.8	5.5	11.3	1.0	3.5	1.0	11.9

●年齢別の利用希望回数（既に利用しており、今後利用をさらに増やしたい人）

（1週あたり）

■就学前子ども（問5-2×問1-3）

単位：％

		母数 (n)	週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日	週 5 日	週 6 日	週 7 日	無回答
全体		822	32.7	21.7	12.9	3.5	3.6	0.4	0.6	24.6
子どもの年齢	0 歳	236	33.9	25.4	17.8	3.4	2.5	－	1.3	15.7
	1 歳	272	29.0	24.6	13.2	5.9	5.5	0.7	－	21.0
	2 歳	110	32.7	20.9	9.1	2.7	1.8	－	0.9	31.8
	3 歳	84	△ 38.1	▼ 13.1	9.5	1.2	2.4	－	－	35.7
	4 歳	56	33.9	17.9	12.5	－	1.8	1.8	－	32.1
	5 歳	64	35.9	▼ 10.9	▼ 4.7	1.6	6.3	－	1.6	39.1

●年齢別の利用希望回数（既に利用しており、今後利用をさらに増やしたい人）

（1か月あたり）

■就学前子ども（問5-2×問1-3）

単位：％

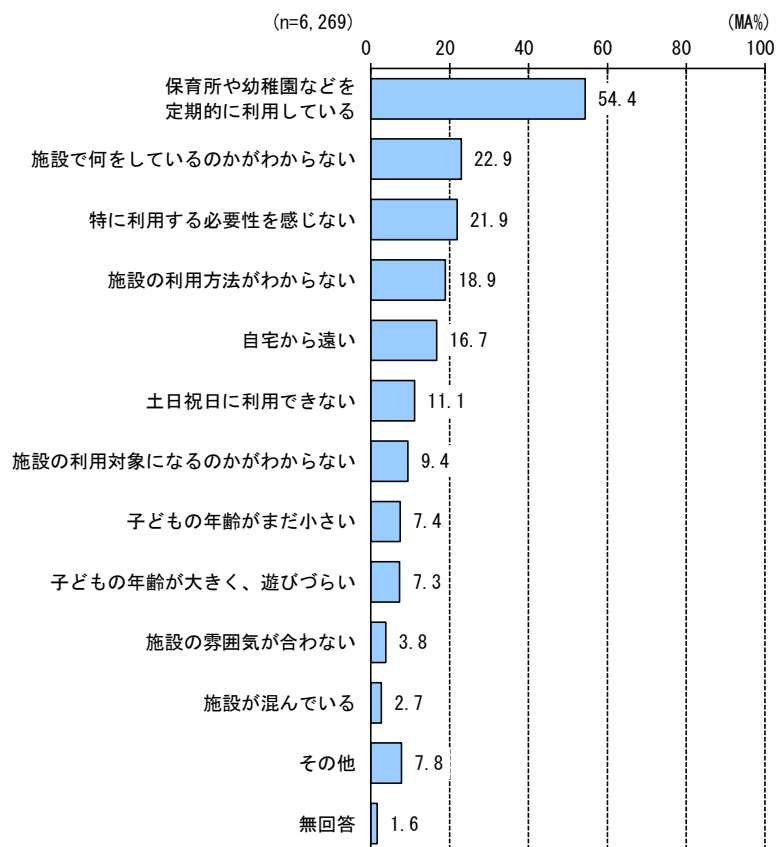
		母数 (n)	月 1 回	月 2 回	月 3 回	月 4 回	月 5 回	月 6～ 10回	月 11～ 15回	月 16～ 20回	月 21回 以上	無回答
全体		822	4.6	8.9	8.5	28.1	5.7	25.9	8.2	4.1	1.8	4.1
子どもの年齢	0歳	236	1.7	6.4	6.4	31.4	6.4	28.8	12.7	3.0	1.7	1.7
	1歳	272	2.9	6.3	8.8	26.5	5.5	28.7	10.7	6.6	1.8	2.2
	2歳	110	9.1	△ 15.5	6.4	24.5	7.3	26.4	▼ 2.7	4.5	－	3.6
	3歳	84	6.0	7.1	△ 14.3	△ 33.3	7.1	▼ 14.3	4.8	2.4	1.2	9.5
	4歳	56	8.9	8.9	△ 16.1	32.1	1.8	23.2	▼ 1.8	－	1.8	5.4
	5歳	64	9.4	△ 20.3	4.7	▼ 18.8	3.1	▼ 20.3	－	3.1	6.3	14.1

※**上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

(3) 地域子育て支援センターを利用していない理由

地域子育て支援センターを利用していない理由について、「保育所や幼稚園などを定期的にご利用している」が 54.4%で最も多く、次いで「施設で何をしているのかがわからない」が 22.9%、「特に利用する必要性を感じない」が 21.9%となっている。

■ 就学前子ども（問5-3）（MA）

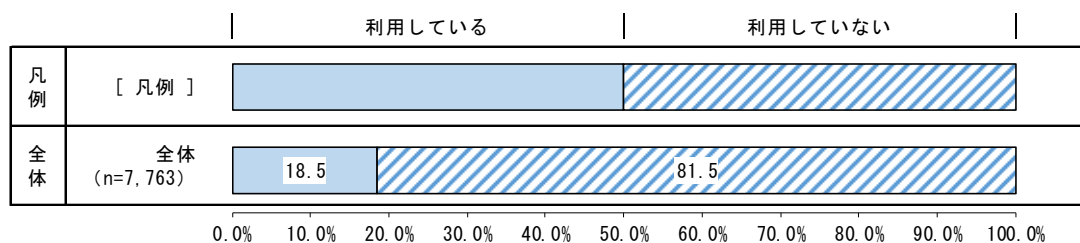


(4) 現在のこども文化センターの利用状況

現在のこども文化センターの利用状況について、「利用している」が 18.5%、「利用していない」が 81.5%となっている。

年齢別の利用回数をみると、全年齢において1週間あたり、1か月あたり共に「1～2回」が多くなっている。

■就学前子ども（問5-4）（SA）



●年齢別の利用回数（1週間あたり）

■就学前子ども（問5-4）

単位：％

	母数 (n)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答
全体	1,440	38.4	4.4	1.6	0.4	0.7	0.1	-	54.4
子どもの年齢	0歳	189	39.7	5.3	1.1	0.5	2.1	-	51.3
	1歳	306	38.2	5.9	3.3	0.7	0.3	-	51.6
	2歳	251	36.7	2.8	1.2	0.8	0.4	0.4	57.8
	3歳	212	38.7	4.2	-	-	0.9	-	56.1
	4歳	151	△ 43.7	5.3	2.0	-	0.7	-	48.3
	5歳	331	36.6	3.6	1.5	0.3	0.3	-	57.7

●年齢別の利用回数（1か月あたり）

■就学前子ども（問5-4）

単位：％

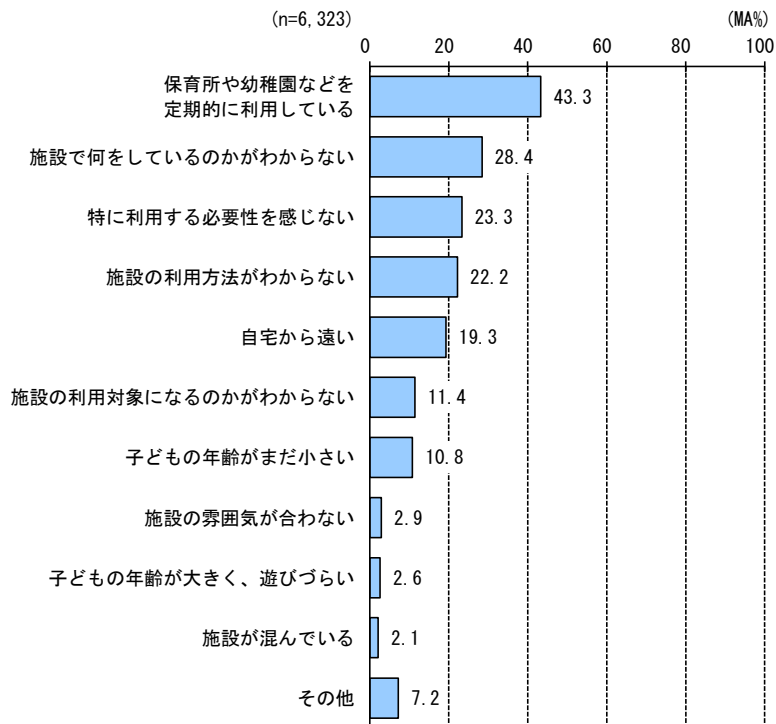
	母数 (n)	月1回	月2回	月3回	月4回	月5回	月6～ 10回	月11～ 15回	月16～ 20回	月21回 以上	無回答
全体	1,440	50.3	19.7	8.8	10.5	2.1	4.9	1.3	0.6	0.1	1.8
子どもの年齢	0歳	189	50.8	17.5	8.5	10.1	3.2	6.9	1.1	1.1	1.1
	1歳	306	45.8	16.7	11.4	11.4	3.3	7.2	2.0	1.0	1.3
	2歳	251	48.6	21.9	8.8	10.4	2.0	3.2	1.2	0.4	3.2
	3歳	212	51.9	23.1	10.4	7.5	0.5	3.8	-	0.5	2.4
	4歳	151	49.7	17.9	6.6	14.6	2.6	5.3	1.3	0.7	1.3
	5歳	331	55.0	20.5	6.3	10.0	1.2	3.6	1.5	0.3	1.5

※上位1位、上位2位、△（全体と比べて5ポイント以上高い）

(5) こども文化センターを利用していない理由

こども文化センターを利用していない理由について、「保育所や幼稚園などを定期的に利用している」が 43.3%で最も多く、次いで「施設で何をしているのかわからない」が 28.4%、「特に利用する必要性を感じない」が 23.3%となっている。

■就学前子ども（問5-5）（MA）

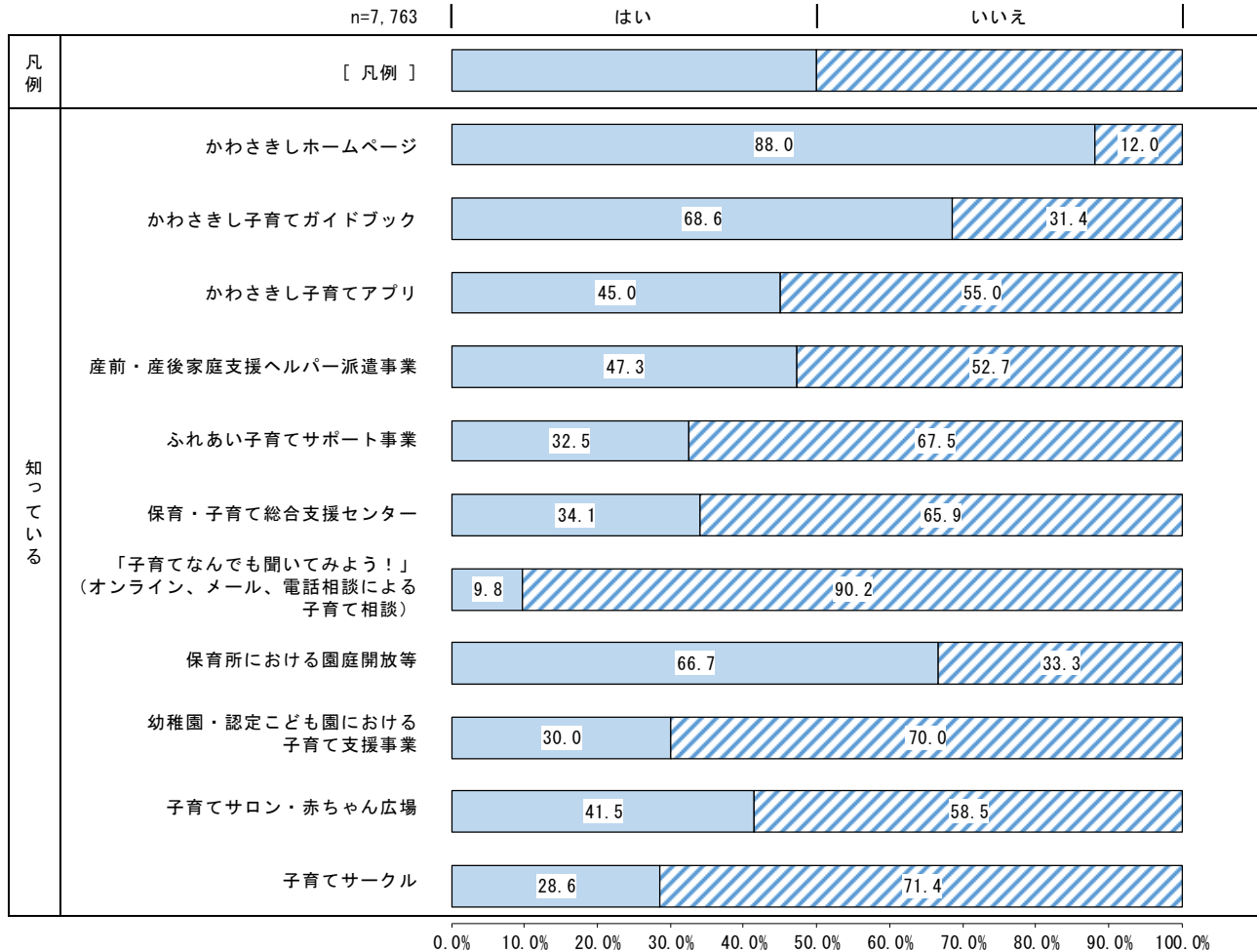


(6) 各事業の認知度、利用有無及び利用時の満足度、今後の利用意向

ア 知っている事業について（認知度）

各事業の認知度について、「かわさきしホームページ」が 88.0%と最も多く、次いで「かわさきし子育てガイドブック」が 68.6%、「保育所における園庭解放等」が 66.7%となっている。

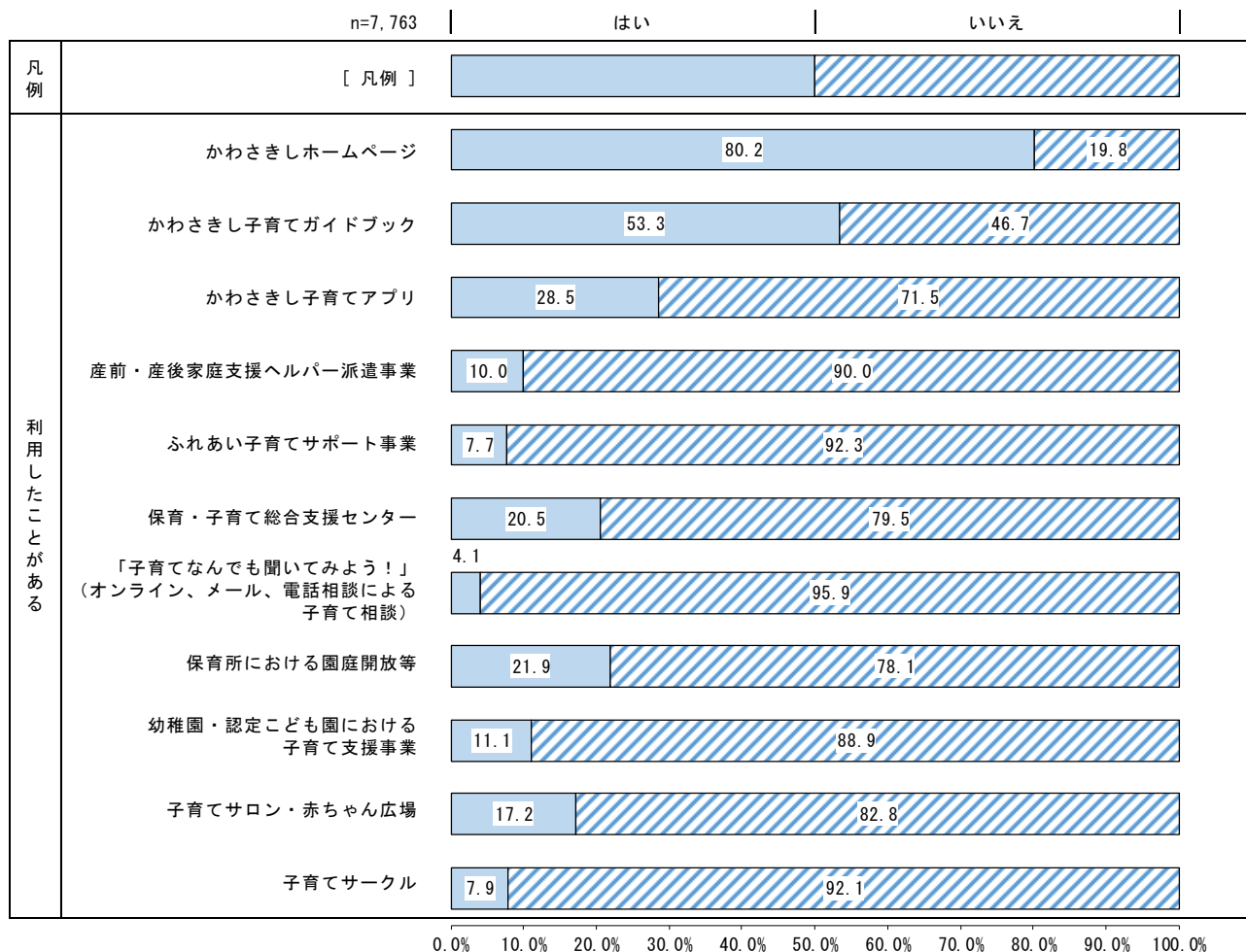
■就学前子ども（問5-6 A）（SA）



イ 利用したことがある事業について（利用状況）

各事業の利用状況について、「かわさきしホームページ」が 80.2%と最も多く、次いで「かわさき子育てガイドブック」が 53.3%、「かわさき子育てアプリ」が 28.5%となっている。

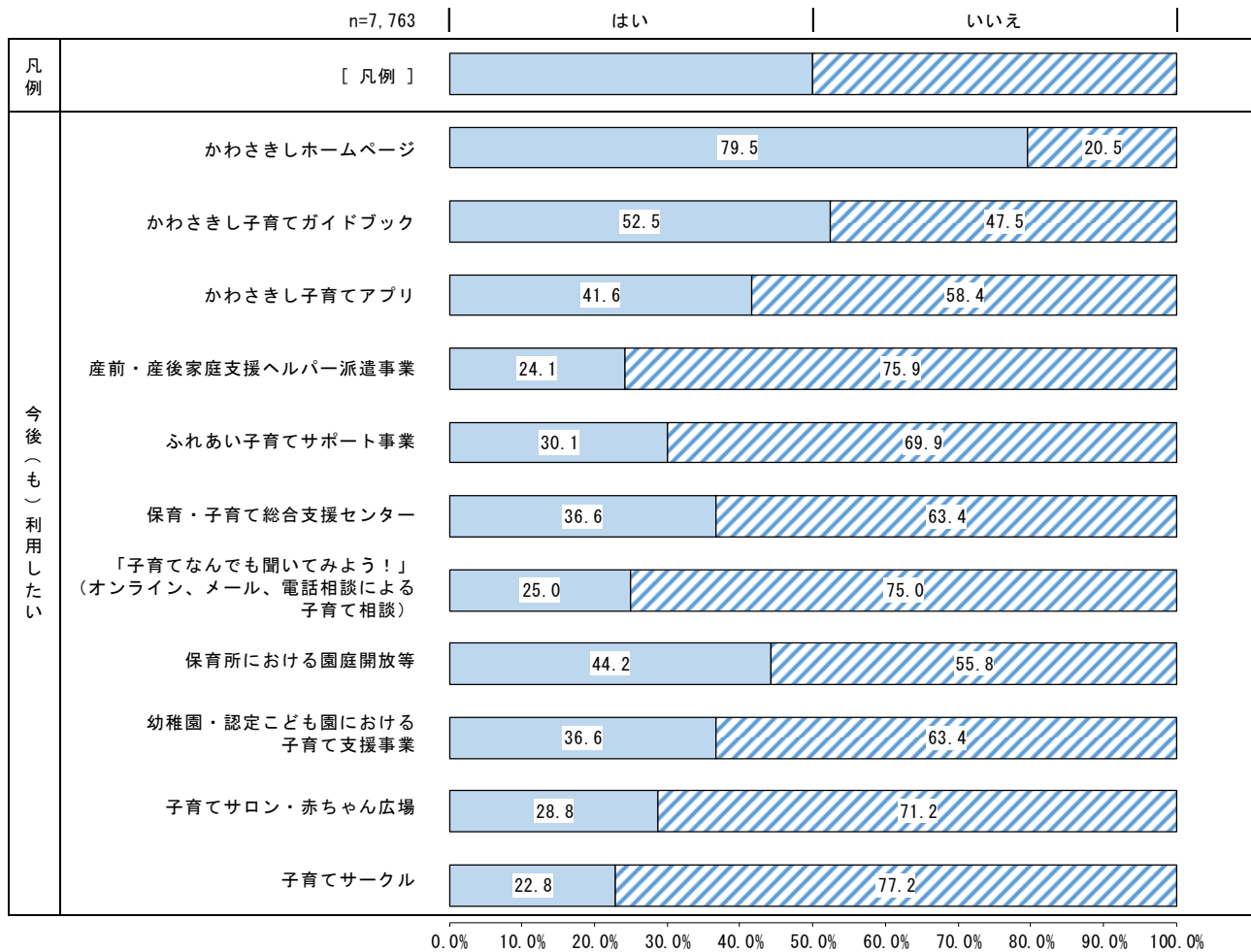
■就学前子ども（問5-6 B）（SA）



ウ 今後（も）利用したい事業について

各事業の利用意向について、「かわさきしホームページ」が 79.5%と最も多く、次いで「かわさき子育てガイドブック」が 52.5%、「保育所における園庭解放等」が 44.2%となっている。

■就学前子ども（問5-6 C）（SA）

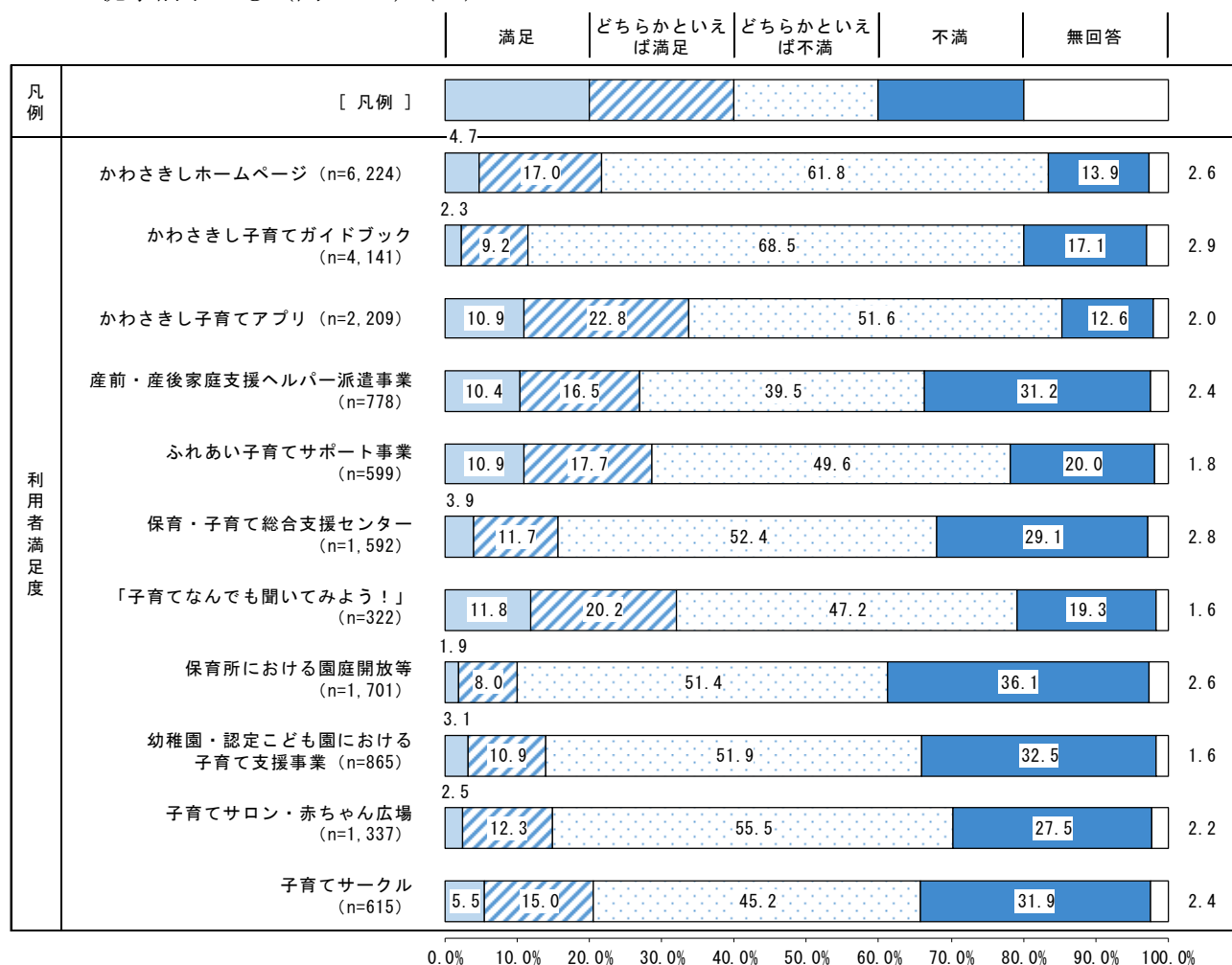


エ 利用した際の満足度

各事業の満足度について、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせると、「かわさきし子育てアプリ」が33.7%と最も多く、次いで「子育てなんでも聞いてみよう！」が32.0%となっている。

一方、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせると、「保育所における園庭解放等」が87.5%と最も多く、次いで「かわさきし子育てガイドブック」が85.6%、「幼稚園・認定こども園における子育て支援事業」が84.4%となっている。

■就学前子ども（問5-6 B）（SA）



■就学前子ども（問5-6 B）満足度の理由（抜粋）

1 かわさきしホームページ

【満足・どちらかといえば満足】

- ・情報が集約されていて、妊娠したときから何か必要なときはいつもアクセスしています。
- ・出産前に育児をイメージ(育児そのものや支援サービスについて遊びに行く場所なども)するのにとても助かりました。
- ・検索すれば欲しい情報が得られるのでよく利用しています。子育て支援系に関して、内容や名称が似ていて、どの機関のものなのかパッと分からないことがあるので、整理されると嬉しいです。

【どちらかといえば不満・不満】

- ・知りたいことにたどり着くのに時間がかかり見つけにくいときがあります。
- ・主に保育園の空き状況や申請に利用。スマホ画面が見にくい。添付資料が羅列されていて見にくい。
- ・最終的に見たい情報ページに辿り着くまでに沢山のリンクをクリックしなきゃいけない。

2 かわさきし子育てガイドブック

【満足・どちらかといえば満足】

- ・可愛くて情報が多く役立つ
- ・地域のことが何もわからない時、一人目の子育ての時など役に立ちました。
- ・公園等地域情報が一覧で見られるので良いです。

【どちらかといえば不満・不満】

- ・情報は網羅されているが、どう使えばいいのか、どういうときにどこを見ればいいのか分かりづらいので、モデルケースなどが掲載されていると探しやすいと思いました。
- ・基本的に母親向けで萎える。父親向けに作ってほしい。
- ・子育て中は目が離せず電話やメモも難しいので、アプリ内や、ガイドブック内などの情報で全て解決して欲しいのに情報量が少なく、結局それぞれの団体などに電話しなくてはならなかった。

3 かわさきし子育てアプリ

【満足・どちらかといえば満足】

- ・探したい情報を見やすいです。子育てアプリの情報は、区を指定できると住んでいる区の情報をより簡単に得られるようになるので、自分で設定できるとありがたいです。
- ・アプリは初めて記念日や体重、身長などの発育を記録して活用しています。初めて記念日の写真を数枚記録出来るとより嬉しいです。
- ・アプリはあまり利用できていませんが、予防接種の記録などができるのは良いなと思いました。いずれマイナンバーなどと紐づけて、入力なしでも記録や次回の通知ができるようになるとうれしいです！

【どちらかといえば不満・不満】

- ・子育てアプリは条件を選択するのが面倒な上、見にくいので地図上に表示してほしい。ママパパマップのようなイメージ。
- ・使いにくい。有益な情報があまりない。
- ・ダウンロードしてみたが、使い方がよくわからなかった。

4 産前・産後家庭支援ヘルパー派遣事業

【満足・どちらかといえば満足】

- ・利用開始まで手続きが少々難しかったですが、一度利用してみた時は大変助かりました。
- ・産後ヘルパーがあったおかげで自分の職探しや面接に使わせてもらい、子供を見て頂けたので、助かった。
- ・パパの帰宅が遅くなる際に利用させてもらった。上の子が保育園から帰って来るタイミング来てもらっていて、産後の生活のリズムを取り戻すのにとっても役立ったため。

【どちらかといえば不満・不満】

- ・1回利用しましたが手書きの用紙記入やFAXの手続きが必要なのが煩わしく、使いづらく、その後利用しませんでした。
- ・産後ケアを利用した。4ヶ月までしか対応してないのが不満。1年間対応している地域もある。初めての子育てで分からない事だらけ。4ヶ月で解決しない。
- ・産後サポートは、利用したが利用料金が安い。

5 ふれあい子育てサポート事業

【満足・どちらかといえば満足】

- ・支援センターは突然行っても受け入れ態勢があって良いと思う。
- ・利用までの手続きが煩雑で時間がかかり、産後の体調で何度も出向かないといけないため、もう少し気軽に利用できるようにならないかと思う。

【どちらかといえば不満・不満】

- ・「マッチングする人がいません」で終わった。
- ・サービス提供者の不足で利用できずと断られた。全国的にあるからと言って作っただけでなく、子育て世帯の多い川崎市に合った形にして使えるようにしてはいかがですか。
- ・双子だからより利用したいのに双子だと2人見られる人がいないなど預け先が見つからなかった。

6 保育・子育て総合支援センター

【満足・どちらかといえば満足】

- ・室内で遊ばせられるため、2歳と0歳両方共連れていけるのがいい。施設の人2人は大変だから0歳の子を見ていてくれるのでその間に上の子との時間がとれる。
- ・自宅から近い総合支援センターでは、兄弟ともにお世話になっており、顔馴染みのママができたり、職員の人には色々と育児の相談にのっていただいたりと、私の育児の中でとても大きな支えになっています。
- ・施設がきれい

【どちらかといえば不満・不満】

- ・子育て支援センターは家から近いところがなく、通うのが大変でした。また、利用可能時間が短いと感じました。参加したイベントなどは楽しかったです。
- ・おもちゃの種類が少なく、質も良くなかった。もっと予算を与えてほしいと思った。

7 「子育てなんでも聞いてみよう！」（オンライン、メール、電話相談による子育て相談）

【満足・どちらかといえば満足】

- ・電話相談は2回利用して、どちらも不安に対してあたたかくアドバイスしていただきましたし、不安なことを聞いてもらえて精神的に助けられました。子どもを連れて外出する必要なく、自宅から電話で利用できるのもありがたかったです。

【どちらかといえば不満・不満】

- ・相談しても、具体的な返答はなく、何も解決したことがない。
- ・なんでも相談も話しは聞いてもらえるかもしれないけど、マンパワーが足りないという根本的な問題の解決には至らないから無駄。

8 保育所における園庭開放等

【満足・どちらかといえば満足】

- ・園庭解放や支援センターは他の子に混ざって遊べるから子供の刺激になって良いと思う。
- ・保育園の雰囲気がわかったり、同じ月齢の園児と遊ばせてもらえたりするので満足しています。
- ・園庭開放や保育園のイベントなども参加しましたが、時間が厳密に決まったものやたくさんの人が参加するものは大変で行く元気がありませんでしたが、自由に参加できるタイプのものは行きやすく気分転換にもなり助かりました。

【どちらかといえば不満・不満】

- ・園庭開放は時間が決まっていて、事前予約も必要なのが不便。赤ちゃんは寝る時間が不規則なので、その時間に起きて出掛けられるかわからない。
- ・園庭開放の時間が分かりづらい、また週末に利用できない。
- ・園庭開放については、情報が入ってこなかった。たまたま最寄りの支援センターを利用したところ、声をかけられて使えるということを知った。

9 幼稚園・認定こども園における子育て支援事業

【満足・どちらかといえば満足】

- ・幼稚園のベビー教室や園庭開放、少し遠いけどとてもありがたい。先生との関わりや他の同年代のお子さん及び保護者の人と関わることがとても有意義な時間。保育所しかないと思っていたが、是非働き方を変えて幼稚園に入りたいと気持ちが変わった。
- ・未就園児の頃は毎日子供を外に連れ出していたので大変お世話になりました。
- ・子供の扱いに慣れているし、初めて幼稚園に入る前の、親の心の準備や情報集めなどにも、とても必要だったと思う。

【どちらかといえば不満・不満】

- ・幼稚園利用していない人は利用しないと思う。

10 子育てサロン・赤ちゃん広場

【満足・どちらかといえば満足】

- ・保育園に入る前に子育て広場を利用していましたが、行動力のある友人に誘われたことをきっかけに行くことができました。初めての利用に一歩踏み出しにくい人でも行けるようなきっかけがあると良いなと思います。
- ・対象の年齢月齢や地域など広げてもらえたら嬉しいです。
- ・赤ちゃん広場は、スタッフの人にいろいろ話を聞いてもらえて、アドバイスいただけてとても良かったです。

【どちらかといえば不満・不満】

- ・慣れた頃に対象月齢から外れてしまう。未就園児まで可の日もあったらいい。
- ・平日開催なので育休中しか利用できなかった。
- ・子育てサロンはその日にやることの記載がないため月齢に合わないことが度々あった。

11 子育てサークル

【満足・どちらかといえば満足】

- ・同年代の子供達と交流が出来て子供の刺激になる。お互いに子育てに関する相談や、幼稚園情報、幼児向けイベント情報の共有などが出来る。
- ・サークルでリトミックをしてくれて安いし楽しい。
- ・色んな人とお話しできたり、支援員さんに子供の相手をしてもらえたりして息抜きが出来るのでとても満足しています。また季節ごとにイベントもやってくださるので、子供も楽しそうにしています。

【どちらかといえば不満・不満】

- ・参加した子育てサークルの雰囲気が合わなかった。

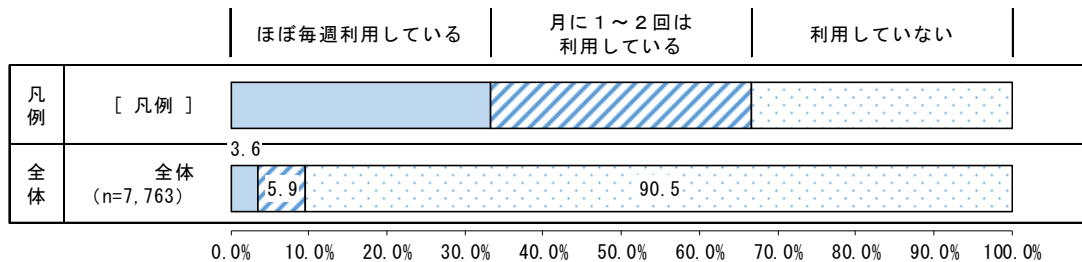
6 土曜及び日曜・祝日や長期休暇中の定期的な教育・保育の事業等の利用について

(1) 土曜日の教育・保育の事業等の利用状況

土曜日の教育・保育の事業等の利用状況について、「利用していない」が 90.5%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用している」が 5.9%、「ほぼ毎週利用している」が 3.6%となっている。

「ほぼ毎週利用している」と「月に1～2回は利用している」とともに、開始時間は「7:31～9:00」、終了時間は「16:31～18:00」に集中している。

■就学前子ども（問6-1）（SA）



●開始時間（問6-1）

単位：%

	母数 (n)	～6:30	6:31～ 7:00	7:01～ 7:30	7:31～ 8:00	8:01～ 8:30	8:31～ 9:00	9:01～ 9:30	9:31～ 10:00	10:01～ 10:30	10:31～ 11:00
全体	736	0.1	5.4	10.6	25.1	23.6	24.7	2.3	4.3	0.7	0.4
ほぼ毎週利用している	277	–	3.2	6.9	22.0	27.8	26.0	3.2	5.4	1.4	0.4
月に1～2回は利用している	459	0.2	6.8	12.9	27.0	21.1	24.0	1.7	3.7	0.2	0.4

	母数 (n)	11:01～ 11:30	11:31～ 12:00	12:01～ 12:30	12:31～ 13:00	13:01～ 13:30	13:31～ 14:00	14:01～ 14:30	14:31～ 15:00	15:01～
全体	736	0.1	0.1	–	0.7	–	0.5	0.3	0.4	0.4
ほぼ毎週利用している	277	0.4	–	–	–	–	1.1	0.7	0.7	0.7
月に1～2回は利用している	459	–	0.2	–	1.1	–	0.2	–	0.2	0.2

●終了時間（問6-1）

単位：%

	母数 (n)	～11:00	11:01～ 11:30	11:31～ 12:00	12:01～ 12:30	12:31～ 13:00	13:01～ 13:30	13:31～ 14:00	14:01～ 14:30	14:31～ 15:00	15:01～ 15:30
全体	736	1.8	1.4	2.4	0.5	0.5	0.3	2.2	1.0	3.1	2.6
ほぼ毎週利用している	277	2.9	0.7	2.5	0.7	0.4	–	1.1	0.7	1.4	3.6
月に1～2回は利用している	459	1.1	1.7	2.4	0.4	0.7	0.4	2.8	1.1	4.1	2.0

	母数 (n)	15:31～ 16:00	16:01～ 16:30	16:31～ 17:00	17:01～ 17:30	17:31～ 18:00	18:01～ 18:30	18:31～ 19:00	19:01～ 19:30	19:31～ 20:00	20:01～
全体	736	6.5	5.2	17.3	12.6	28.8	8.0	3.9	1.0	0.8	0.1
ほぼ毎週利用している	277	4.7	5.1	15.2	13.7	32.5	8.3	4.7	1.1	0.7	–
月に1～2回は利用している	459	7.6	5.2	18.5	12.0	26.6	7.8	3.5	0.9	0.9	0.2

※上位1位、上位2位

●年齢別・世帯就労状況別の利用状況

年齢別にみると、0歳では「利用していない」が97.6%であり、2～5歳では「ほぼ毎週利用している」と「月に1～2回は利用している」を合わせて約10%となっている。

世帯就労状況別にみると、「ほぼ毎週利用している」と「月に1～2回は利用している」を合わせて、フルタイムで共働き、パートを含む共働きともに11.4%となっている。

■就学前子ども（問6-1×問1-3）（問6-1×問3-1）

単位：％

			利 用 ほ ぼ し 毎 週 い る	利 用 に し て い る 回 は	利 用 し て い ない
	全体	7,763	3.6	5.9	90.5
子どもの年齢	0歳	1,186	0.7	1.8	△ 97.6
	1歳	1,413	2.6	4.5	92.9
	2歳	1,236	4.4	7.8	87.8
	3歳	1,207	4.8	7.0	88.2
	4歳	965	4.6	6.7	88.7
	5歳	1,756	4.3	7.3	88.4
世帯就労状況別	フルタイムで共働き	4,410	4.1	7.3	88.6
	パートを含む共働き	1,401	4.1	7.3	88.6
	専業主婦（夫）	1,794	1.1	▼ 0.9	△ 98.0
	ともに無業	13	-	-	△ 100.0

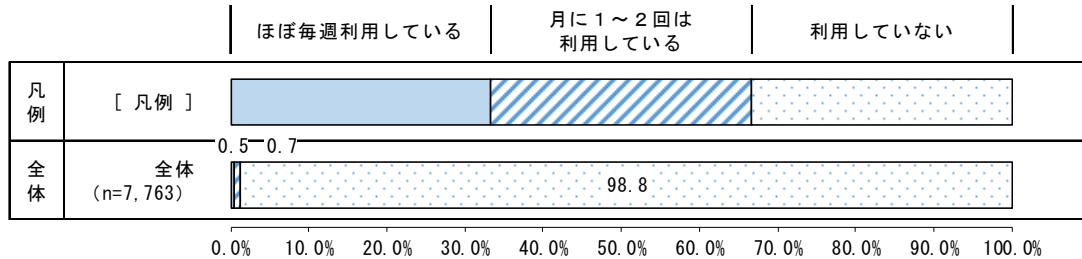
※ **上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

(2) 日曜日・祝日の教育・保育の事業等の利用状況

日曜日・祝日の教育・保育の事業等の利用状況について、「利用していない」が 98.8%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用している」が 0.7%、「ほぼ毎週利用している」が 0.5%となっている。

「ほぼ毎週利用している」と「月に1～2回は利用している」とともに、開始時間は「7:31～9:00」、終了時間は「15:31～16:00」「16:31～17:00」「17:31～18:00」に集中している。

■就学前子ども（問6-1）（SA）



●開始時間（問6-1）

単位：%

	母数 (n)	～6:30	6:31～ 7:00	7:01～ 7:30	7:31～ 8:00	8:01～ 8:30	8:31～ 9:00	9:01～ 9:30	9:31～ 10:00	10:01～ 10:30	10:31～ 11:00
全体	91	1.1	4.4	5.5	24.2	16.5	20.9	6.6	9.9	1.1	1.1
ほぼ毎週利用している	35	2.9	5.7	5.7	▼ 17.1	14.3	20.0	11.4	8.6	-	-
月に1～2回は利用している	56	-	3.6	5.4	28.6	17.9	21.4	3.6	10.7	1.8	1.8

	母数 (n)	11:01～ 11:30	11:31～ 12:00	12:01～ 12:30	12:31～ 13:00	13:01～ 13:30	13:31～ 14:00	14:01～ 14:30	14:31～ 15:00	15:01～
全体	91	2.2	-	-	2.2	-	2.2	-	2.2	-
ほぼ毎週利用している	35	5.7	-	-	-	-	5.7	-	2.9	-
月に1～2回は利用している	56	-	-	-	3.6	-	-	-	1.8	-

●終了時間（問6-1）

単位：%

	母数 (n)	～11:00	11:01～ 11:30	11:31～ 12:00	12:01～ 12:30	12:31～ 13:00	13:01～ 13:30	13:31～ 14:00	14:01～ 14:30	14:31～ 15:00	15:01～ 15:30
全体	91	3.3	1.1	5.5	1.1	1.1	-	1.1	-	4.4	-
ほぼ毎週利用している	35	△ 8.6	-	5.7	2.9	2.9	-	-	-	5.7	-
月に1～2回は利用している	56	-	1.8	5.4	-	-	-	1.8	-	3.6	-

	母数 (n)	15:31～ 16:00	16:01～ 16:30	16:31～ 17:00	17:01～ 17:30	17:31～ 18:00	18:01～ 18:30	18:31～ 19:00	19:01～ 19:30	19:31～ 20:00	20:01～
全体	91	13.2	2.2	15.4	7.7	30.8	6.6	4.4	-	1.1	1.1
ほぼ毎週利用している	35	11.4	-	17.1	5.7	▼ 25.7	8.6	2.9	-	-	2.9
月に1～2回は利用している	56	14.3	3.6	14.3	8.9	33.9	5.4	5.4	-	1.8	-

※ **上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

●年齢別・世帯就労状況別の利用状況

年齢別・世帯就労状況別にみると、どの項目においても「利用していない」がほとんどとなっている。

■就学前子ども（問6-1×問1-3）（問6-1×問3-1）

単位：％

			利 用 し て 週 に 1 回 は	利 用 し て 2 回 は	利 用 し て い ない
全体		7,763	0.5	0.7	98.8
子どもの年齢	0歳	1,186	0.1	0.1	99.8
	1歳	1,413	0.1	0.6	99.4
	2歳	1,236	0.6	1.1	98.3
	3歳	1,207	0.7	0.6	98.7
	4歳	965	0.4	1.0	98.5
	5歳	1,756	0.7	0.9	98.3
世帯就労状況別	フルタイムで共働き	4,410	0.5	0.7	98.8
	パートを含む共働き	1,401	0.6	1.0	98.4
	専業主婦（夫）	1,794	0.1	0.3	99.6
	ともに無業	13	—	—	100.0

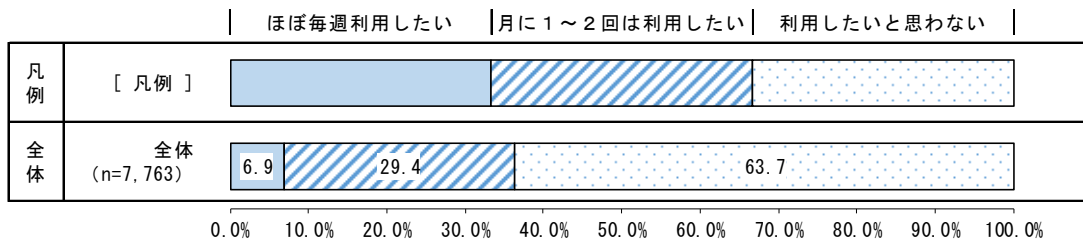
※上位1位、上位2位

(3) 土曜日の教育・保育の事業等の利用希望

土曜日の教育・保育の事業等の利用希望について、「利用したいと思わない」が 63.7%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 29.4%、「ほぼ毎週利用したい」が 6.9%となっている。

開始時間については、「ほぼ毎週利用したい」では「7:31～8:00」が 28.3%、「月に1～2回は利用したい」では「8:31～9:00」が 38.2%と最も多くなっており、終了時間については、「ほぼ毎週利用したい」では「17:31～18:00」が 32.0%、「月に1～2回は利用したい」では「16:31～17:00」が 23.5%と最も多くなっている。

■就学前子ども（問6-2）（SA）



●開始時間（問6-2）

単位：%											
	母数 (n)	～6:30	6:31～ 7:00	7:01～ 7:30	7:31～ 8:00	8:01～ 8:30	8:31～ 9:00	9:01～ 9:30	9:31～ 10:00	10:01～ 10:30	10:31～ 11:00
全体	2,817	0.7	7.1	7.0	24.5	11.0	36.2	1.3	9.1	0.4	0.6
ほぼ毎週利用したい	534	1.5	7.1	7.7	28.3	△ 17.4	▼ 27.7	1.9	5.2	0.4	0.7
月に1～2回は利用したい	2,283	0.5	7.1	6.9	23.6	9.5	38.2	1.1	9.9	0.4	0.6

	母数 (n)	11:01～ 11:30	11:31～ 12:00	12:01～ 12:30	12:31～ 13:00	13:01～ 13:30	13:31～ 14:00	14:01～ 14:30	14:31～ 15:00	15:01～
全体	2,817	—	0.5	0.0	0.8	—	0.2	0.0	0.2	0.4
ほぼ毎週利用したい	534	—	0.2	—	0.2	—	0.6	0.2	0.4	0.6
月に1～2回は利用したい	2,283	—	0.5	0.0	1.0	—	0.2	—	0.1	0.4

●終了時間（問6-2）

単位：%											
	母数 (n)	～11:00	11:01～ 11:30	11:31～ 12:00	12:01～ 12:30	12:31～ 13:00	13:01～ 13:30	13:31～ 14:00	14:01～ 14:30	14:31～ 15:00	15:01～ 15:30
全体	2,817	1.1	0.1	3.6	0.3	1.6	0.2	3.3	0.5	8.6	1.1
ほぼ毎週利用したい	534	1.1	0.2	1.7	0.4	0.9	—	1.3	0.4	3.7	1.9
月に1～2回は利用したい	2,283	1.1	0.1	4.0	0.3	1.8	0.2	3.8	0.5	9.7	1.0

	母数 (n)	15:31～ 16:00	16:01～ 16:30	16:31～ 17:00	17:01～ 17:30	17:31～ 18:00	18:01～ 18:30	18:31～ 19:00	19:01～ 19:30	19:31～ 20:00	20:01～
全体	2,817	10.6	2.6	22.3	5.6	23.6	5.8	4.8	0.7	2.3	1.2
ほぼ毎週利用したい	534	▼ 5.1	2.8	▼ 17.2	8.2	△ 32.0	8.6	8.1	0.7	3.6	2.1
月に1～2回は利用したい	2,283	11.9	2.6	23.5	5.0	21.7	5.2	4.0	0.7	2.1	1.0

※ **上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

●年齢別・世帯就労状況別の利用希望

年齢別にみると、いずれの年齢でも「月に1～2回は利用したい」が約30%となっており、「ほぼ毎週利用したい」を合わせると、利用希望ありが30～40%となっている。

世帯就労状況別にみると、「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」を合わせて、フルタイムで共働きが39.8%、パートを含む共働きが38.6%となっている。

■就学前子ども（問6-2×問1-3）（問6-2×問3-1）

単位：％

			利 用 ほ ぼ し 毎 週 い	利 用 に し 1 た い 2 回 は	思 利 わ 用 な し たい と
全体		7,763	6.9	29.4	63.7
子どもの年齢	0歳	1,186	8.2	29.5	62.3
	1歳	1,413	6.5	32.3	61.1
	2歳	1,236	6.6	33.7	59.7
	3歳	1,207	7.2	28.8	64.0
	4歳	965	6.5	28.2	65.3
	5歳	1,756	6.5	25.0	68.5
世帯就労状況別	フルタイムで共働き	4,410	7.5	32.3	60.2
	パートを含む共働き	1,401	7.6	31.0	61.4
	専業主婦（夫）	1,794	3.3	▼ 20.8	△ 75.9
	ともに無業	13	-	△ 38.5	61.5

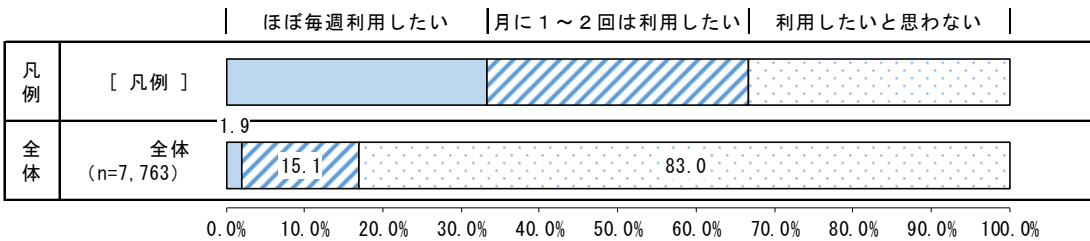
※ **上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

(4) 日曜日・祝日の教育・保育の事業等の利用希望

日曜日・祝日の教育・保育の事業等の利用希望について、「利用したいと思わない」が 83.0%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 15.1%、「ほぼ毎週利用したい」が 1.9%となっている。

開始時間については、「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」とともに、「8:31～9:00」が最も多くなっている。終了時間については、「ほぼ毎週利用したい」では「17:31～18:00」が 22.3%、「月に1～2回は利用したい」では「16:31～17:00」が 24.9%と最も多くなっている。

■就学前子ども（問6-2）（SA）



●開始時間（問6-2）

単位：%

	母数 (n)	～6:30	6:31～ 7:00	7:01～ 7:30	7:31～ 8:00	8:01～ 8:30	8:31～ 9:00	9:01～ 9:30	9:31～ 10:00	10:01～ 10:30	10:31～ 11:00
全体	1,320	0.8	6.8	4.5	23.0	8.8	39.2	1.2	11.4	0.7	0.6
ほぼ毎週利用したい	148	1.4	△ 14.2	8.1	24.3	7.4	▼ 28.4	2.0	8.1	0.7	1.4
月に1～2回は利用したい	1,172	0.7	5.9	4.0	22.8	9.0	40.6	1.1	11.9	0.7	0.5

	母数 (n)	11:01～ 11:30	11:31～ 12:00	12:01～ 12:30	12:31～ 13:00	13:01～ 13:30	13:31～ 14:00	14:01～ 14:30	14:31～ 15:00	15:01～
全体	1,320	—	0.8	—	1.0	—	0.5	0.2	0.2	0.5
ほぼ毎週利用したい	148	—	—	—	0.7	—	1.4	—	—	2.0
月に1～2回は利用したい	1,172	—	0.9	—	1.0	—	0.3	0.2	0.2	0.3

●終了時間（問6-2）

単位：%

	母数 (n)	～11:00	11:01～ 11:30	11:31～ 12:00	12:01～ 12:30	12:31～ 13:00	13:01～ 13:30	13:31～ 14:00	14:01～ 14:30	14:31～ 15:00	15:01～ 15:30
全体	1,320	0.8	0.1	2.7	0.1	1.5	0.2	2.4	0.4	9.2	0.8
ほぼ毎週利用したい	148	3.4	—	1.4	—	1.4	—	0.7	1.4	6.8	0.7
月に1～2回は利用したい	1,172	0.5	0.1	2.9	0.1	1.5	0.2	2.6	0.3	9.6	0.9

	母数 (n)	15:31～ 16:00	16:01～ 16:30	16:31～ 17:00	17:01～ 17:30	17:31～ 18:00	18:01～ 18:30	18:31～ 19:00	19:01～ 19:30	19:31～ 20:00	20:01～
全体	1,320	10.9	2.0	24.2	4.7	23.2	5.2	5.8	1.3	2.7	1.8
ほぼ毎週利用したい	148	▼ 3.4	1.4	▼ 18.2	5.4	22.3	8.1	9.5	3.4	6.1	△ 6.8
月に1～2回は利用したい	1,172	11.9	2.1	24.9	4.6	23.3	4.8	5.4	1.0	2.2	1.2

※上位1位、上位2位、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

●年齢別・世帯就労状況別の利用状況（問6-2×問1-3）

年齢別にみると、「利用したいと思わない」が0～3歳では約80%、4・5歳では約85%となっている。

世帯就労状況別にみると、「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」を合わせて、フルタイムで共働きが18.1%、パートを含む共働きが17.1%となっている。

■就学前子ども（問6-2×問1-3）（問6-2×問3-1）

単位：％

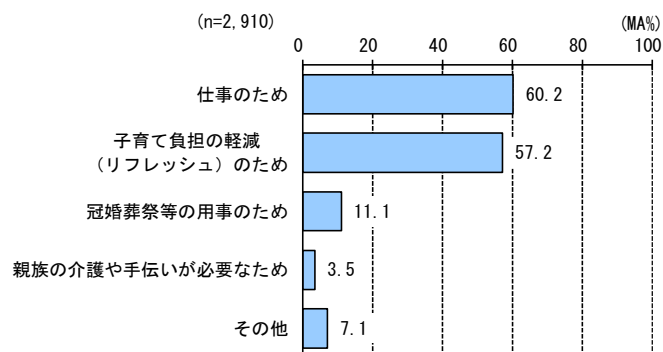
			利 用 ほ ぼ 毎 週 い	利 用 に し 1 た い 2 回 は	思 利 わ な い た い と
全体		7,763	1.9	15.1	83.0
子どもの年齢	0歳	1,186	2.9	15.3	81.8
	1歳	1,413	2.2	16.2	81.6
	2歳	1,236	1.5	18.7	79.9
	3歳	1,207	1.8	15.4	82.8
	4歳	965	1.7	13.3	85.1
	5歳	1,756	1.5	12.3	86.2
世帯就労状況別	フルタイムで共働き	4,410	1.9	16.2	81.9
	パートを含む共働き	1,401	1.8	15.3	82.9
	専業主婦（夫）	1,794	1.6	11.6	86.8
	ともに無業	13	△ 7.7	△ 23.1	▼ 69.2

※ **上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

(5) 休日の教育・保育の事業等を利用したい理由

休日の教育・保育の事業等を利用したい理由について、「仕事のため」が60.2%で最も多く、次いで「子育て負担の軽減（リフレッシュ）のため」が57.2%、「冠婚葬祭等の用事のため」が11.1%となっている。

■就学前子ども（問6-3）（MA）



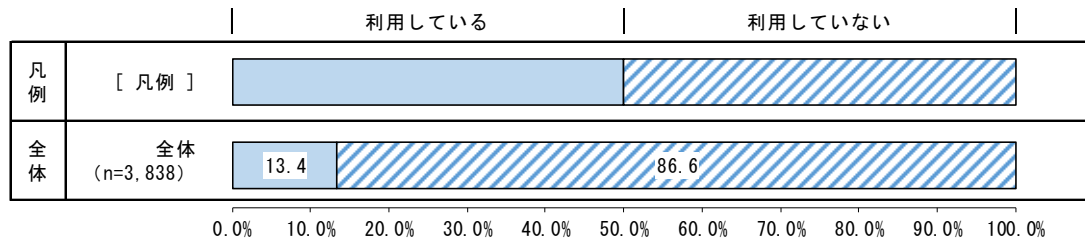
■その他（抜粋）（問6-3）

- ・自分のための時間の確保のため
- ・他の子どもとのふれあいの機会をつくるため
- ・学習や発達の機会をつくるため
- ・家事や仕事のため
- ・きょうだいの習い事の付き添いのため
- ・障害児の療育のため

(6) 幼稚園・認定こども園（１号）利用者の夏休みなど長期休業期間中の事業の利用状況

幼稚園・認定こども園（１号）利用者の夏休みなど長期休業期間中の事業の利用状況について、「利用している」が13.4%、「利用していない」が86.6%となっている。

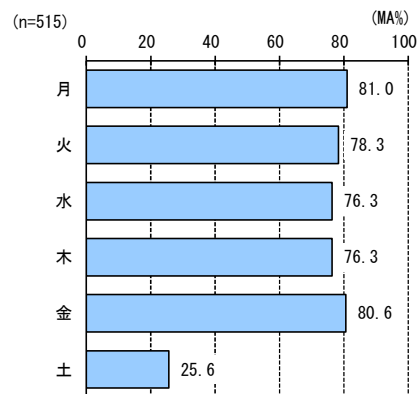
■就学前子ども（問6-4）（SA）



ア 利用している曜日

利用している曜日について、「月曜日」が81.0%で最も多く、次いで「金曜日」が80.6%、「火曜日」が78.3%となっている。

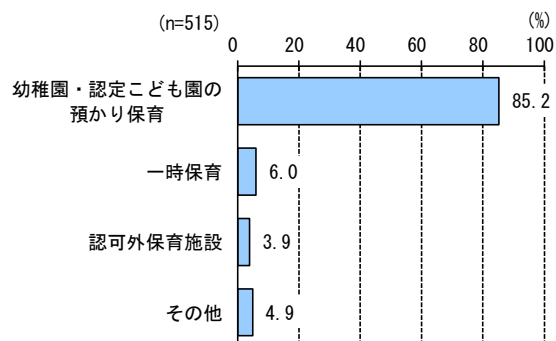
■就学前子ども（問6-4）（MA）



イ 利用している事業

利用している事業について、「幼稚園・認定こども園の預かり保育」が85.2%で最も多くなっている。

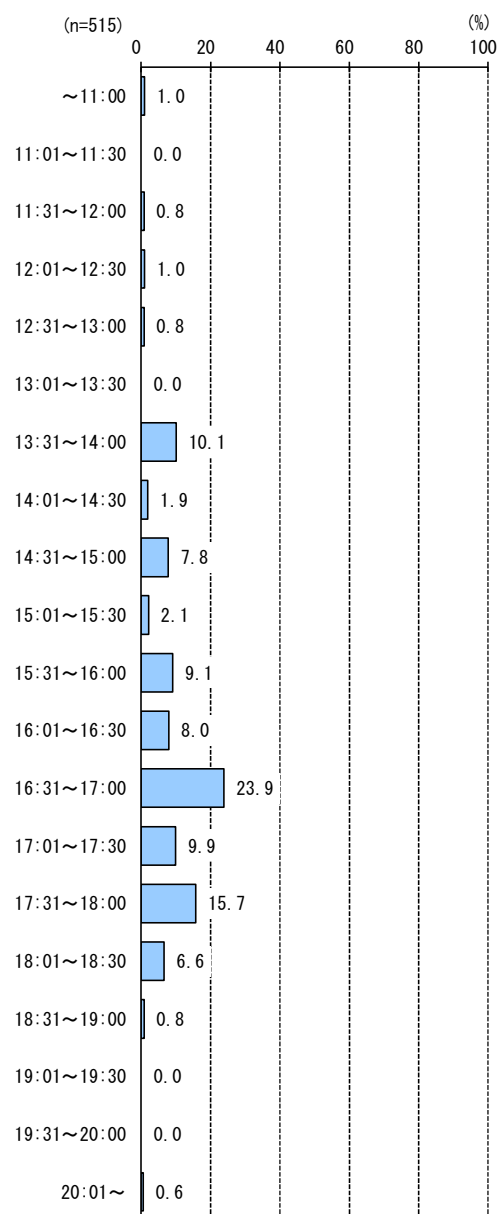
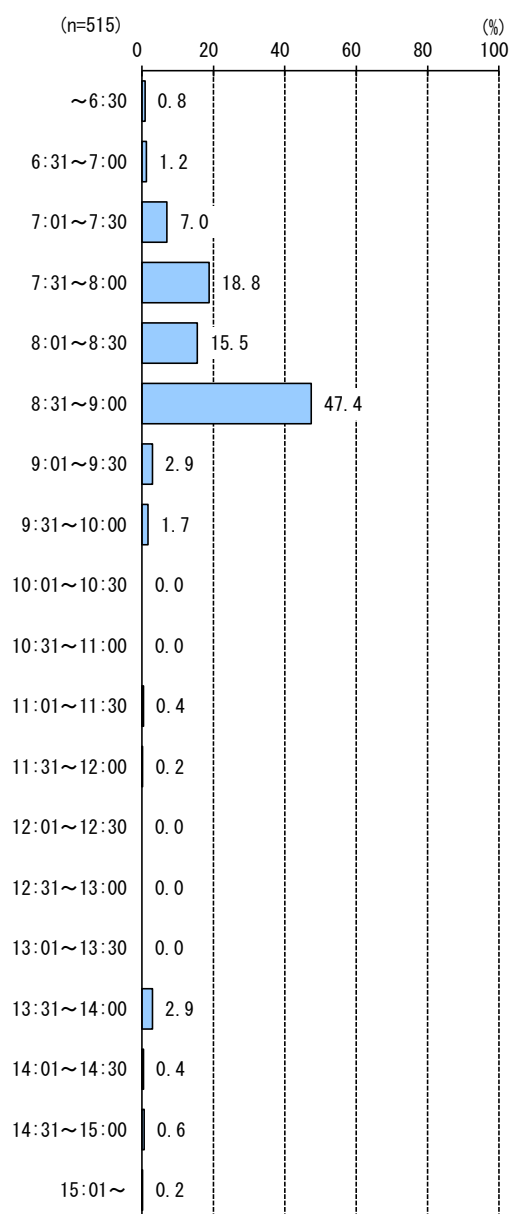
■就学前子ども（問6-4）（SA）



ウ 利用している時間帯（開始・終了時間）

利用している時間帯について、開始時間では「8:31～9:00」が 47.4%、終了時間では「16:31～17:00」が 23.9%と最も多くなっている。

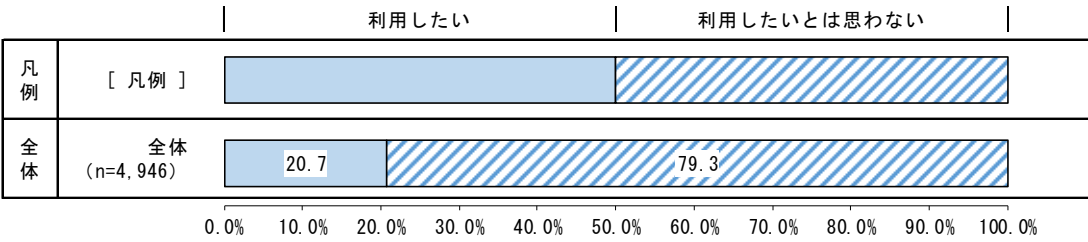
■ 就学前子ども（問6-4）（SA）



(7) 夏休みなど長期休業期間中の事業の利用希望

夏休みなど長期休業期間中の事業の利用希望について、「利用したい」が 20.7%、「利用したいとは思わない」が 79.3%となっている。

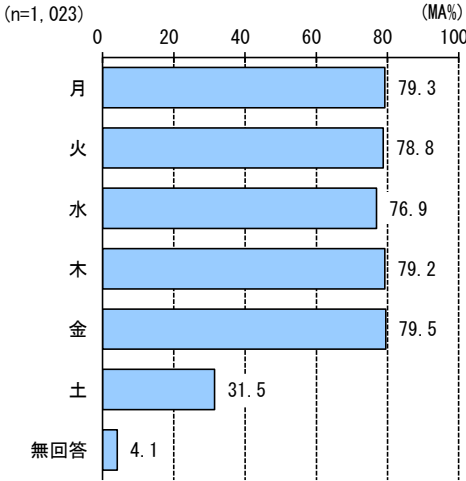
■ 就学前子ども（問6-5）（SA）



ア 利用したい曜日

利用したい曜日について、「金曜日」が 79.5%で最も多く、次いで「月曜日」が 79.3%、「木曜日」が 79.2%となっている。

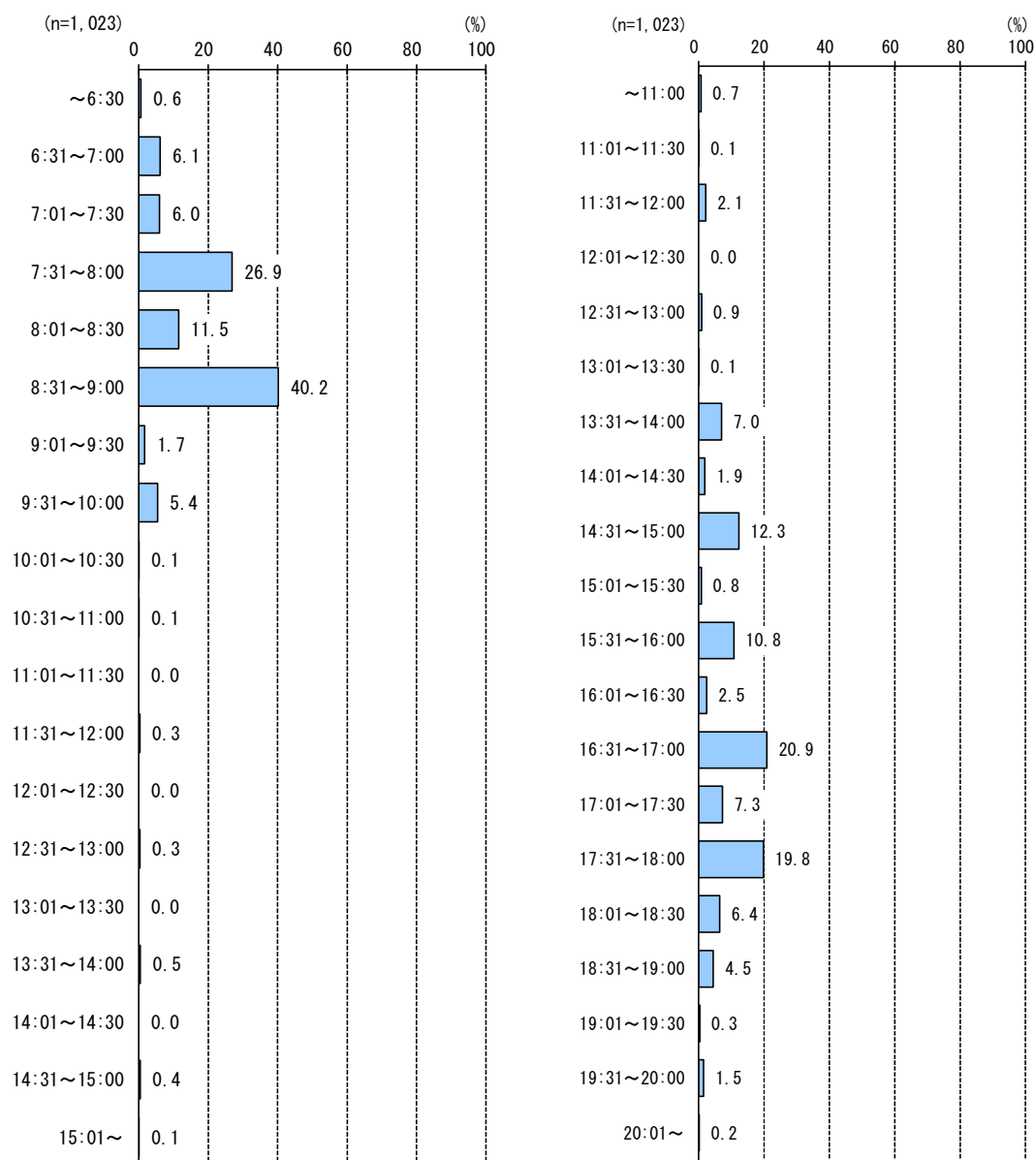
■ 就学前子ども（問6-5）（MA）



イ 利用したい時間帯（開始・終了時間）

利用したい時間帯について、開始時間では「8:31～9:00」が 40.2%、終了時間では「16:31～17:00」が 20.9%と最も多くなっている。

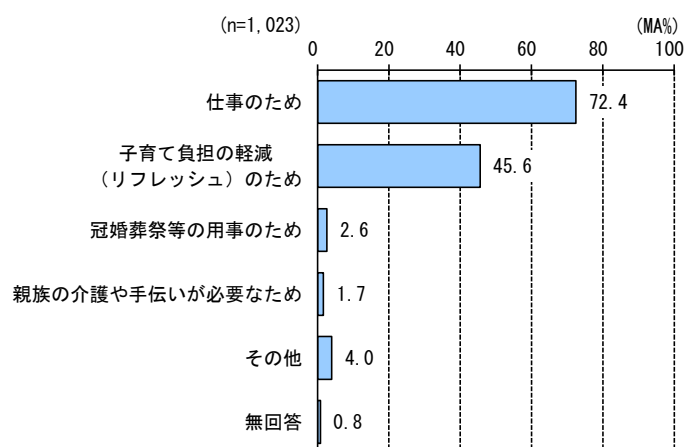
■ 就学前子ども（問6-5）（SA）



(8) 夏休みなど長期休業期間中の事業を利用したい理由

夏休みなど長期休業期間中の事業を利用したい理由について、「仕事のため」が 72.4%で最も多く、次いで「子育て負担の軽減（リフレッシュ）のため」が 45.6%となっている。

■ 就学前子ども（問6-6）（MA）

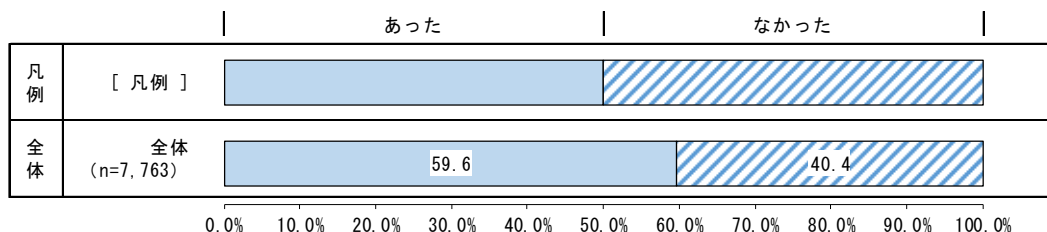


7 子どもが病気の際の対応について

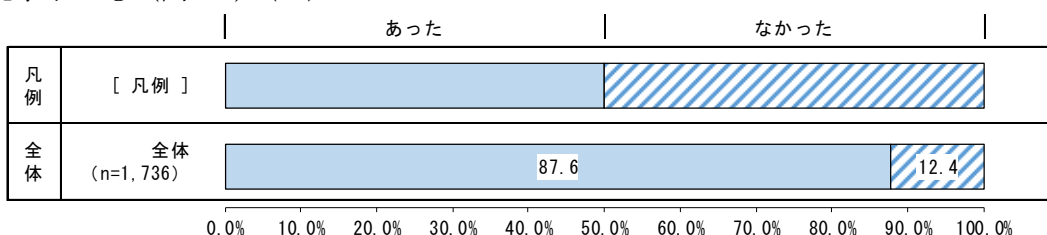
(1) 子どもが病気等で休んだ場合の対応

この1年間に子どもが病気やケガで、通常利用している事業を利用できなかったり、学校を休んだことがあったかについて、「あった」は就学前子どもで59.6%、就学子どもで87.6%となっている。

■就学前子ども（問7-1）（SA）



■就学子ども（問7-1）（SA）

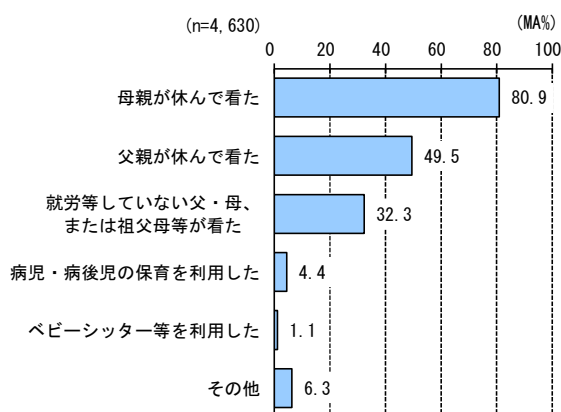


(2) 休んだときの対処方法

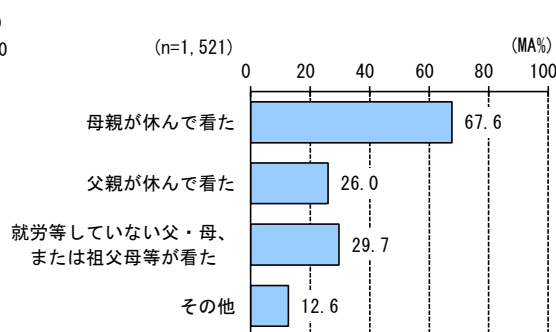
休んだときの対処方法について、就学前子どもでは「母親が休んで見た」が80.9%で最も多く、次いで「父親が休んで見た」が49.5%、「就労等していない父・母、または祖父母等が見た」が32.3%となっている。

就学子どもでは「母親が休んで見た」が67.6%で最も多く、次いで「就労等していない父・母、または祖父母等が見た」が29.7%、「父親が休んで見た」が26.0%となっている。

■就学前子ども（問7-2）（MA）



■就学子ども（問7-2）（MA）



■その他（抜粋）（就学前子ども 問7-2）

- ・在宅勤務（リモートワーク）で見た
- ・育児休業中の親が見た
- ・就労している祖父母が仕事を休んで見た
- ・入院した

■同（抜粋）（就学子ども 問7-2）

- ・在宅勤務（リモートワーク）で見た
- ・子どもがひとりで留守番した
- ・子どものきょうだいが見た

●対処方法別の年間日数（休んだことがあった人）

対処方法別にみると、就学前子どもでは「母親が休んだ」は「年 10 日」が 19.7%と最も多く、次いで「年 5 日」が 17.5%となっており、「父親が休んだ」は「年 5 日」が 21.5%と最も多く、次いで「年 1 日」が 18.4%となっている。「病児・病後児の保育」や「ベビーシッター」は「年 1 日」が多くなっている。

就学子どもでは「母親が休んで見た」「父親が休んで見た」とともに、「年 1 日」「年 2 日」が多くなっている。

■就学前子ども（問7-2×日数）

単位：%

	母数 (n)	年 1 日	年 2 日	年 3 日	年 4 日	年 5 日	年 6 日	年 7 日	年 8 日	年 9 日	年10日	年11日 ～15日
母親が休んだ	3,745	10.4	6.5	10.6	2.4	17.5	1.6	5.2	1.5	0.1	19.7	7.9
父親が休んだ	2,290	18.4	15.3	17.1	2.3	21.5	1.4	3.3	1.6	-	11.9	2.8
就労等していない父・母、または祖父母等が見た	1,497	12.2	9.1	12.0	2.3	15.3	1.0	4.7	1.0	0.2	14.5	4.9
病児・病後児の保育を利用した	206	20.4	15.0	18.0	6.3	17.5	1.9	2.9	0.5	0.5	9.2	1.5
ベビーシッターを利用した	49	30.6	16.3	20.4	4.1	6.1	-	-	2.0	2.0	8.2	2.0
その他	293	2.4	3.8	4.1	2.7	14.0	1.0	5.1	0.7	-	10.6	5.5

	母数 (n)	年16日 ～20日	年21日 ～25日	年26日 ～30日	年31日 ～35日	年36日 ～40日	年41日 ～45日	年46日 ～50日	年51日 ～55日	年56日 ～60日	年61日 以上	無回答
母親が休んだ	3,745	8.1	1.2	3.3	0.3	0.4	0.1	0.2	0.0	0.3	0.4	2.3
父親が休んだ	2,290	1.7	0.3	0.4	0.0	-	-	0.0	-	-	-	1.8
就労等していない父・母、または祖父母等が見た	1,497	4.8	0.9	3.2	0.2	0.6	-	0.5	-	0.3	0.3	11.8
病児・病後児の保育を利用した	206	2.9	-	1.5	-	-	0.5	-	-	-	-	1.5
ベビーシッターを利用した	49	-	-	-	-	2.0	-	-	-	-	-	6.1
その他	293	6.1	1.0	4.1	-	-	-	-	-	0.3	1.0	37.5

■就学子ども（問7-2×日数）

単位：%

	母数 (n)	年 1 日	年 2 日	年 3 日	年 4 日	年 5 日	年 6 日	年 7 日	年 8 日	年 9 日	年10日	年11日 ～15日
母親が休んで見た	1,028	23.7	17.1	16.4	3.9	17.0	1.5	4.9	0.8	-	8.2	2.3
父親が休んで見た	395	37.5	23.0	15.9	2.5	13.4	0.3	3.0	0.3	-	2.5	0.5
就労等していない父・母、または祖父母等が見た	451	14.4	11.3	16.0	2.4	18.2	3.1	6.2	1.6	0.4	11.1	5.1
その他	191	16.8	14.7	11.5	6.3	11.0	1.0	4.2	0.5	0.5	2.1	-

	母数 (n)	年16日 ～20日	年21日 ～25日	年26日 ～30日	年31日 ～35日	年36日 ～40日	年41日 ～45日	年46日 ～50日	年51日 ～55日	年56日 ～60日	年61日 以上	無回答
母親が休んで見た	1,028	1.4	0.1	0.6	-	-	-	0.1	-	0.1	-	1.9
父親が休んで見た	395	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0
就労等していない父・母、または祖父母等が見た	451	2.9	0.2	0.7	-	-	0.2	0.2	-	-	0.2	5.8
その他	191	2.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29.3

※上位 1 位、上位 2 位

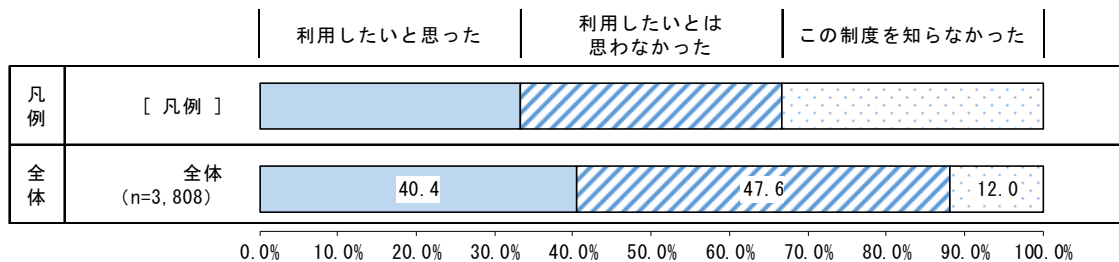
(3) 母親・父親が休んで見た際の病児・病後児保育の利用意向

ア 病児・病後児保育の利用希望

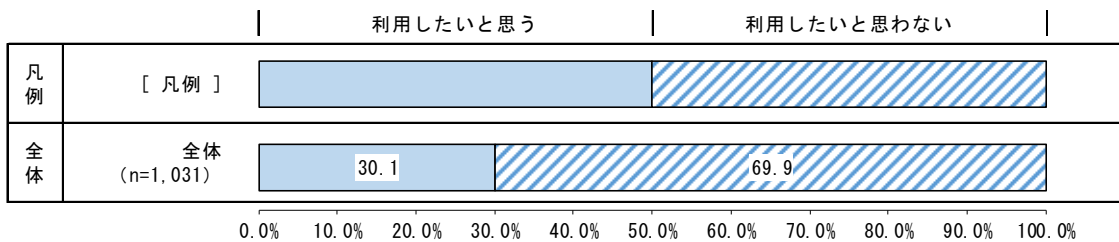
病児・病後児保育の利用希望について、就学前子どもでは「利用したいとは思わなかった」が 47.6%で最も多く、次いで「利用したいと思った」が 40.4%、「この制度を知らなかった」が 12.0%となっている。

就学子どもでは「利用したいと思う」が 30.1%、「利用したいと思わない」が 69.9%となっている。

■就学前子ども（問7-3）（SA）



■就学子ども（問7-3）（SA）



イ 病児・病後児保育を利用したい年間日数

病児・病後児保育を利用したい年間日数について、就学前子どもでは「年1日～5日」が 56.7%で最も多く、次いで「年6日～10日」が 25.2%、「年16日～20日」が 6.4%となっている。

就学子どもでは「年1日～5日」が 80.0%で最も多くなっている。

■就学前子ども（問7-3）（SA）

	母数(n)	%
年1日～5日	872	56.7
年6日～10日	388	25.2
年11日～15日	85	5.5
年16日～20日	99	6.4
年21日～25日	16	1.0
年26日～30日	30	1.9
年31日～35日	3	0.2
年36日～40日	4	0.3
年41日～45日	—	—
年46日～50日	8	0.5
年51日～55日	1	0.1
年56日～60日	6	0.4
年61日以上	3	0.2
無回答	24	1.6
全体	1539	100.0

■就学子ども（問7-3）（SA）

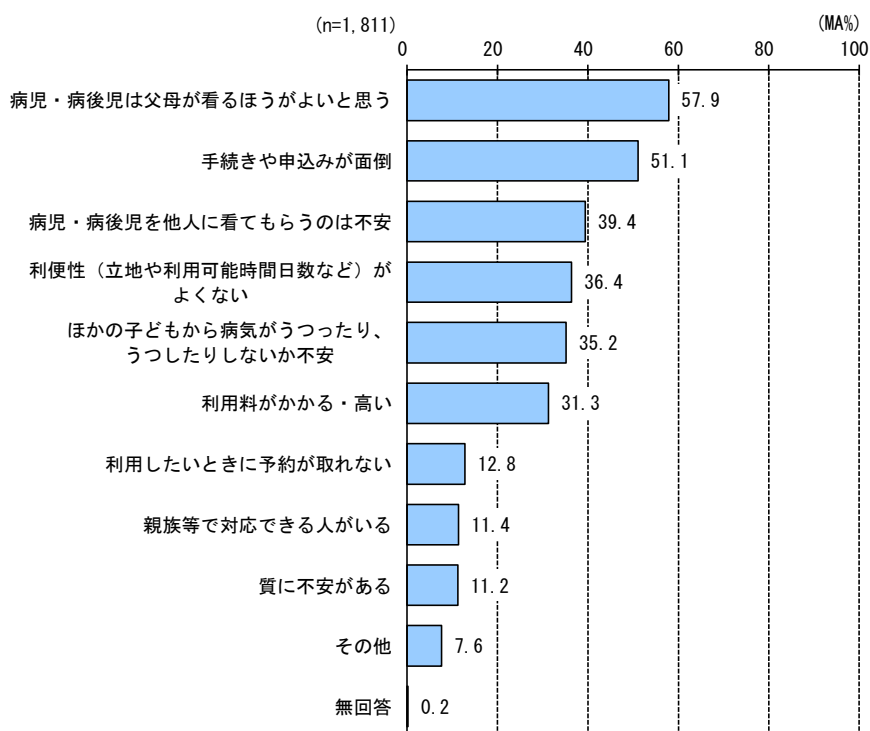
	母数(n)	%
年1日～5日	248	80.0
年6日～10日	51	16.5
年11日～15日	3	1.0
年16日～20日	2	0.6
年21日～25日	1	0.3
年26日～30日	1	0.3
年31日～35日	—	—
年36日～40日	—	—
年41日～45日	—	—
年46日～50日	—	—
年51日～55日	—	—
年56日～60日	—	—
年61日以上	—	—
無回答	4	1.3
全体	310	100.0

※上位1位

(4) 母親・父親が休んで見た際の病児・病後児保育の利用意向がない理由

母親・父親が休んで見た際の病児・病後児保育の利用意向がない理由について、就学前子どもでは「病児・病後児は父母が看るほうがよいと思う」が 57.9%で最も多く、次いで「手続きや申込みが面倒」が 51.1%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 39.4%となっている。

■就学前子ども（問7-4）（MA）

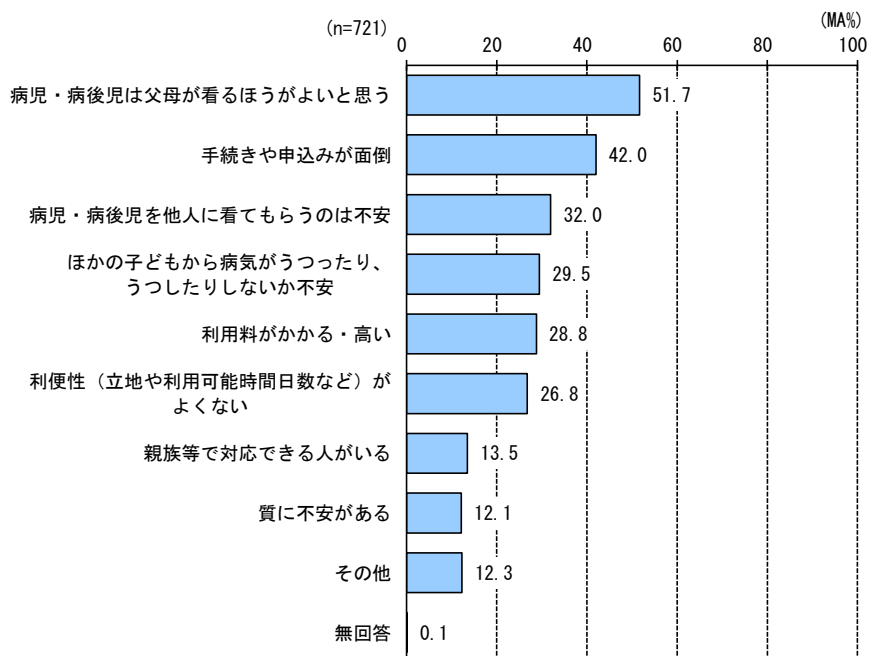


■その他（抜粋）（就学前子ども 問7-4）

- ・在宅勤務（リモートワーク）が可能で自分で看ることができるから
- ・子どもが慣れていない環境に行かせるのが不安だから
- ・仕事を休める環境だから
- ・医師の指示書の取得が難しいため
- ・障害児を預けられるか不安だから

母親・父親が休んで見た際の病児・病後児保育の利用意向がない理由について、就学子どもでは「病児・病後児は父母が看るほうがよいと思う」が 51.7%で最も多く、次いで「手続きや申込みが面倒」が 42.0%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 32.0%となっている。

■就学子ども（問7-4）（MA）



■その他（抜粋）（就学子ども 問7-4）

- ・在宅勤務（リモートワーク）が可能で自分で看ることができるから
- ・子どもが嫌がるから
- ・ひとりで留守番できる年齢であるため

8 不定期の教育・保育の事業等や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

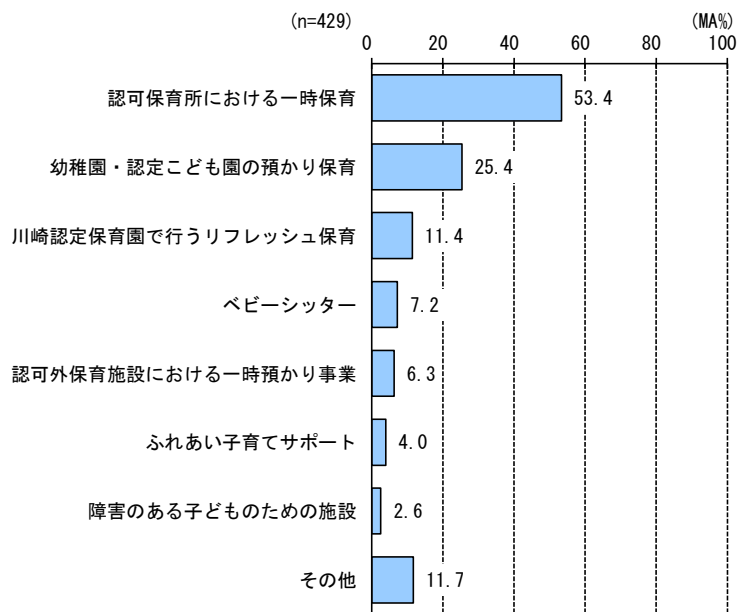
(1) 不定期の教育・保育の事業等の利用状況

ア 利用している事業

利用している事業について、「認可保育所における一時保育」が 53.4%で最も多く、次いで「幼稚園・認定こども園の預かり保育」が 25.4%、「川崎認定保育園で行うリフレッシュ保育」が 11.4%となっている。

年齢別にみると、0～3歳までは「認可保育所における一時保育」が最も多くなっているが、4・5歳では「幼稚園・認定こども園の預かり保育」が多くなっている。

■就学前子ども（問8-1）（MA）



●年齢別の利用事業

■就学前子ども（問8-1×問1-3）

		単位：%							
	母数 (n)	幼稚園・認定こども園の預かり保育	認可保育所における一時保育	川崎認定保育園で行うリフレッシュ保育	認可外保育施設における一時預かり事業	ふれあい子育てサポート	ベビーシッター	障害のある子どものための施設	その他
全体	429	25.4	53.4	11.4	6.3	4.0	7.2	2.6	11.7
子どもの年齢	0歳	▼ 10.3	▼ 46.2	△ 17.9	10.3	7.7	△ 17.9	-	20.5
	1歳	▼ 10.4	△ 69.6	11.3	7.8	5.2	7.0	-	11.3
	2歳	▼ 11.3	△ 67.0	△ 18.6	6.2	2.1	9.3	4.1	5.2
	3歳	23.1	55.4	10.8	6.2	1.5	6.2	1.5	12.3
	4歳	△ 45.2	▼ 32.3	-	6.5	3.2	-	3.2	19.4
	5歳	△ 64.6	▼ 24.4	▼ 4.9	2.4	4.9	3.7	6.1	12.2

※ **上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

●利用事業別の利用日数・利用時間

利用事業別の利用日数・利用時間について、年間の利用日数はほとんどの事業において「年 61 日以上」が最も多くなっているが、「ふれあい子育てサポート」と「ベビーシッター」では「年 10 日」が最も多くなっている。週間の利用日数はいずれの事業においても「週 1 日」が最も多くなっている。利用時間は「認可保育所における一時保育」「川崎認定保育園で行うリフレッシュ保育」では「8 時間」が最も多く、「幼稚園・認定こども園の預かり保育」「ふれあい子育てサポート」「ベビーシッター」では「2～4 時間」に集中している。

■就学前子ども（問8-1×年間日数）

単位：％

	母数 (n)	年 1 日	年 2 日	年 3 日	年 4 日	年 5 日	年 6 日	年 7 日	年 8 日	年 9 日	年10日	年11日 ～15日
幼稚園・認定こども園の預かり保育	109	2.8	3.7	7.3	0.9	1.8	0.9	-	2.8	-	11.9	8.3
認可保育所における一時保育	229	4.4	4.8	4.4	1.3	4.8	2.6	0.4	-	0.4	7.9	5.7
川崎認定保育園で行うリフレッシュ保育	49	6.1	2.0	6.1	2.0	4.1	2.0	2.0	-	-	2.0	8.2
認可外保育施設における一時預かり事業	27	11.1	-	-	7.4	7.4	-	3.7	-	-	11.1	3.7
ふれあい子育てサポート	17	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9	-	-	-	-	17.6	11.8
ベビーシッター	31	16.1	3.2	-	-	9.7	3.2	-	3.2	3.2	19.4	6.5
障害のある子どものための施設・事業	11	-	-	-	-	-	-	-	9.1	-	-	-
その他	50	4.0	6.0	2.0	2.0	2.0	6.0	4.0	-	-	-	6.0

	母数 (n)	年16日 ～20日	年21日 ～25日	年26日 ～30日	年31日 ～35日	年36日 ～40日	年41日 ～45日	年46日 ～50日	年51日 ～55日	年56日 ～60日	年61日 以上	無回答
幼稚園・認定こども園の預かり保育	109	3.7	-	1.8	-	2.8	0.9	0.9	11.0	-	26.6	11.9
認可保育所における一時保育	229	7.0	2.6	1.7	-	2.6	-	2.6	12.2	0.4	19.7	14.4
川崎認定保育園で行うリフレッシュ保育	49	8.2	6.1	6.1	-	6.1	-	2.0	10.2	-	10.2	16.3
認可外保育施設における一時預かり事業	27	3.7	3.7	-	-	-	-	-	7.4	-	14.8	25.9
ふれあい子育てサポート	17	5.9	5.9	5.9	-	-	-	-	11.8	-	5.9	-
ベビーシッター	31	9.7	9.7	-	-	-	-	3.2	-	-	6.5	6.5
障害のある子どものための施設・事業	11	-	-	-	9.1	9.1	-	9.1	18.2	-	45.5	-
その他	50	4.0	2.0	-	-	4.0	-	2.0	22.0	-	8.0	26.0

■就学前子ども（問8-1×週間日数）

単位：％

	母数 (n)	週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日	週 5 日	週 6 日	週 7 日	無回答
幼稚園・認定こども園の預かり保育	109	18.3	10.1	10.1	3.7	4.6	-	0.9	52.3
認可保育所における一時保育	229	24.5	8.7	10.5	-	-	-	0.4	55.9
川崎認定保育園で行うリフレッシュ保育	49	32.7	8.2	2.0	-	-	-	2.0	55.1
認可外保育施設における一時預かり事業	27	11.1	7.4	7.4	-	-	-	7.4	66.7
ふれあい子育てサポート	17	17.6	-	-	-	11.8	-	-	70.6
ベビーシッター	31	9.7	9.7	3.2	-	-	-	-	77.4
障害のある子どものための施設・事業	11	36.4	18.2	9.1	18.2	-	-	-	18.2
その他	50	34.0	10.0	-	-	2.0	-	2.0	52.0

■就学前子ども（問8-1×利用時間）

単位：％

	母数 (n)	1 時間	2 時間	3 時間	4 時間	5 時間	6 時間	7 時間	8 時間
幼稚園・認定こども園の預かり保育	109	7.3	12.8	24.8	14.7	6.4	2.8	4.6	5.5
認可保育所における一時保育	229	-	0.4	3.1	2.2	3.5	8.7	25.3	38.4
川崎認定保育園で行うリフレッシュ保育	49	2.0	2.0	6.1	4.1	10.2	4.1	20.4	32.7
認可外保育施設における一時預かり事業	27	-	-	11.1	7.4	3.7	3.7	14.8	11.1
ふれあい子育てサポート	17	11.8	47.1	17.6	11.8	-	5.9	-	5.9
ベビーシッター	31	-	12.9	32.3	22.6	6.5	9.7	9.7	3.2
障害のある子どものための施設・事業	11	18.2	9.1	18.2	36.4	-	-	-	-
その他	50	28.0	2.0	12.0	4.0	-	-	4.0	12.0

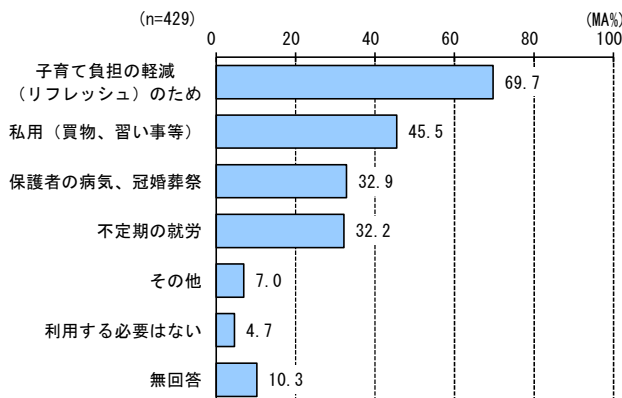
	母数 (n)	9 時間	10時間	11時間	12時間	13時間	14時間 以上	無回答
幼稚園・認定こども園の預かり保育	109	0.9	-	-	-	-	-	20.2
認可保育所における一時保育	229	3.5	0.9	-	-	-	0.9	13.1
川崎認定保育園で行うリフレッシュ保育	49	2.0	-	-	-	-	-	16.3
認可外保育施設における一時預かり事業	27	3.7	3.7	-	-	-	-	40.7
ふれあい子育てサポート	17	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッター	31	-	-	-	-	-	-	3.2
障害のある子どものための施設・事業	11	-	9.1	-	-	-	-	9.1
その他	50	4.0	-	-	-	-	8.0	26.0

※上位 1 位、上位 2 位

イ 利用の目的

不定期の教育・保育の事業等を利用する目的について、「子育て負担の軽減（リフレッシュ）のため」が69.7%で最も多く、次いで「私用（買物、習い事等）」が45.5%、「保護者の病気、冠婚葬祭」が32.9%となっている。

■就学前子ども（問8-3）（MA）



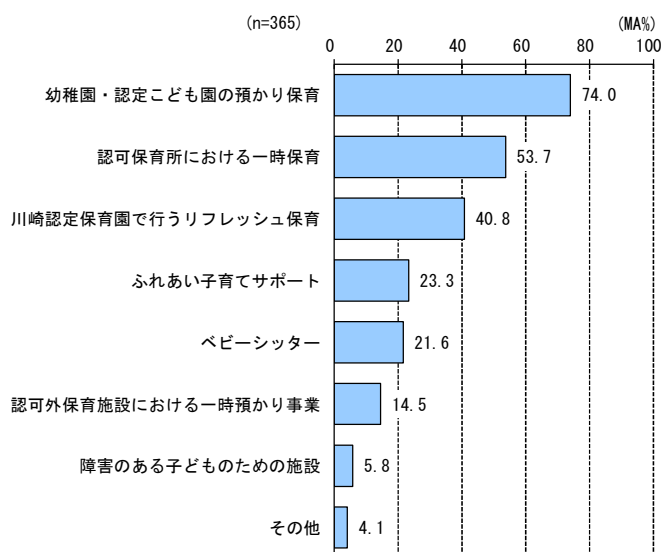
■その他（抜粋）（問8-3）

- ・親の介護のため
- ・通院のため
- ・きょうだいの習い事や行事の送迎のため
- ・こどものコミュニケーションの機会の確保のため

ウ 今後利用したい施設類型

今後利用したい施設類型について、「幼稚園・認定こども園の預かり保育」が74.0%で最も多く、次いで「認可保育所における一時保育」が53.7%、「川崎認定保育園で行うリフレッシュ保育」が40.8%となっている。

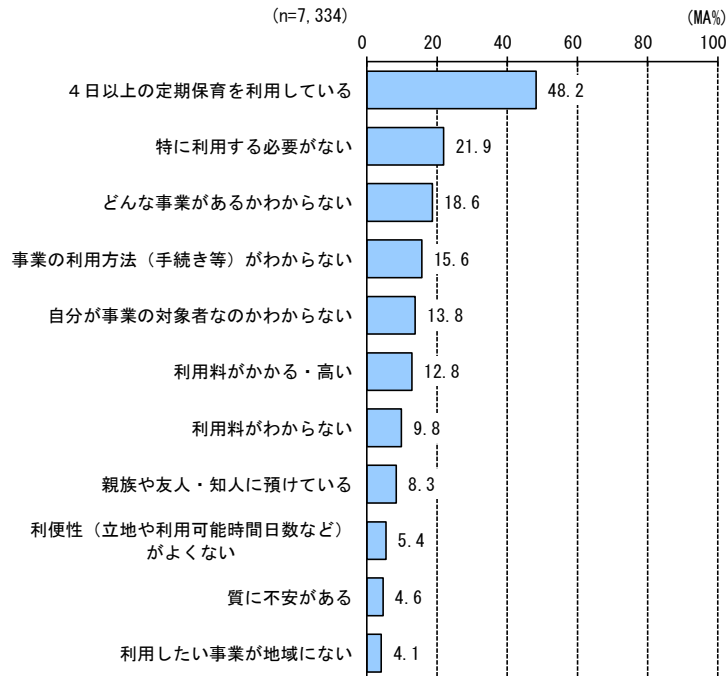
■就学前子ども（問8-4）（MA）



(2) 不定期の教育・保育の事業等を利用していない理由

不定期の教育・保育の事業等を利用していない理由について、「4日以上定期保育を利用している」が48.2%で最も多く、次いで「特に利用する必要がない」が21.9%、「どんな事業があるかわからない」が18.6%となっている。

■就学前子ども（問8-2）（MA）



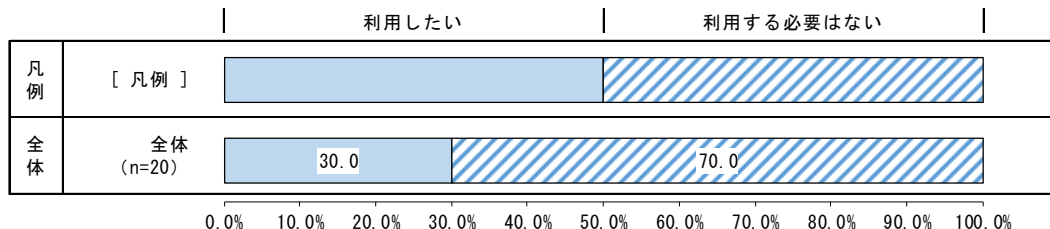
(3) 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用意向

ア 利用意向

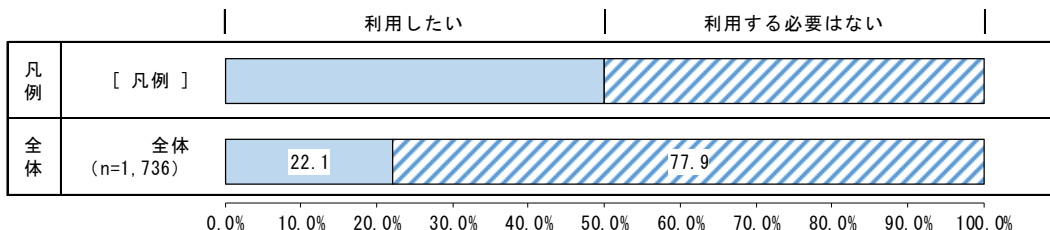
短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用意向について、就学前子どもでは「利用したい」が30.0%、「利用する必要はない」が70.0%となっている。

就学子どもでは「利用したい」が22.1%、「利用する必要はない」が77.9%となっている。

■就学前子ども（問8-5）（SA）



■就学子ども（問8-1）（SA）

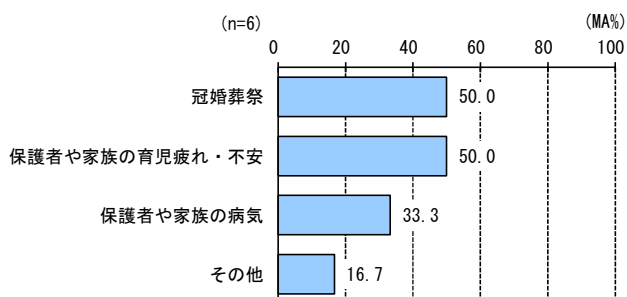


イ 利用の目的

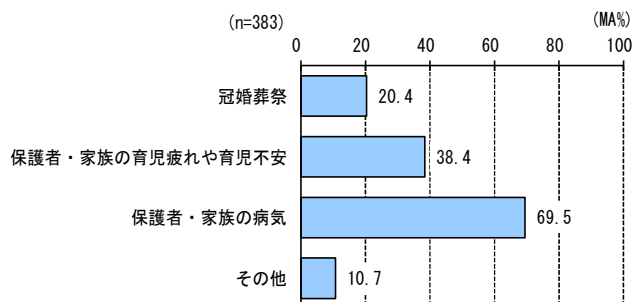
利用の目的について、就学前子どもでは、「冠婚葬祭」「保護者や家族の育児疲れ・不安」の順となっている。

就学子どもでは「保護者・家族の病気」が 69.5%で最も多く、次いで「保護者・家族の育児疲れや育児不安」が 38.4%、「冠婚葬祭」が 20.4%となっている。

■就学前子ども（問8-5）（MA）



■就学子ども（問8-1）（MA）



■その他（就学前子ども 問8-5）

- ・リフレッシュ

■同（抜粋）（就学子ども 問8-1）

- ・リフレッシュ
- ・急な仕事や出張
- ・親の通院や介護

●利用目的別の必要泊数（1年間）

■就学前子ども（問8-5×泊数）

	母数 (n)	単位：%												無回答
		年1泊	年2泊	年3泊	年4泊	年5泊	年6泊	年7泊	年8泊	年9泊	年10泊	年11泊	年12泊以上	
冠婚葬祭	3	33.3	33.3	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-
保護者や家族の育児疲れ・不安	3	-	33.3	-	-	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	-
保護者や家族の病気	2	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0
その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

■就学子ども（問8-1×泊数）

	母数 (n)	単位：%												無回答
		年1泊	年2泊	年3泊	年4泊	年5泊	年6泊	年7泊	年8泊	年9泊	年10泊	年11泊	年12泊以上	
冠婚葬祭	78	39.7	23.1	28.2	-	3.8	-	2.6	-	-	-	-	-	2.6
保護者・家族の育児疲れや育児不安	147	15.0	10.9	19.7	2.7	20.4	3.4	4.8	0.7	-	6.1	10.2	4.8	1.4
保護者・家族の病気	266	11.7	16.9	22.2	0.8	18.8	2.3	9.8	0.4	-	7.1	3.0	4.5	2.6
その他	41	9.8	14.6	14.6	-	14.6	-	12.2	2.4	-	9.8	2.4	2.4	17.1

※ **上位1位**、**上位2位**

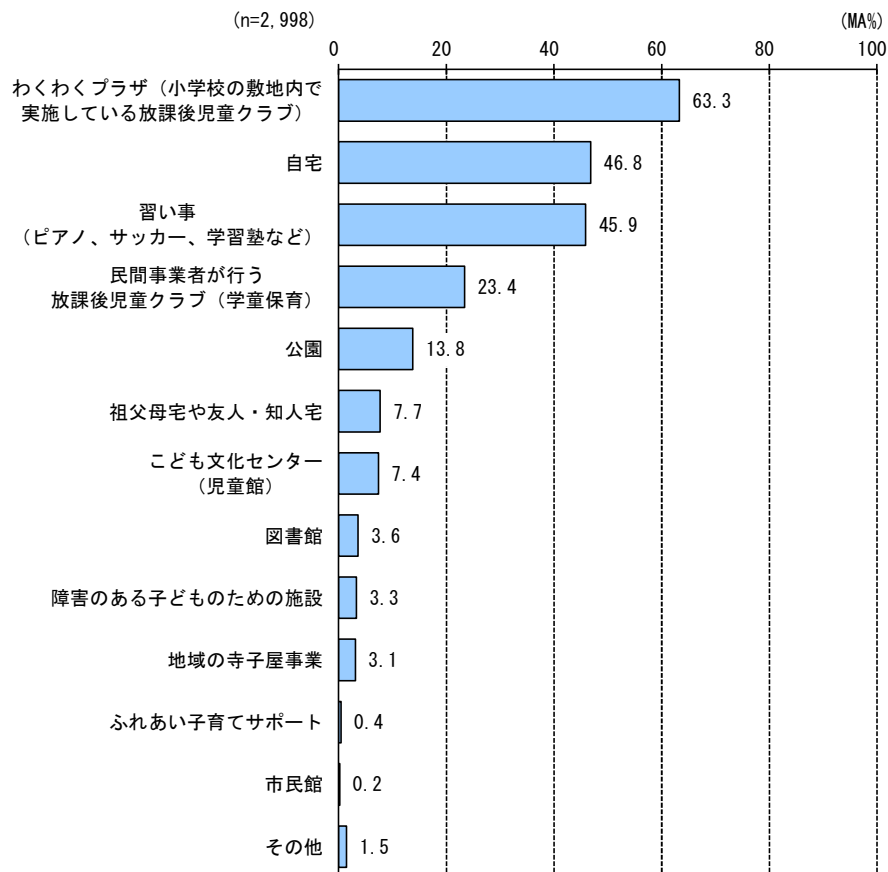
9 小学校就学後の放課後の過ごし方について（4歳以上の就学前子ども）

(1) 低学年のうちの保護者が希望する子どもの放課後の過ごし方

低学年のうちの保護者が希望する子どもの放課後の過ごし方について、「わくわくプラザ（小学校の敷地内で実施している放課後児童クラブ）」が 63.3%で最も多く、次いで「自宅」が 46.8%、「習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）」が 45.9%となっている。

週あたりの希望日数をみると、「わくわくプラザ」「民間事業者が行う放課後児童クラブ」「障害のある子どものための施設・事業所」において、「週5日」が40%を超えている。

■就学前子ども（問9-1）（MA）



●週あたり希望日数

■就学前子ども（問9-1×日数）

単位：%

	母数 (n)	週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日	週 5 日	無回答
自宅	1,403	14.8	25.6	21.7	7.4	28.6	1.9
祖父母宅や友人・知人宅	232	50.9	24.1	9.5	1.3	10.8	3.4
習い事	1,377	35.3	41.8	14.0	1.6	2.8	4.5
わくわくプラザ	1,897	10.9	17.4	18.5	7.7	43.3	2.2
民間事業者が行う放課後児童クラブ	701	12.0	18.7	18.7	5.3	42.8	2.6
こども文化センター	223	47.5	20.6	12.1	0.4	16.1	3.1
地域の寺子屋事業	92	63.0	10.9	7.6	—	13.0	5.4
ふれあい子育てサポート	13	38.5	7.7	23.1	—	30.8	—
障害のある子どものための施設・事業所	98	14.3	13.3	15.3	5.1	42.9	9.2
図書館	107	74.8	9.3	7.5	0.9	3.7	3.7
市民館	6	83.3	16.7	—	—	—	—
公園	415	28.9	29.6	24.1	3.9	11.3	2.2
その他	44	9.1	15.9	4.5	—	31.8	38.6

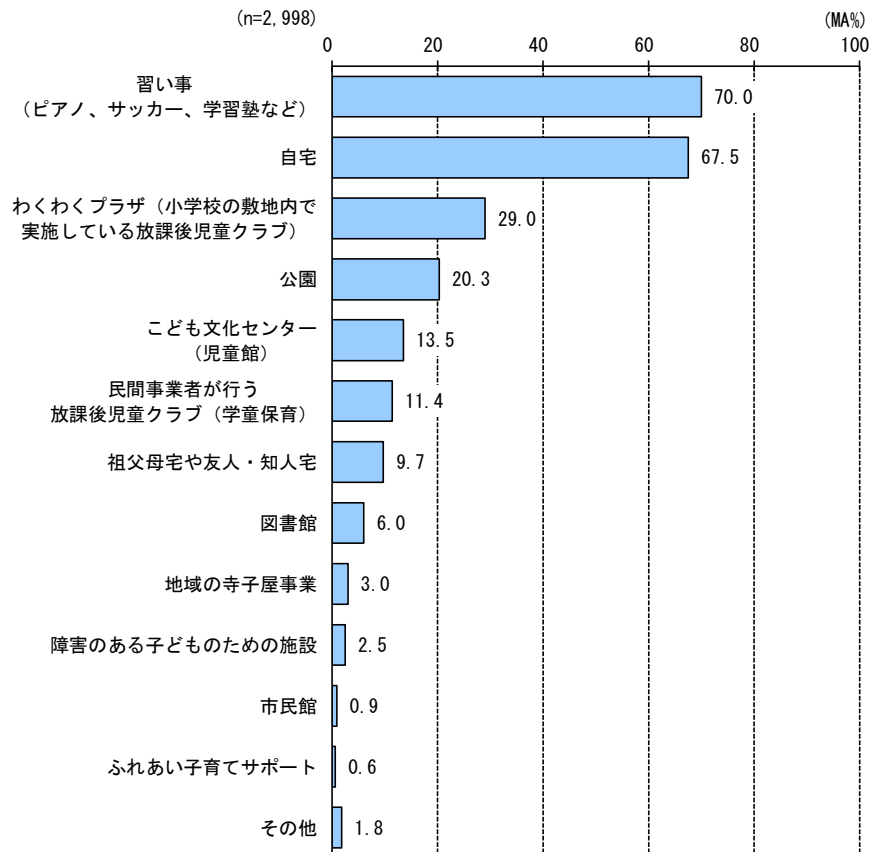
※上位1位、上位2位

(2) 高学年のときの保護者が希望する子どもの放課後の過ごし方

高学年のときの保護者が希望する子どもの放課後の過ごし方について、「習い事（ピアノ、サッカー、学習塾など）」が70.0%で最も多く、次いで「自宅」が67.5%、「わくわくプラザ（小学校の敷地内で実施している放課後児童クラブ）」が29.0%となっている。

週あたり希望日数をみると、「わくわくプラザ」や「寺子屋事業」「図書館」等では「週1日」が多く、「放課後児童クラブ」「こども文化センター」等では「週5日」が多くなっている。

■就学前子ども（問9-2）（MA）



●週あたり希望日数

■就学前子ども（問9-2×日数）

単位：%

	母数 (n)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	無回答
自宅	2,025	14.1	23.3	23.2	4.9	32.3	2.2
祖父母宅や友人・知人宅	292	47.3	25.3	11.3	2.1	11.6	2.4
習い事	2,100	19.0	40.9	26.8	3.8	6.1	3.5
わくわくプラザ	405	38.0	26.2	14.6	3.0	15.3	3.0
民間事業者が行う放課後児童クラブ	868	18.8	21.1	22.1	4.4	30.4	3.2
こども文化センター	343	14.9	23.9	23.0	3.2	32.4	2.6
地域の寺子屋事業	89	52.8	10.1	14.6	-	15.7	6.7
ふれあい子育てサポート	17	52.9	11.8	5.9	-	23.5	5.9
障害のある子どものための施設・事業所	74	14.9	14.9	5.4	4.1	50.0	10.8
図書館	181	65.7	15.5	6.6	1.1	8.3	2.8
市民館	27	74.1	11.1	3.7	-	7.4	3.7
公園	610	28.0	31.8	22.6	3.4	12.0	2.1
その他	53	7.5	11.3	13.2	1.9	26.4	39.6

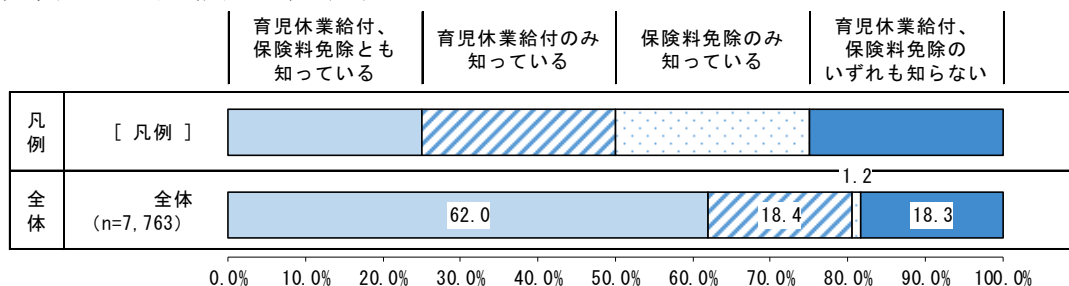
※上位1位、上位2位

10 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

(1) 健康保険料及び厚生年金保険料の免除制度の認知度

健康保険料及び厚生年金保険料の免除制度の認知度について、「育児休業給付、保険料免除とも知っている」が 62.0%で最も多く、次いで「育児休業給付のみ知っている」が 18.4%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らない」が 18.3%となっている。

■就学前子ども（問10-1）（SA）

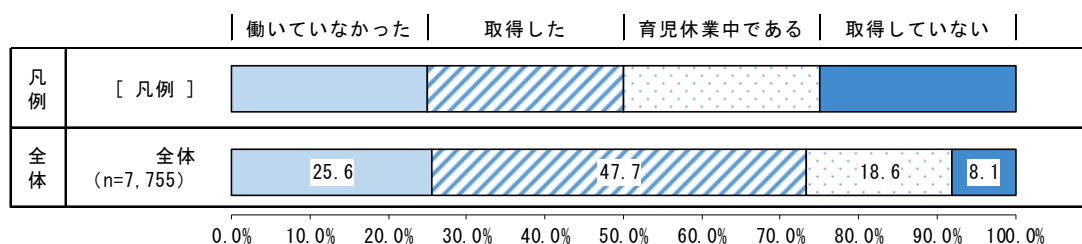


(2) 育児休業制度の取得状況

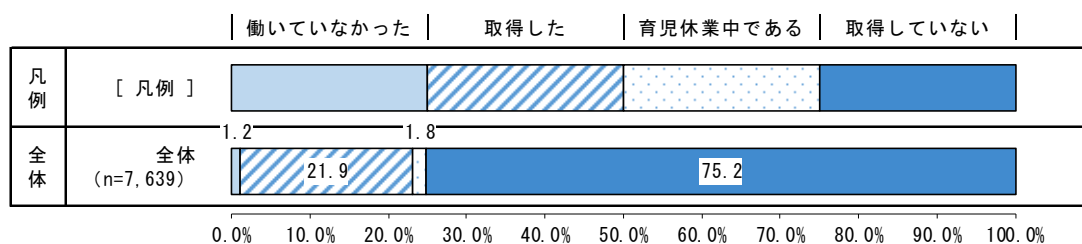
ア 取得状況

育児休業制度の取得状況について、「取得した」と「育児休業中である」を合わせると、母親が 66.3%、父親が 23.7%となっている。

■就学前子ども（問10-2 母親）（SA）



■就学前子ども（問10-2 父親）（SA）

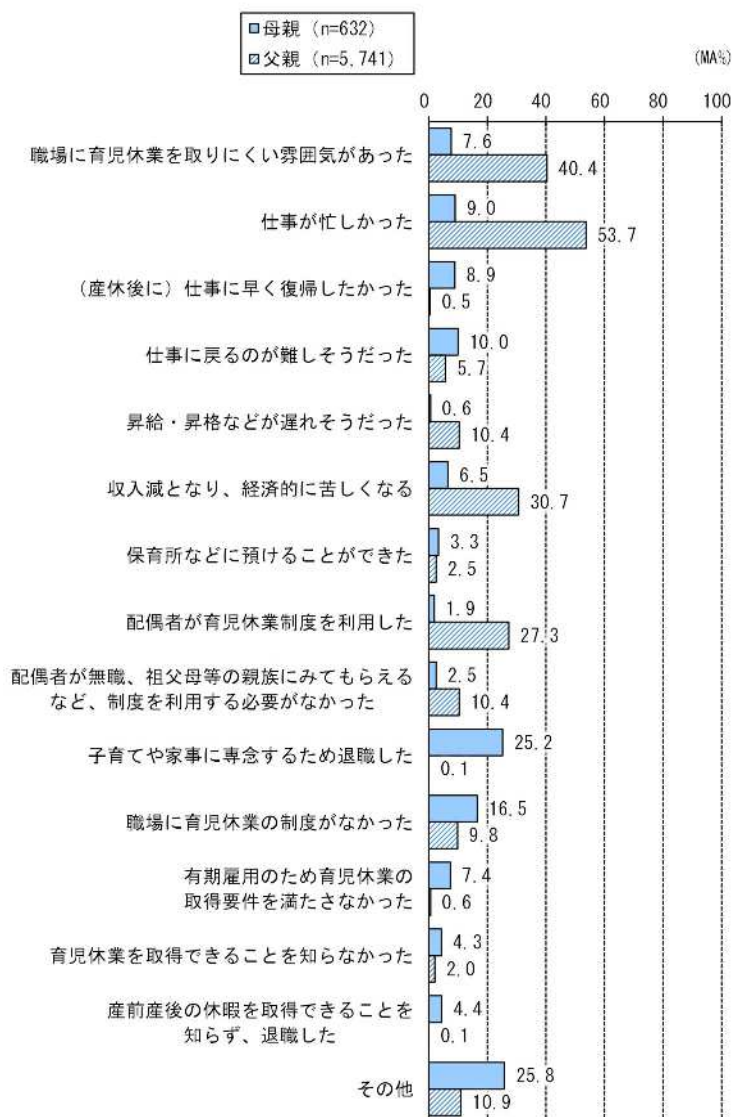


イ 取得しなかった理由

取得しなかった理由について、母親では「子育てや家事に専念するため退職した」が 25.2%で最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」が 16.5%、「仕事に戻るのが難しそうだった」が 10.0%となっている。

父親では「仕事が忙しかった」が 53.7%で最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 40.4%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 30.7%となっている。

■就学前子ども（問10-2）（MA）

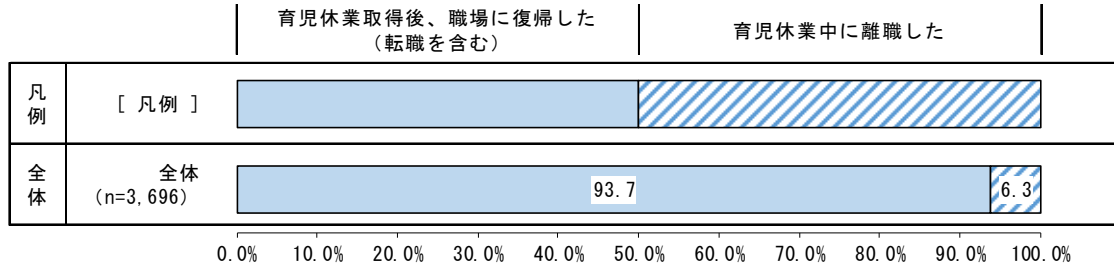


(3) 育児休業取得後の職場復帰の状況

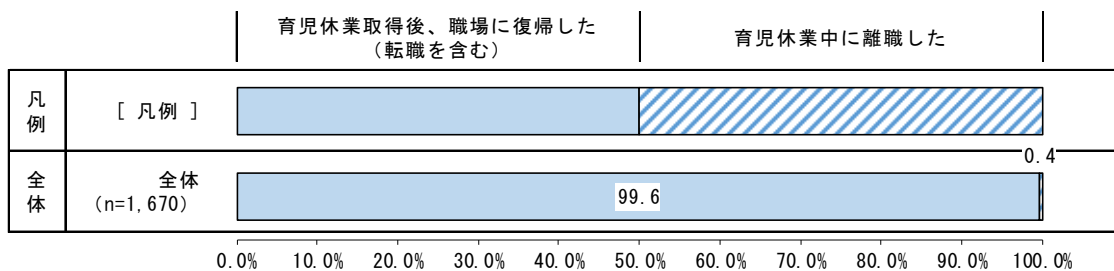
ア 職場復帰の状況

育児休業取得後の職場復帰の状況について、「育児休業取得後、職場に復帰した（転職を含む）」が母親では93.7%、父親では99.6%となっている。

■就学前子ども（問10-3 母親）（SA）



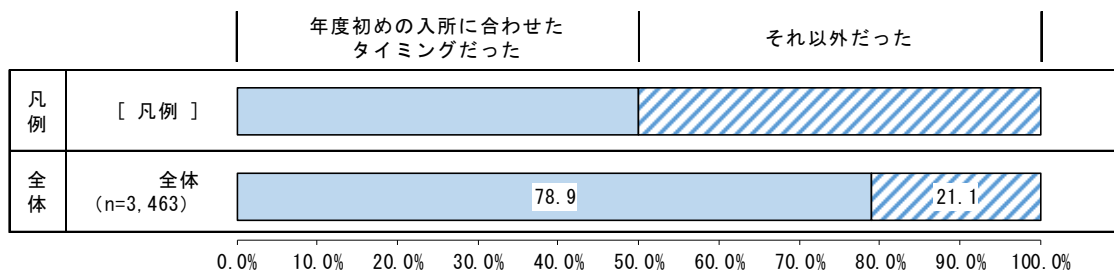
■就学前子ども（問10-3 父親）（SA）



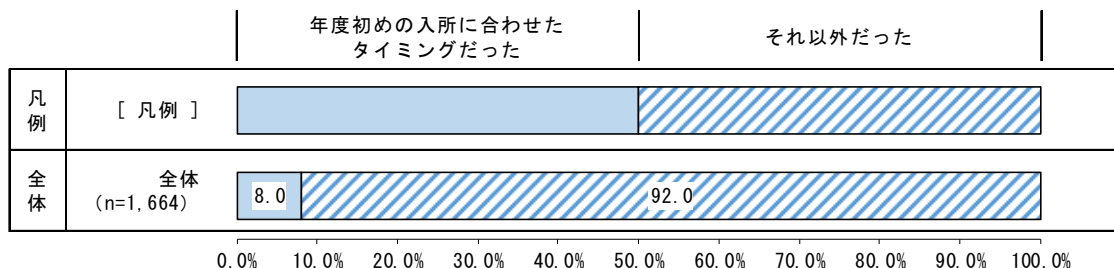
イ 育児休業取得後の職場復帰のタイミング

育児休業取得後の職場復帰のタイミングについて、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が母親では78.9%、父親では8.0%となっている。

■就学前子ども（問10-4 母親）（SA）



■就学前子ども（問10-4 父親）（SA）



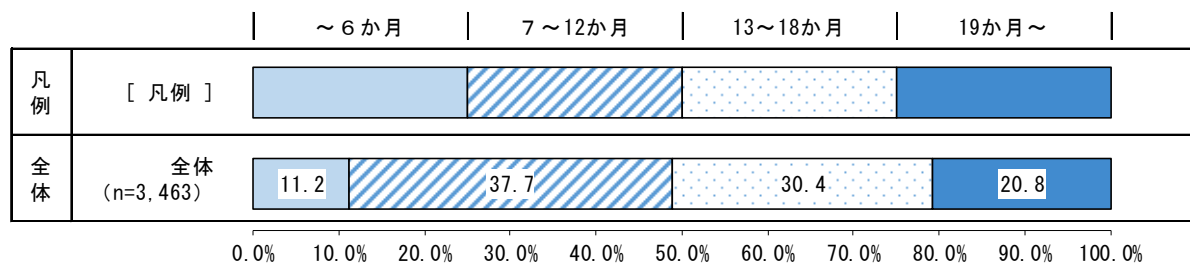
ウ 育児休業取得期間

実際の育児休業取得期間について、母親では「7～12か月」が37.7%、父親では「～6か月」が88.0%で最も多くなっている。

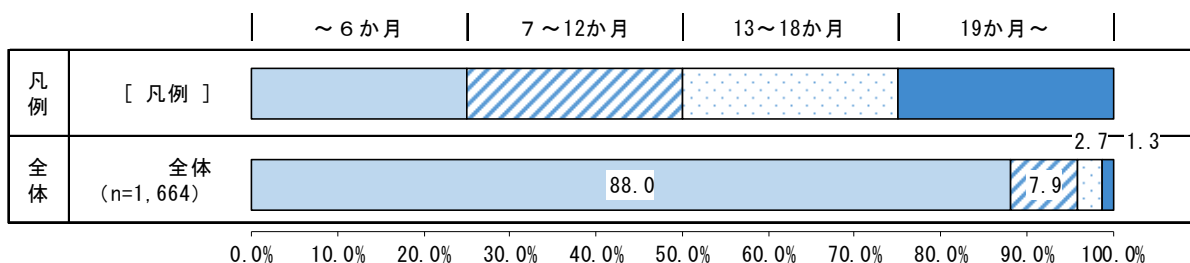
希望の育児休業取得期間について、母親では「19か月～」が53.2%、父親では「～6か月」が58.4%で最も多くなっている。

(7) 実際の取得期間

■就学前子ども（問10-5 母親）（SA）

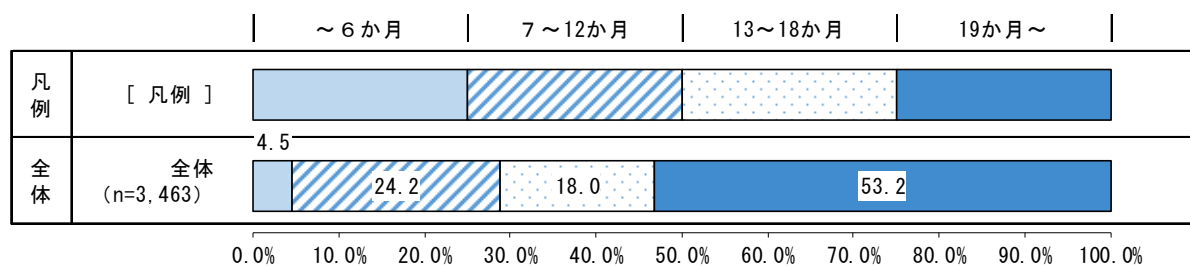


■就学前子ども（問10-5 父親）（SA）

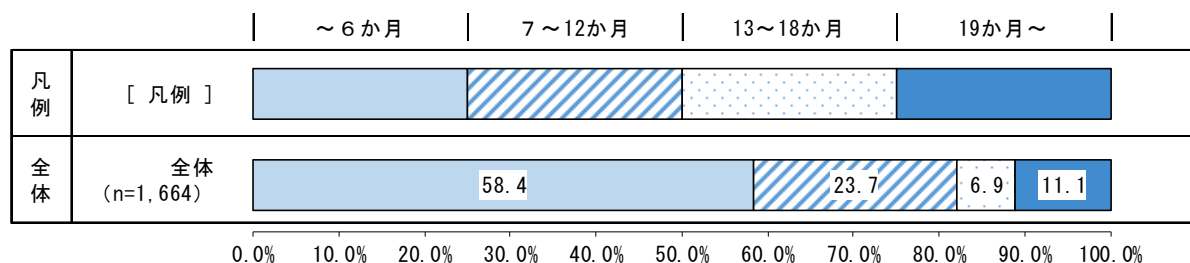


(イ) 希望の取得期間

■就学前子ども（問10-5 母親）（SA）



■就学前子ども（問10-5 父親）（SA）

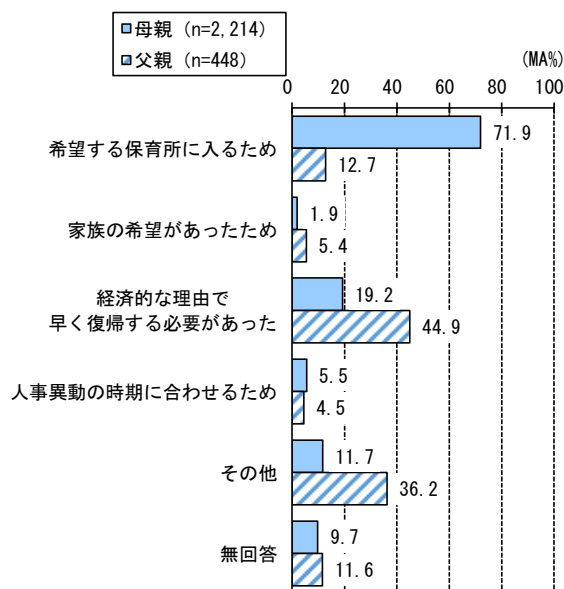


エ 希望の時期に職場復帰しなかった理由

(7) 希望より早く復帰した人

希望より早く復帰した理由について、母親では「希望する保育所に入るため」が 71.9%、父親では「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 44.9%で最も多くなっている。

■就学前子ども（問10-6）（MA）



■その他（抜粋）（問10-6 母親）

- ・ 0歳の年度初め以降だと保育園への入所が難しいため
- ・ 職場で規定されている育児休業期間の上限に達したため
- ・ 職場からの希望、仕事が忙しいため
- ・ 子育てに疲れたため

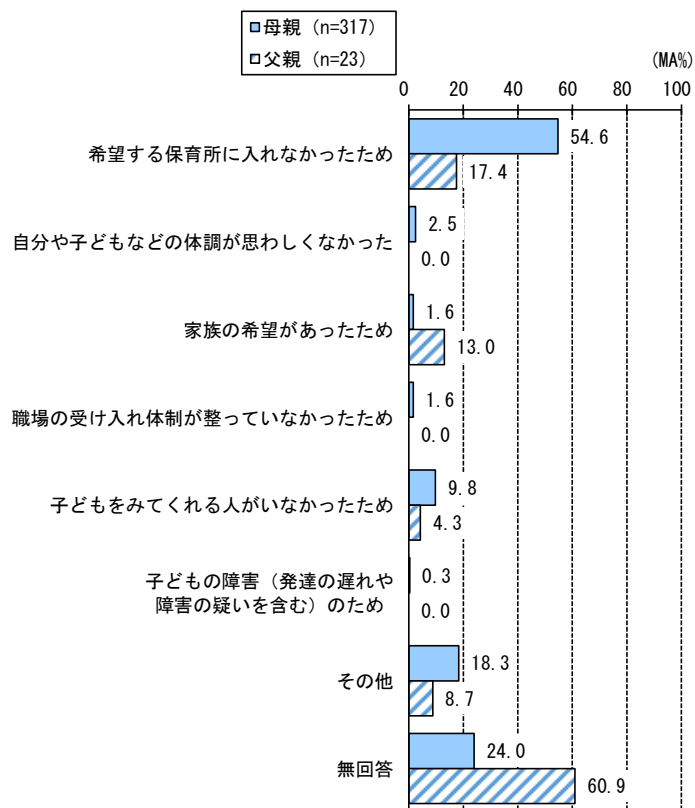
■その他（抜粋）（問10-6 父親）

- ・ 職場で規定されている育児休業期間の上限に達したため
- ・ 長期で休業することに対する職場の雰囲気が気になったため
- ・ 職場からの希望、仕事が忙しいため

(イ) 希望より遅く復帰した人

希望より遅く復帰した理由について、母親・父親ともに「希望する保育所に入れなかったため」がそれぞれ 54.6%、17.4%と最も多くなっている。

■就学前子ども（問10-6）（MA）



■その他（抜粋）（問10-6 母親）

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により登園自粛があったため
- ・保育園に空きがなかったため
- ・第2子がいたため

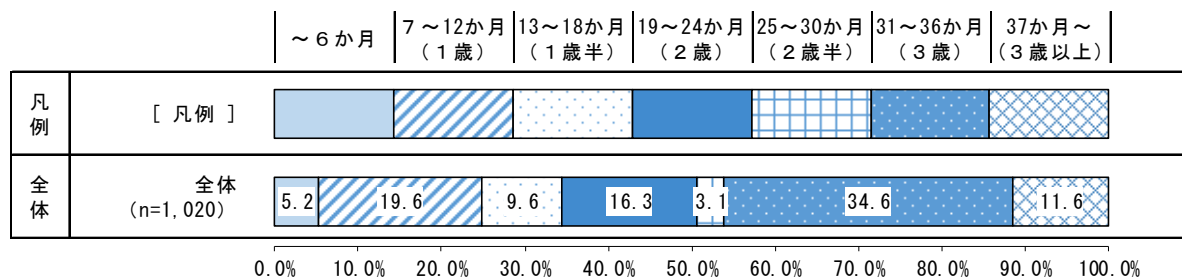
■その他（抜粋）（問10-6 父親）

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により登園自粛があったため
- ・なるべく長い期間、子供と過ごしたかったため
- ・飼い犬の介護のため

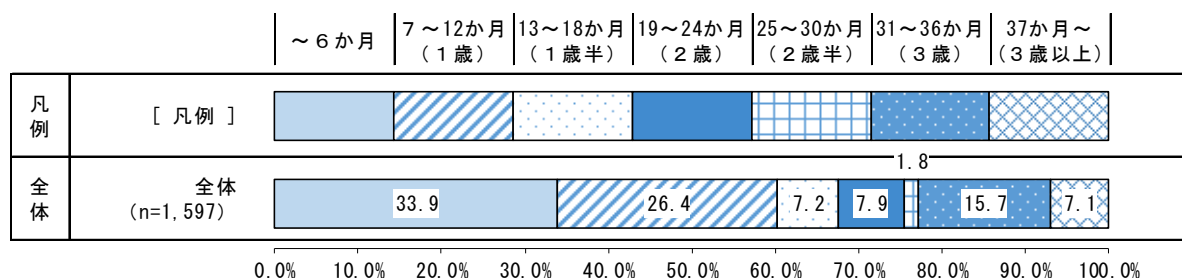
オ 3歳までの休暇取得制度があった場合の希望

3歳までの休暇取得制度があった場合の希望について、母親では「31～36 か月（3歳）」が34.6%、父親では「～6 か月」が33.9%で最も多くなっている。

■就学前子ども（問10-9 母親）（SA）



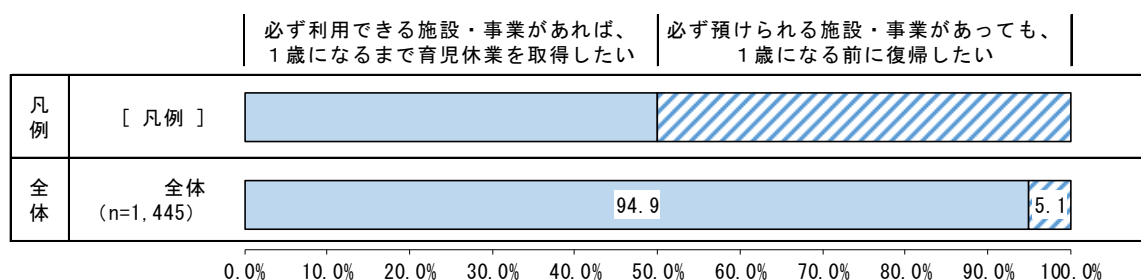
■就学前子ども（問10-9 父親）（SA）



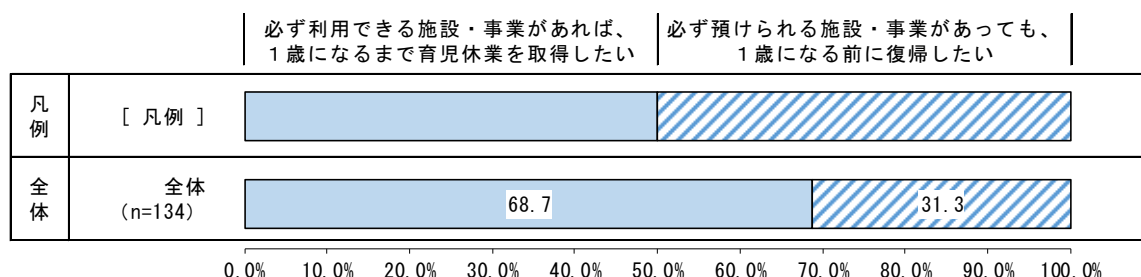
カ 育児休業明けに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するか

育児休業明けに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかについて、「必ず利用できる施設・事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得したい」が母親では94.9%、父親では68.7%となっている。

■就学前子ども（問10-10 母親）（SA）



■就学前子ども（問10-10 父親）（SA）

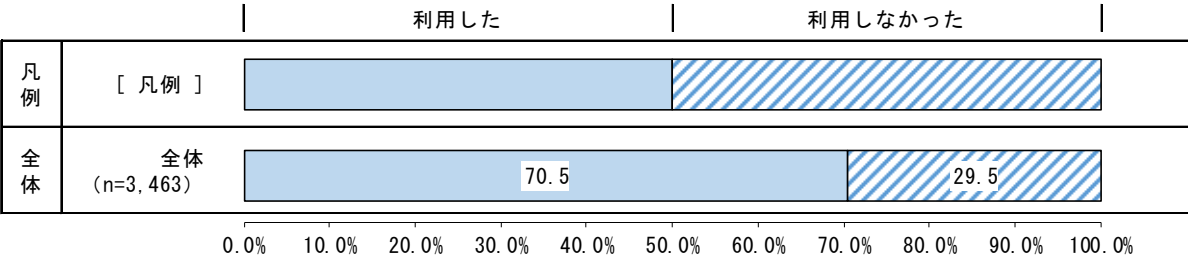


(4) 短時間勤務制度の利用状況

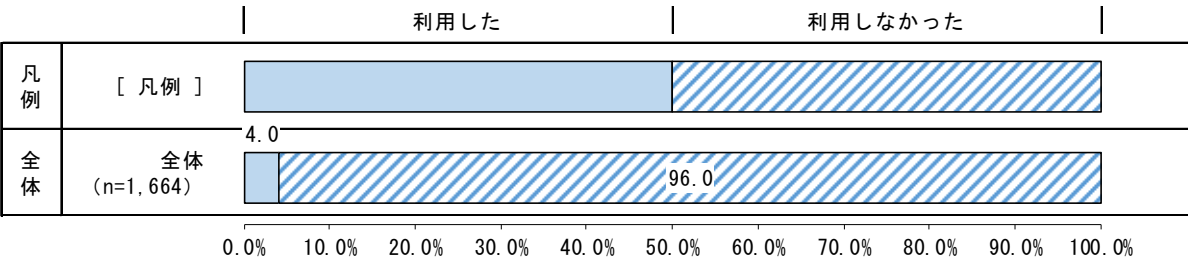
ア 取得有無

短時間勤務制度の取得有無について、「利用した」が母親では70.5%、父親では4.0%となっている。

■ 就学前子ども（問10-7 母親）（SA）



■ 就学前子ども（問10-7 父親）（SA）

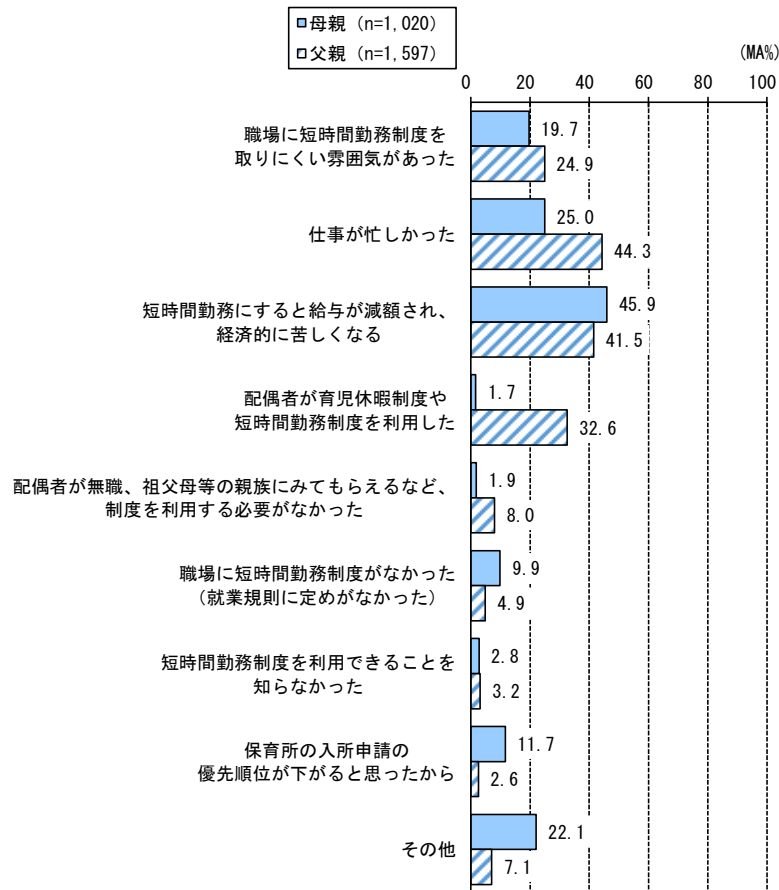


イ 利用しなかった理由

短時間勤務制度を利用しなかった理由について、母親では「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が 45.9%で最も多く、次いで「仕事が忙しかった」が 25.0%、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 19.7%となっている。

父親では「仕事が忙しかった」が 44.3%で最も多く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が 41.5%、「配偶者が育児休暇制度や短時間勤務制度を利用した」が 32.6%となっている。

■就学前子ども（問10-8）（MA）



■その他（抜粋）（問10-8 母親）

- ・在宅勤務（リモートワーク）が可能であるため
- ・もともと短時間勤務であるため
- ・シフト制やフレックスタイム制で勤務時間を調整しやすいため
- ・キャリアアップのため
- ・給与が少なくなるため

■その他（抜粋）（問10-8 父親）

- ・在宅勤務（リモートワーク）が可能であるため
- ・キャリアアップのため
- ・フレックスタイム制で勤務時間を調整しやすいため
- ・母親が育児休業中であるため

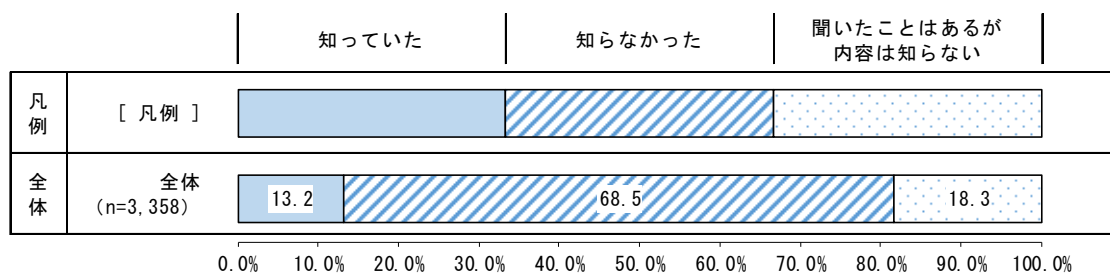
11 こども誰でも通園制度（仮称）について

（3歳未満の子どもを在宅で保育している人）

(1) 「こども誰でも通園制度（仮称）」の認知度

「こども誰でも通園制度（仮称）」の認知度について、「知らなかった」が68.5%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容は知らない」が18.3%、「知っていた」が13.2%となっている。

■就学前子ども（問11-1）（SA）

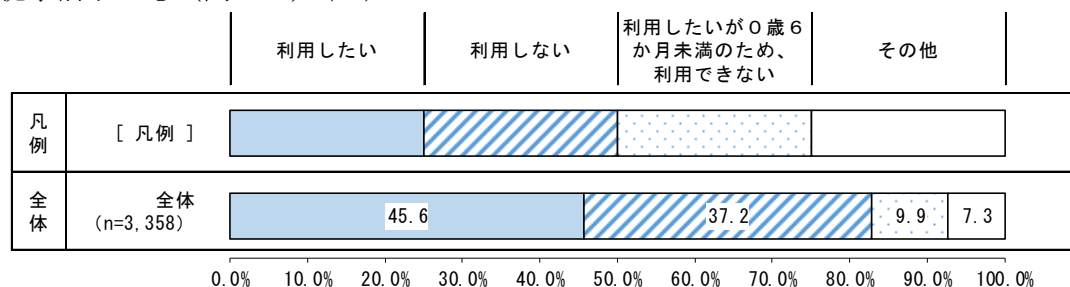


(2) 「こども誰でも通園制度（仮称）」の利用希望等

ア 利用希望

利用希望について、「利用したい」が45.6%で最も多く、次いで「利用しない」が37.2%、「利用したいが0歳6か月未満のため、利用できない」が9.9%となっている。

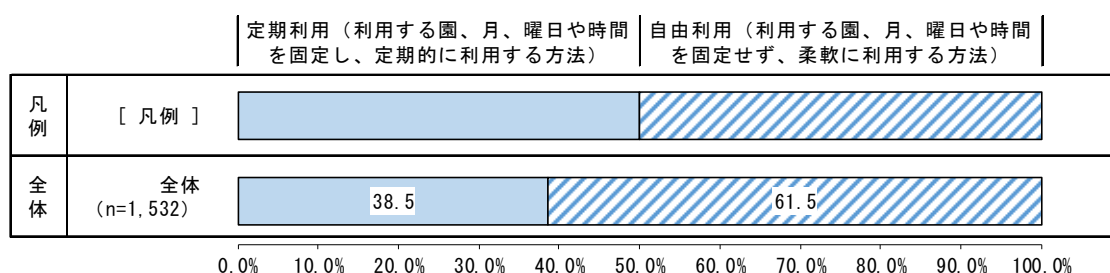
■就学前子ども（問11-2）（SA）



イ 利用方法（利用を希望する人）

利用方法について、「定期利用（利用する園、月、曜日や時間を固定し、定期的に利用する方法）」が38.5%、「自由利用（利用する園、月、曜日や時間を固定せず、柔軟に利用する方法）」が61.5%となっている。

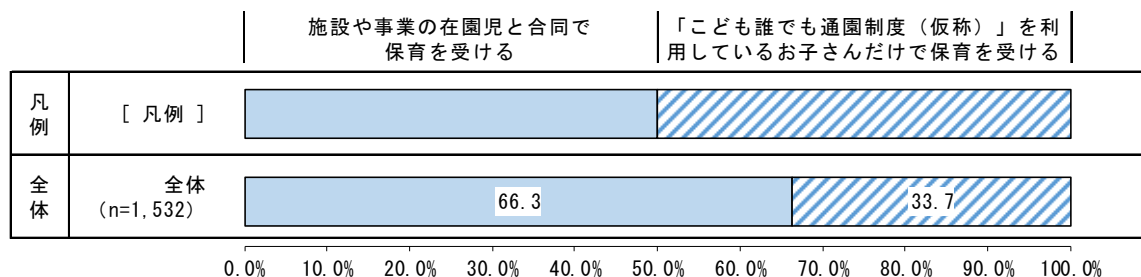
■就学前子ども（問11-3）（SA）



ウ 保育形態（利用を希望する人）

保育形態について、「施設や事業の在園児と合同で保育を受ける」が 66.3%、「「こども誰でも通園制度（仮称）」を利用しているお子さんだけで保育を受ける」が 33.7%となっている。

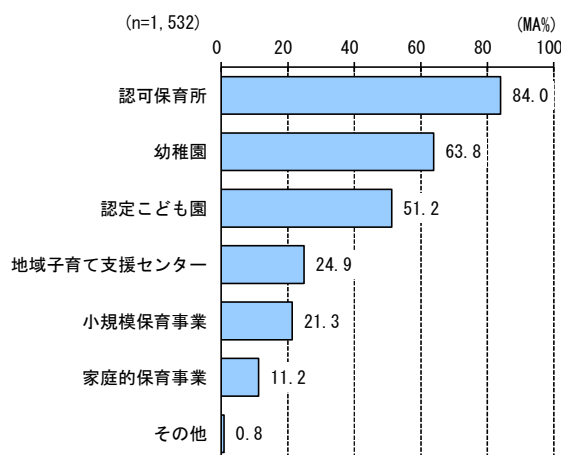
■就学前子ども（問11-4）（SA）



エ 利用したい施設・事業（利用を希望する人）

利用したい施設・事業について、「認可保育所」が 84.0%で最も多く、次いで「幼稚園」が 63.8%、「認定こども園」が 51.2%となっている。

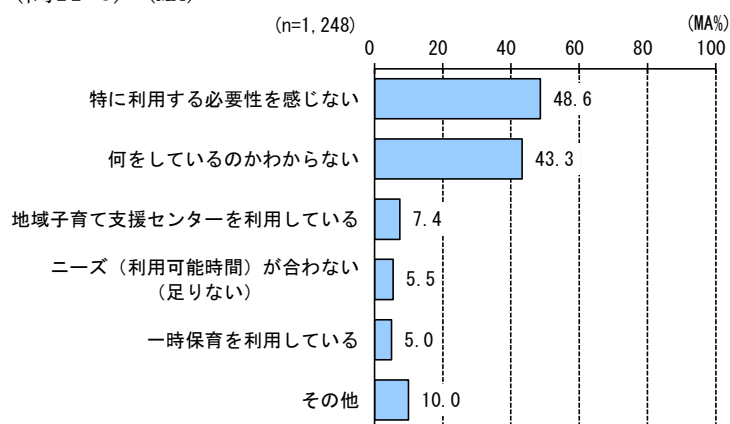
■就学前子ども（問11-5）（MA）



(3) 「こども誰でも通園制度（仮称）」を希望しない理由

「こども誰でも通園制度（仮称）」を希望しない理由について、「特に利用する必要性を感じない」が 48.6%で最も多く、次いで「何をしているのかわからない」が 43.3%となっている。

■就学前子ども（問11-6）（MA）



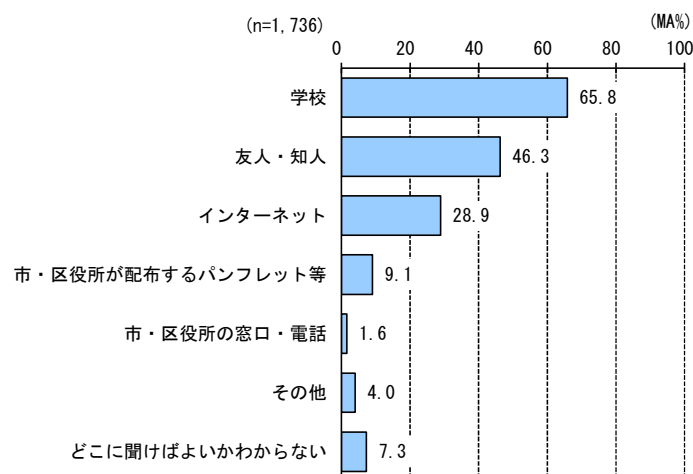
12 小学校就学後の放課後事業の利用状況について（就学子ども）

(1) 放課後事業の利用について

ア 放課後過ごす場所に関する情報源

放課後過ごす場所に関する情報源について、「学校」が 65.8%で最も多く、次いで「友人・知人」が 46.3%、「インターネット」が 28.9%となっている。

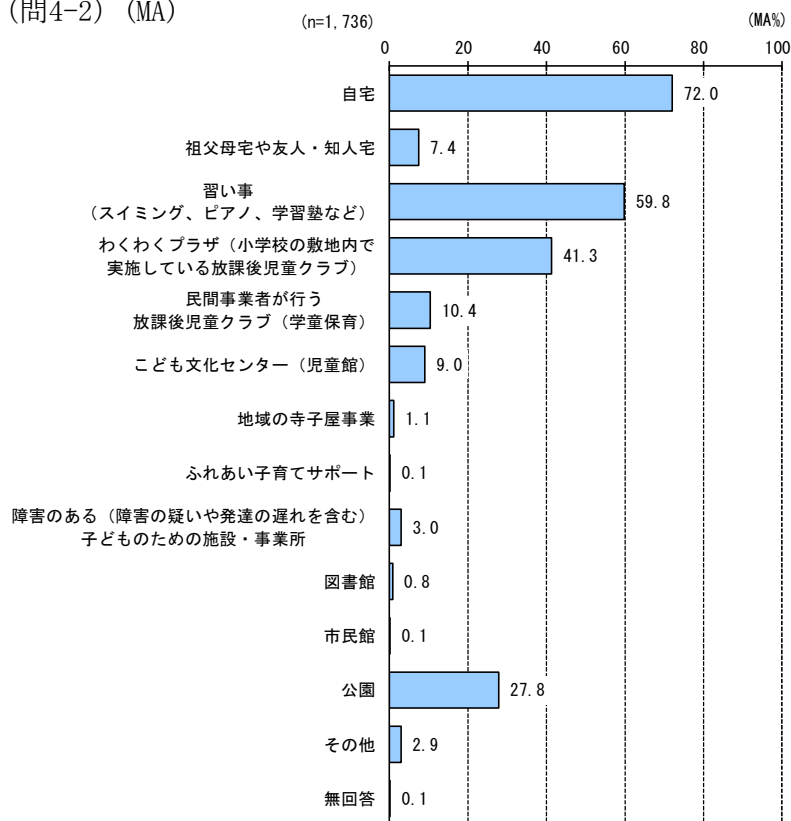
■ 就学子ども（問4-1）（MA）



イ 放課後の居場所

放課後の居場所について、「自宅」が 72.0%で最も多く、次いで「習い事（スイミング、ピアノ、学習塾など）」が 59.8%、「わくわくプラザ（小学校の敷地内で実施している放課後児童クラブ）」が 41.3%となっている。

■ 就学子ども（問4-2）（MA）



●週あたり利用日数

■就学子ども（問4-2）

単位：％

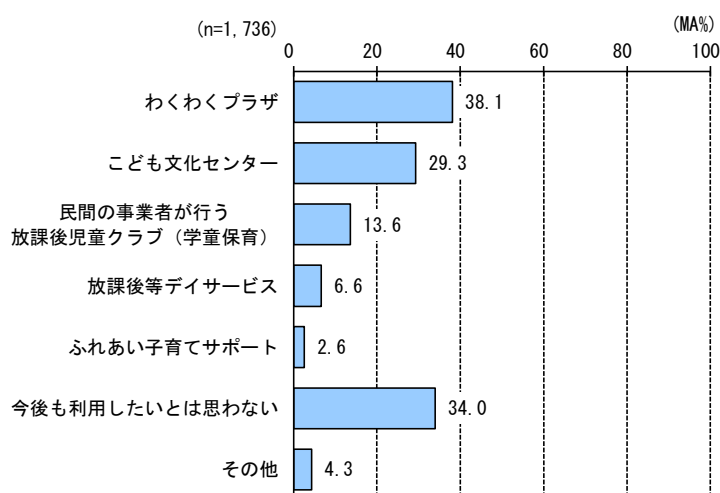
	母数 (n)	週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日	週 5 日	無回答
自宅	1,250	17.1	20.8	17.8	8.2	34.7	1.4
父母宅や友人・知人宅	129	54.3	23.3	12.4	1.6	5.4	3.1
習い事（スイミング、ピアノ、学習塾など）	1,038	21.3	31.7	24.4	12.9	5.3	4.4
わくわくプラザ	717	13.1	8.6	14.2	8.1	24.1	31.8
民間事業者が行う放課後児童クラブ（学童保育）	181	4.4	26.5	12.7	8.8	25.4	22.1
こども文化センター（児童館）	157	60.5	19.7	11.5	1.3	3.2	3.8
地域の寺子屋事業	19	94.7	-	-	-	-	5.3
ふれあい子育てサポート	2	50.0	-	-	-	-	50.0
障害のある（障害の疑いや発達の遅れを含む）子どものための施設・事業所	52	15.4	26.9	17.3	17.3	19.2	3.8
図書館	14	85.7	-	14.3	-	-	-
市民館	1	100.0	-	-	-	-	-
公園	482	34.0	27.6	19.7	7.7	6.8	4.1
その他	50	38.0	20.0	8.0	4.0	10.0	20.0

※上位 1 位、上位 2 位

ウ 今後利用したいもの

今後利用したいものについて、「わくわくプラザ」が 38.1%で最も多く、次いで「こども文化センター」が 29.3%、「民間の事業者が行う放課後児童クラブ（学童保育）」が 13.6%となっている。「今後も利用したいとは思わない」は 34.0%となっている。

■就学子ども（問4-3）（MA）



■その他（抜粋）（問4-3）

- ・送迎サービス
- ・習い事
- ・校庭開放
- ・図書館、学習塾など、子どもが勉強できる場所

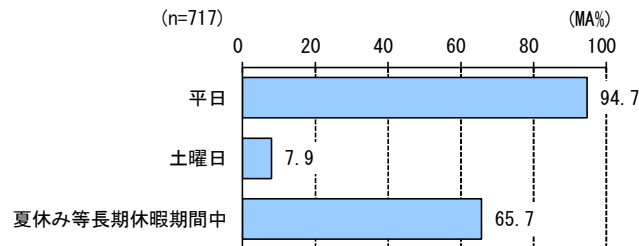
(2) わくわくプラザの利用状況（わくわくプラザを利用している人）

ア 現在の利用状況

わくわくプラザの現在の利用状況について、「平日」が 94.7%で最も多く、次いで「夏休み等長期休暇期間中」が 65.7%、「土曜日」が 7.9%となっている。

利用している時間帯について、平日では下校時より「15:31～17:00」、土曜日では開始時間が「8:01～9:00」、終了時間が「15:31～18:00」、夏休み等長期休暇期間中では開始時間が「7:31～9:00」、終了時間が「15:31～18:00」に集中している。

■就学子ども（問5-1）（MA）



イ 利用時間帯（問5-1）

●平日 終了時間

単位：%

	母数 (n)	～11:00	11:01～11:30	11:31～12:00	12:01～12:30	12:31～13:00	13:01～13:30	13:31～14:00	14:01～14:30	14:31～15:00	15:01～15:30	15:31～16:00	16:01～16:30	16:31～17:00	17:01～17:30	17:31～18:00	18:01～18:30	18:31～19:00	19:01～19:30	19:31～20:00	20:01～	無回答
全体	679	14.4	-	-	-	-	-	0.7	2.2	7.2	9.6	17.7	9.0	16.2	5.3	11.0	1.9	2.9	-	0.1	-	1.6
低学年	621	14.7	-	-	-	-	-	0.6	2.1	7.2	9.2	17.1	8.7	16.1	5.6	11.8	1.9	3.2	-	0.2	-	1.6
高学年	58	12.1	-	-	-	-	-	1.7	3.4	6.9	13.8	△ 24.1	12.1	17.2	1.7	▼ 3.4	1.7	-	-	-	-	1.7

●土曜日 開始時間

単位：%

	母数 (n)	～6:30	6:31～7:00	7:01～7:30	7:31～8:00	8:01～8:30	8:31～9:00	9:01～9:30	9:31～10:00	10:01～10:30	10:31～11:00	11:01～11:30	11:31～12:00	12:01～12:30	12:31～13:00	13:01～13:30	13:31～14:00	14:01～14:30	14:31～15:00	15:01～	無回答
全体	57	-	-	-	15.8	31.6	26.3	1.8	3.5	-	1.8	-	1.8	1.8	-	1.8	-	-	3.5	5.3	5.3
低学年	53	-	-	-	17.0	30.2	26.4	1.9	3.8	-	1.9	-	1.9	1.9	-	1.9	-	-	3.8	3.8	5.7
高学年	4	-	-	-	△ 50.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 25.0	-	-

●土曜日 終了時間

単位：%

	母数 (n)	～11:00	11:01～11:30	11:31～12:00	12:01～12:30	12:31～13:00	13:01～13:30	13:31～14:00	14:01～14:30	14:31～15:00	15:01～15:30	15:31～16:00	16:01～16:30	16:31～17:00	17:01～17:30	17:31～18:00	18:01～18:30	18:31～19:00	19:01～19:30	19:31～20:00	20:01～	無回答
全体	57	1.8	-	7.0	1.8	3.5	-	3.5	-	5.3	5.3	15.8	3.5	15.8	5.3	21.1	-	1.8	-	-	-	8.8
低学年	53	1.9	-	7.5	1.9	3.8	-	3.8	-	5.7	3.8	17.0	3.8	13.2	5.7	20.8	-	1.9	-	-	-	9.4
高学年	4	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 25.0	-	-	△ 50.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-

●夏休み等長期休暇期間中 開始時間

単位：%

	母数 (n)	～6:30	6:31～7:00	7:01～7:30	7:31～8:00	8:01～8:30	8:31～9:00	9:01～9:30	9:31～10:00	10:01～10:30	10:31～11:00	11:01～11:30	11:31～12:00	12:01～12:30	12:31～13:00	13:01～13:30	13:31～14:00	14:01～14:30	14:31～15:00	15:01～	無回答
全体	471	0.6	0.2	-	42.5	26.1	19.7	2.5	1.9	0.2	0.2	-	-	-	0.8	-	0.2	-	-	1.1	3.8
低学年	423	0.7	0.2	-	41.8	26.7	19.4	2.8	1.7	-	0.2	-	-	-	0.9	-	0.2	-	-	1.2	4.0
高学年	48	-	-	-	△ 47.9	▼ 20.8	22.9	-	4.2	2.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.1

●夏休み等長期休暇期間中 終了時間

単位：%

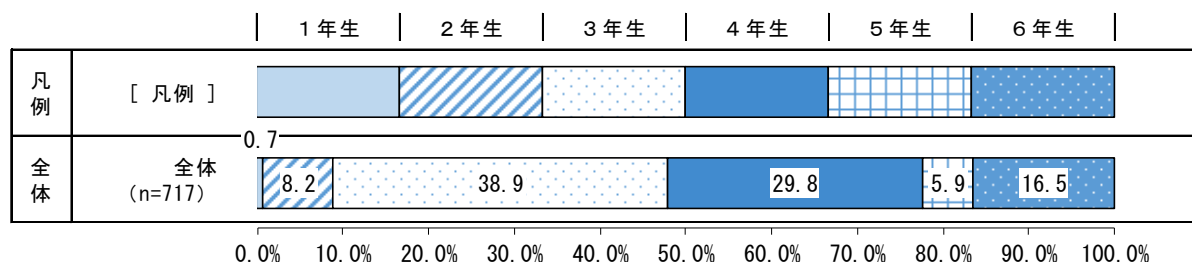
	母数 (n)	～11:00	11:01～11:30	11:31～12:00	12:01～12:30	12:31～13:00	13:01～13:30	13:31～14:00	14:01～14:30	14:31～15:00	15:01～15:30	15:31～16:00	16:01～16:30	16:31～17:00	17:01～17:30	17:31～18:00	18:01～18:30	18:31～19:00	19:01～19:30	19:31～20:00	20:01～	無回答
全体	471	7.2	0.4	5.7	0.4	2.3	1.1	3.8	0.8	8.9	3.4	10.8	8.5	14.0	7.0	14.6	2.5	3.4	-	0.2	-	4.7
低学年	423	7.6	0.2	4.5	0.5	1.9	0.7	3.8	0.9	8.7	3.5	10.4	8.7	13.5	7.6	15.6	2.8	3.8	-	0.2	-	5.0
高学年	48	4.2	2.1	△ 16.7	-	6.3	4.2	4.2	-	10.4	2.1	14.6	6.3	18.8	2.1	▼ 6.3	-	-	-	-	-	2.1

※ **上位1位**、**上位2位**、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

ウ わくわくプラザを利用したい学年

わくわくプラザを利用したい学年について、「3年生」が38.9%で最も多く、次いで「4年生」が29.8%、「6年生」が16.5%となっている。

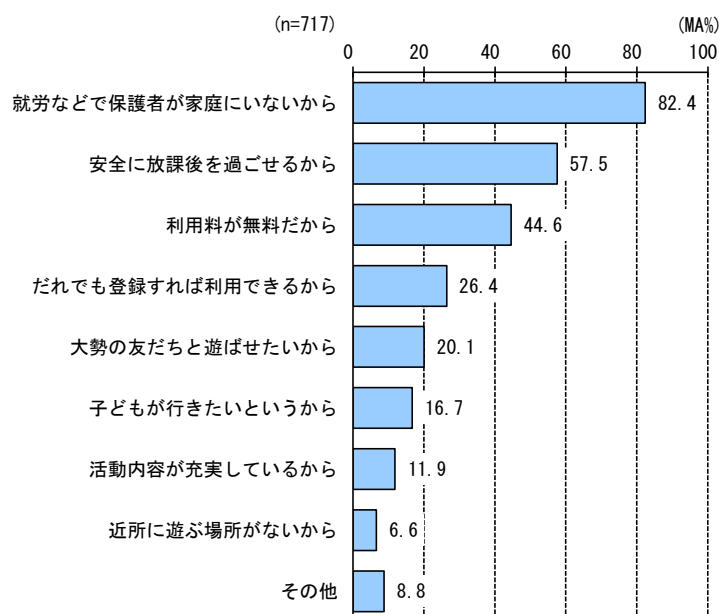
■就学子ども（問5-2）（SA）



エ わくわくプラザを利用している理由

わくわくプラザを利用している理由について、「就労などで保護者が家庭にいないから」が82.4%で最も多く、次いで「安全に放課後を過ごせるから」が57.5%、「利用料が無料だから」が44.6%となっている。

■就学子ども（問5-3）（MA）



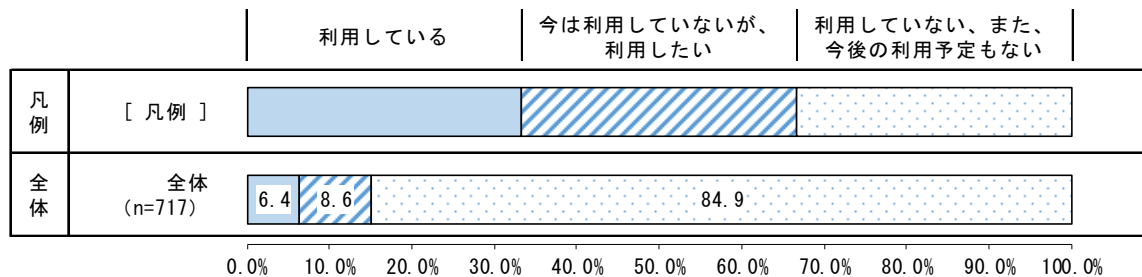
■その他（抜粋）（問5-3）

- ・放課後等デイサービスの送迎の待ち合わせ及びそれまでの時間を過ごすため
- ・民間学童保育の送迎の待ち合わせ及びそれまでの時間を過ごすため
- ・習い事までの時間を過ごすため
- ・きょうだいと帰宅時間を合わせる待ち合わせのため
- ・きょうだいの用事で親が家に不在のため

オ 19時までの時間延長の利用状況と意向

19時までの時間延長の利用状況と意向について、「利用していない、また、今後の利用予定もない」が84.9%で最も多く、次いで「今は利用していないが、利用したい」が8.6%、「利用している」が6.4%となっている。

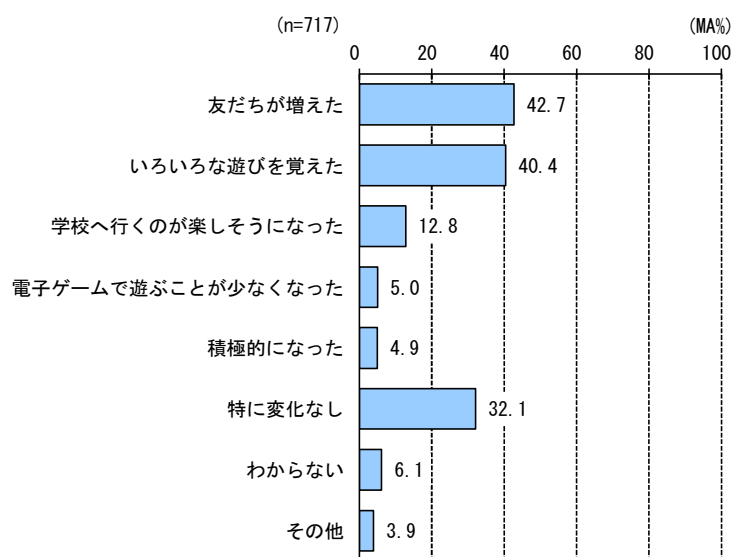
■就学子ども（問5-4）（SA）



カ わくわくプラザ参加後の子どもの変化

わくわくプラザ参加後の子どもの変化について、「友だちが増えた」が42.7%で最も多く、次いで「いろいろな遊びを覚えた」が40.4%、「特に変化なし」が32.1%となっている。

■就学子ども（問5-5）（MA）



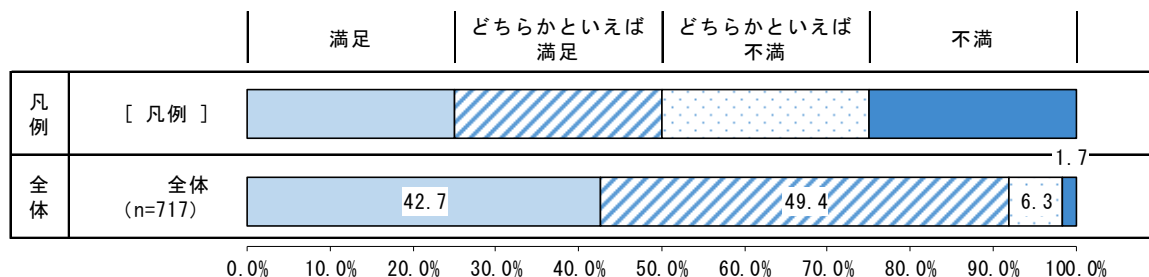
■その他（抜粋）（問5-5）

- ・宿題をやってくるようになった
- ・本を読むようになった
- ・わくわくプラザがつまらないと不満を言うようになった
- ・職員が怖いと言い、行かなくなった

キ わくわくプラザの保護者の満足度

わくわくプラザの保護者の満足度について、「どちらかといえば満足」が 49.4%で最も多く、次いで「満足」が 42.7%、「どちらかといえば不満」が 6.3%となっている。

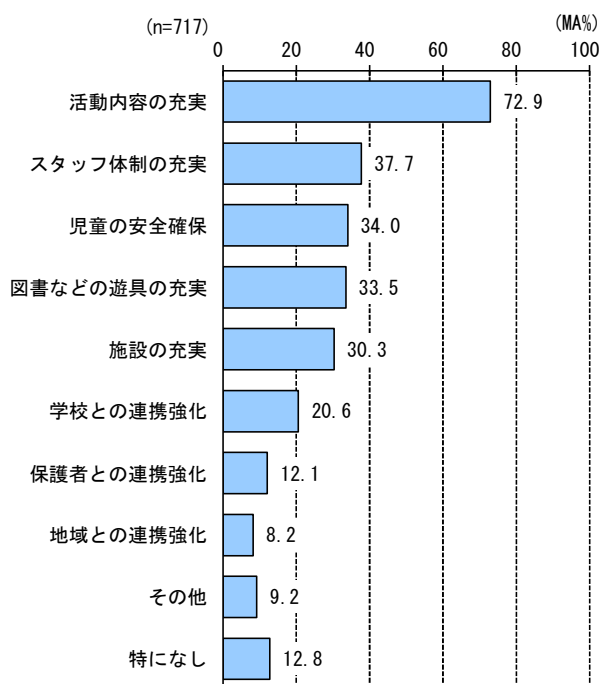
■就学子ども（問5-6）（SA）



ク わくわくプラザに今後望むこと

わくわくプラザに今後望むことについて、「活動内容の充実」が 72.9%で最も多く、次いで「スタッフ体制の充実」が 37.7%、「児童の安全確保」が 34.0%となっている。

■就学子ども（問5-7）（MA）



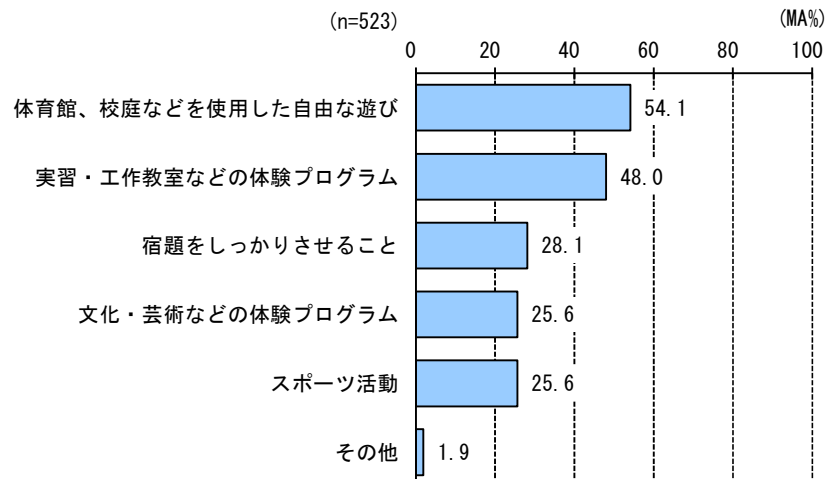
■その他（抜粋）（問5-7）

- ・長期休暇時のお弁当の提供
- ・スタッフの待遇改善
- ・おやつ Web 申込・決済機能
- ・学習面でのフォロー
- ・利用可能時間の延長

ケ わくわくプラザで今後充実させてほしい内容

わくわくプラザで今後充実させてほしい内容について、「体育館、校庭などを使用した自由な遊び」が 54.1%で最も多く、次いで「実習・工作教室などの体験プログラム」が 48.0%、「宿題をしっかりとらせること」が 28.1%となっている。

■就学子ども（問5-8）（MA）



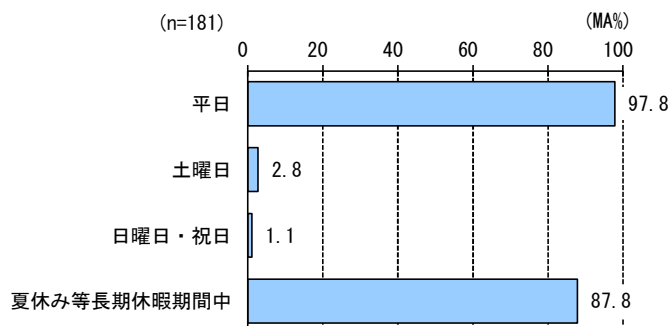
(3) 民間学童保育の利用状況（民間学童保育を利用している人）

ア 現在の利用状況

民間学童保育の現在の利用状況について、「平日」が 97.8%で最も多く、次いで「夏休み等長期休暇期間中」が 87.8%、「土曜日」が 2.8%となっている。

利用している時間帯について、平日では下校時より「17:31～19:00」、夏休み等長期休暇期間中では開始時間が「7:31～8:30」、終了時間が「17:31～19:00」に集中している。

■就学子ども（問6-1）（MA）



イ 利用時間帯（問6-1）

●平日 終了時間

単位：％

		単位：元																				
	母数 (n)	～11:00	11:01 ～11:30	11:31 ～12:00	12:01 ～12:30	12:31 ～13:00	13:01 ～13:30	13:31 ～14:00	14:01 ～14:30	14:31 ～15:00	15:01 ～15:30	15:31 ～16:00	16:01 ～16:30	16:31 ～17:00	17:01 ～17:30	17:31 ～18:00	18:01 ～18:30	18:31 ～19:00	19:01 ～19:30	19:31 ～20:00	20:01 ～	無回答
全体	177	6.2	-	-	-	0.6	-	-	-	1.7	0.6	1.1	0.6	6.2	7.3	26.0	16.9	22.6	7.3	2.3	-	0.6
低学年	153	6.5	-	-	-	0.7	-	-	-	0.7	-	0.7	0.7	5.9	8.5	26.1	19.0	22.2	6.5	2.6	-	-
高学年	24	4.2	-	-	-	-	-	-	-△	8.3	4.2	4.2	-	8.3	-	25.0▼	4.2	25.0△	12.5	-	-	4.2

●土曜日 開始時間

単位：％

	母数 (n)	～6:30	6:31～ 7:00	7:01～ 7:30	7:31～ 8:00	8:01～ 8:30	8:31～ 9:00	9:01～ 9:30	9:31～ 10:00	10:01 ～10:30	10:31 ～11:00	11:01 ～11:30	11:31 ～12:00	12:01 ～12:30	12:31 ～13:00	13:01 ～13:30	13:31 ～14:00	14:01 ～14:30	14:31 ～15:00	15:01 ～
全体	5	-	-	-	20.0	-	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	20.0
低学年	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 50.0	△ 50.0
高学年	3	-	-	-	△ 33.3	-	△ 33.3	△ 33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

●土曜日 終了時間

単位：％

単位：%																					
	母数 (n)	～11:00	11:01 ～11:30	11:31 ～12:00	12:01 ～12:30	12:31 ～13:00	13:01 ～13:30	13:31 ～14:00	14:01 ～14:30	14:31 ～15:00	15:01 ～15:30	15:31 ～16:00	16:01 ～16:30	16:31 ～17:00	17:01 ～17:30	17:31 ～18:00	18:01 ～18:30	18:31 ～19:00	19:01 ～19:30	19:31 ～20:00	20:01 ～
全体	5	-	-	-	-	20.0	-	-	-	20.0	-	-	20.0	-	-	-	-	20.0	20.0	-	-
低学年	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 50.0	△ 50.0	-	-
高学年	3	-	-	-	-	△ 33.3	-	-	-	△ 33.3	-	-	△ 33.3	-	-	-	-	-	-	-	-

●日曜日・祝日 開始時間

単位：％

	母数 (n)	～6:30	6:31～ 7:00	7:01～ 7:30	7:31～ 8:00	8:01～ 8:30	8:31～ 9:00	9:01～ 9:30	9:31～ 10:00	10:01 ～10:30	10:31 ～11:00	11:01 ～11:30	11:31 ～12:00	12:01 ～12:30	12:31 ～13:00	13:01 ～13:30	13:31 ～14:00	14:01 ～14:30	14:31 ～15:00	15:01 ～
全体	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
低学年	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高学年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

●日曜日・祝日 終了時間

単位：％

単位：%																					
	母数 (n)	～11:00	11:01 ～11:30	11:31 ～12:00	12:01 ～12:30	12:31 ～13:00	13:01 ～13:30	13:31 ～14:00	14:01 ～14:30	14:31 ～15:00	15:01 ～15:30	15:31 ～16:00	16:01 ～16:30	16:31 ～17:00	17:01 ～17:30	17:31 ～18:00	18:01 ～18:30	18:31 ～19:00	19:01 ～19:30	19:31 ～20:00	20:01 ～
全体	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-
低学年	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-
高学年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

●夏休み等長期休暇期間中 開始時間

単位：％

	母数 (n)	～6:30	6:31～ 7:00	7:01～ 7:30	7:31～ 8:00	8:01～ 8:30	8:31～ 9:00	9:01～ 9:30	9:31～ 10:00	10:01 ～10:30	10:31 ～11:00	11:01 ～11:30	11:31 ～12:00	12:01 ～12:30	12:31 ～13:00	13:01 ～13:30	13:31 ～14:00	14:01 ～14:30	14:31 ～15:00	15:01 ～	無回答
全体	159	0.6	-	1.3	32.7	30.2	14.5	4.4	2.5	1.3	-	-	-	-	2.5	1.9	1.3	1.9	1.9	0.6	2.5
低学年	139	0.7	-	1.4	33.8	30.2	15.1	2.9	2.9	1.4	-	-	-	-	1.4	2.2	1.4	1.4	2.2	0.7	2.2
高学年	20	-	-	-	▼ 25.0	30.0	10.0	△ 15.0	-	-	-	-	-	-	△ 10.0	-	-	5.0	-	-	5.0

●夏休み等長期休暇期間中 終了時間

単位：％

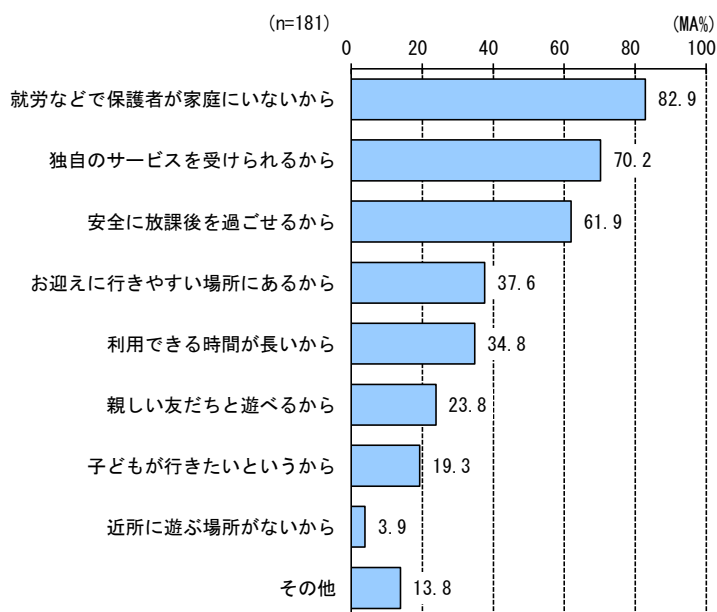
	母数 (n)	～11:00	11:01 ～11:30	11:31 ～12:00	12:01 ～12:30	12:31 ～13:00	13:01 ～13:30	13:31 ～14:00	14:01 ～14:30	14:31 ～15:00	15:01 ～15:30	15:31 ～16:00	16:01 ～16:30	16:31 ～17:00	17:01 ～17:30	17:31 ～18:00	18:01 ～18:30	18:31 ～19:00	19:01 ～19:30	19:31 ～20:00	20:01 ～	無回答
全体	159	1.9	-	0.6	-	0.6	-	0.6	-	1.3	-	0.6	3.1	5.0	6.9	28.9	16.4	21.4	7.5	1.9	-	3.1
低学年	139	1.4	-	-	-	0.7	-	0.7	-	0.7	-	0.7	2.2	4.3	7.9	30.2	18.0	20.9	7.2	2.2	-	2.9
高学年	20	5.0	-	5.0	-	-	-	-	-	5.0	-	-	△ 10.0	△ 10.0	-	▼ 20.0	▼ 5.0	25.0	10.0	-	-	5.0

※ 上位1位、上位2位、△（全体と比べて5ポイント以上高い）、▼（全体と比べて5ポイント以上低い）

ウ 民間学童保育を利用している理由

民間学童保育を利用している理由について、「就労などで保護者が家庭にいないから」が 82.9%で最も多く、次いで「独自のサービスを受けられるから」が 70.2%、「安全に放課後を過ごせるから」が 61.9%となっている。

■就学子ども（問6-2）（MA）



■その他（抜粋）（問6-2）

- ・わくわくプラザの評判が悪いから
- ・送迎サービスがあるから
- ・英語が学べるから

(4) ふれあい子育てサポートの利用状況（ふれあい子育てサポートを利用している人）

ア 利用状況

今回の調査において、ふれあい子育てサポートを利用している人は2人で、週1日、1～2時間利用している。

■就学子ども（問6-3 年間日数、週間日数、1回利用時間）（SA）

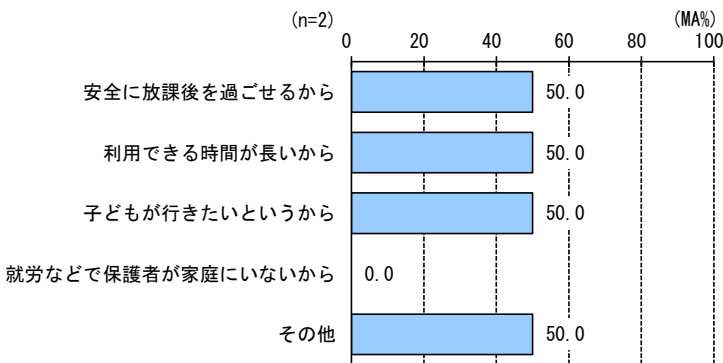
（年間日数）			（週間日数）			（1回あたりの利用時間）		
	母数(n)	%		母数(n)	%		母数(n)	%
1日	-	-	1日	2	100.0	1時間	1	50.0
2日	-	-	2日	-	-	2時間	1	50.0
3日	-	-	3日	-	-	3時間	-	-
4日	-	-	4日	-	-	4時間	-	-
5日	-	-	5日	-	-	5時間	-	-
6日	-	-	6日	-	-	6時間	-	-
7日	-	-	7日	-	-	7時間	-	-
無回答	-	-	全体	2	100.0	8時間	-	-
全体	-	-				9時間	-	-
						10時間	-	-
						11時間	-	-
						12時間	-	-
						13時間	-	-
						14時間以	-	-
						全体	2	100.0

※上位1位

イ ふれあい子育てサポートを利用している理由

ふれあい子育てサポートを利用している理由について、「安全に放課後を過ごせるから」「利用できる時間が長いから」「子どもが行きたいというから」となっている。

■就学子ども（問6-4）（MA）



13 自由意見（抜粋）

(1) 就学前子どもの自由意見

ア 未就学児童の教育・保育施設について

■施設の不足、待機児童について

- ・子供を保育園に預けたいと思っていますが、待機児童が多く入れない状況です。希望するときに希望する場所に子供を預けられるような環境にして欲しいです。育児休業終了後どうしたら良いのか、困っています。
- ・市の政策として、保育所を増やしてはいるものの、希望の園には全く転園できない。保育所を増やすだけでなく、希望している自宅近所の保育園に転園させて欲しい。転園届をだして3年近く、希望する園には入れていない。
- ・小規模保育所から先の受け入れ先の少なさは問題だと思います。連携園の在り方を見直して頂きたいです。
- ・希望する保育園に入れるように施設を拡充して欲しい。
- ・1歳までは育休をとり、自分で子育てしたいが、保育園が激戦過ぎて待機児童になる確率が高く、退職を余儀なくされてしまう。とにかく保育園を増やして、希望する人全てが1歳クラスから入所できるよう、整えてほしい。

■育児休暇制度と入所の時期等について

- ・現在は、父親の育休が充実してきていると聞き、以前よりは日本もいい世の中になってきているのかなと思います。しかし、会社には根強く育休が取りにくい雰囲気があり、制度としてしっかりと後押ししてほしいです。
- ・保育園の数や入りやすさは改善されてきていると思うが、やはり希望の園に入るには0歳入園が必須という状況で、希望より早く復職せざるを得なかった。入りやすさの問題がなければ1歳半頃まで育休を取りたかったと思います。
- ・年度途中の保育所入園が難しいため、生まれた時期によって、自宅保育期間(職場に復帰するまでの育休期間)が左右されます。年度途中の保育所入園がしやすくなると、柔軟に職場復帰時期を決めることができ、助かります。第一子の保育所入園前に第二子を出産し、第二子の育休期間になってしまうと、保育所に申し込むことができません。
- ・育休を1年から最大3年まで取得できるのを自由に選択したり、途中で復帰を早めたりと変更できるようなれば良いと思っています。
- ・個人事業主かつパート・アルバイトもしているので育休という制度を利用したことはない。それでも、仕事を休むと育休ということになる。お金をもらいながら仕事を休むことはできないのに、働くと保育園に入れられない。フリーランスに向けた支援が足りないと思う。

■施設利用料・保育料等、経済的支援について

- ・保育料無償化対象ですが、延長料金代が毎月かなりかかっています。30分毎の500円アップが負担です。
- ・保育料が高い。2人目以降は0歳から無償化にするなど東京都のような働きをする事が重要だと思う。
- ・保育園料が他の自治体と比べて高いと感じます。また保育料の仕組みとして2人目半額、3人目

無料とのことですが、保育園在席児でなければ2人目・3人目に換算されないことも根拠が分かりません。

- ・毎月の保育料負担を軽減してもらえたらと感じています。
- ・給食費を無償にしてもらえたら嬉しいです。児童手当も、所得制限を撤廃してもらいたいです。医療費に関しては、所得制限を撤廃してくださり感謝しています。
- ・東京都のように、所得制限なく教育費の無償化（高校）を進めてほしい。
- ・親の経済状況は子供自身には関係ないことなので、子供に対する支援に所得制限は設けないでほしい。

■病児・病後児保育について

- ・病児保育はいつもいっぱい予約できない。もっと受け入れを増やしてほしい。
- ・病児保育を受けるのに、医師からの書類を取得する必要があるなどハードルが高くなかなか利用できないので、もう少し利用しやすくなるとよいと感じる。
- ・地域によって利用しやすい人としにくい人の差がある。
- ・病児保育は持ち物が多く、仕事、子の看病をしながら用意するのが大変。利用のハードルが高い。場所も遠い。きょうだい1人が体調不良で保育所を休む場合、他のきょうだいも保育所を休まなくてはならない、というルールをなくしてほしい。

■施設の設定・サービス・受け入れについて

- ・休日保育の制度をもっと整えてほしいです。日曜に突然出勤の時、困っています。ファミサポさんも少なく、利用できないと登録時に言われました。
- ・支援センターの週末開所日を増やして欲しいです。週末勤務も多く、ワンオペになる際は利用できると、とても助かります。
- ・産後にリフレッシュできる一時保育がない。
- ・育児相談を定期的に利用していますが、毎回火曜の午前しかないのは不便です。曜日違い、時間違いでも開催していただきたいです。
- ・一時保育を利用できる保育所等を増やしてほしい。
- ・午後も開所している支援センターを増やしてほしい。

イ 小学校について

- ・小学校の児童数の差がありすぎるので学区割を再編成してほしいです。同じ公立なのに学校ごとに授業の進度や学習範囲に差があることも改善して欲しいです。
- ・小学校の学区外通学を可能にしてほしい。
- ・小学校に入ってから就労も安定的にできるような仕組み、制度、施設環境などができているとありがたいです。
- ・学校での子供のイベントに未就学児を連れての参加を極力さけるように言われるが、預け先がない事の方が多いので困る。未就学児がいる間だけでも、柔軟な対応をして欲しい。

ウ 就学後の子どもの居場所について

- ・小1の壁が心配です。保育園では働く親に手厚いフォローがあったが、小学校入学後のわくわくプラザや小学校の夏休みなどの長期休暇などの支援を手厚くしてほしい。
- ・わくわくプラザではもっと色々なイベントを行って欲しい（有料でもよい）。夏休みなどは映画を何本も観ているようで、外部の講師などを招いてもっと教育的な内容を増やしてもらえるとありがたいです。
- ・もっと学童を増やしてほしい。
- ・寺子屋事業がどこの小学校にもあればいいと思います。
- ・小学校の夏休みなど長期休み中に保育園と同じように朝から夕方まで預かってもらえる場所がほしい。

エ 市政全般・市の子育て支援について

■市の子育て支援（全般）について

- ・各種手続きについてオンライン化を推進して頂きたい。小児科等の地域の病院についての情報展開を拡充してほしい。
- ・保育園の申請から始まり、入園後まで、提出する書類が複雑で多すぎる。
- ・子育て支援の補助金などが支給されてもひとり親や低所得世帯ばかり。低所得ではないけど年収が少なく、子供が複数人いれば生活は余裕がないのでそこにも目を向けて欲しい。
- ・今は多くの人がネットに触れられる環境で、必要なものは検索してたどり着ける人が多いと思うので、そこに入らない人たちを救うのが行政支援で必要だと思います。広く浅くより必要な人に支援が届くといいと思います。

■医療費助成等について

- ・小児医療費助成の所得制限を撤廃してもらえて助かりました。
- ・中学生まで医療費無料にして欲しい。
- ・予防接種含む子供にかかる医療費を無償にしてほしい。

■お知らせ、情報発信について

- ・制度や取り組みについて詳細を知らない為、詳細の説明の手紙等あれば有難いと感じた。
- ・ファミサポの利用も検討中ですが、ホームページの情報提供がより充実すると良いと感じました。具体的には、利用手順や実際の利用者の声、より詳細な支援いただける内容（あるいは支援対象外の内容）についてです。また、就労中だと日中に電話をかけるタイミングが取れず、メール問い合わせのフォームがあると良いと考えます。
- ・赤ちゃんでも参加できる企画があると聞くのですが、催し物や定期的な情報は分かりやすく LINE アカウントや SNS などでも何度も発信してもらえた方が目につくし頭に入ってきてやすいです。
- ・ホームページを見ても預かり保育の時間や費用などは直接保育所に確認してくださいと書いてあることが多くて、詳しく記載してくれると助かります。

■市内の環境について

- ・公園が少ないこと、母子で気軽に行ける場所が少ないと感じます。とくに雨の日に、室内でも身体を動かして遊べる施設があれば助かります。
- ・大きいデパートだけでなく、もっと授乳スペースやベビーカーが入りやすい御手洗を増やして欲しいと思っています。
- ・広い公園や図書館など、子供が伸び伸び過ごせる場所を整備してほしい。

オ その他

- ・発達支援事業所の申し込み窓口や受給者票に障害という文字が入ります。その為、発達支援事業所を利用するまでにとっても悩みました。窓口や受給者票の障害という文字を無くし、違う名称にする事は出来ないのでしょうか。
- ・子育てで忙しい中、アンケートに答えるのが大変でした。
- ・自閉症はじめとする発達障がい児へのサポート施設や言語発達施設、機会を充実させてほしい。
- ・保育士を含む保育事業従事者の方々の処遇改善、特に給与水準をお願いしたい。
- ・外国人でも分かる様にして頂けると助かります。

(2)就学子どもの自由意見

ア 未就学児童の教育・保育施設について

- ・子供が幼児の頃に、ネット申し込みなどで簡単に予約出来る一時保育先があると助かりました。
- ・もっと月齢、学年ごとに集まれる場が欲しかった。児童センターなどをもっともっと充実させて欲しかった。
- ・認可保育園をもっと増やして欲しい。認可外では不安があるし、利用料も高くて、育児短時間勤務にすると給料がほぼ利用料に持っていかれてしまう。下の子と上の子の年が離れているため、ポイントが付かないのも残念。仕事をしながら安定した生活を送り、安心して子育てできる環境を整えてほしい。

イ 小学校、中学校について

- ・学校の中に不登校の子の教室があるといいなと思います。
- ・小学校の宿題が少なくて、今後の学習が心配。塾に行っている子がたくさんいる中で学校の授業も早すぎて困る。受験する子がいる中で受験を考えていない家は学校の授業が大事です。もう少し、学校の学習内容や宿題の見直しを考えてほしい。
- ・子供の給食費を上げてもいいので、更に充実したメニューにしてほしい。学校の校庭開放をもっと自由に開放してほしい。
- ・小学校の給食の提供日数を増やしてほしい。長期休みの前後は給食がない日が多いが、登校する日は全て給食があると助かります。そして給食費の助成または無償化も進めてほしい。中学生も給食のある日をもっと増やしてほしい。わくわくプラザ利用時には、配達給食を注文できると助かります。
- ・健常児と軽度発達障害児がいます。現在中学になり、学習障害や不登校などで、新たに困っていますが、どうしたら良いか相談先が見つかりません。小学生までより、中学生の方が地域とのつながりが難しい印象です。

ウ 放課後の子どもの居場所について

- ・就学中の子供(小学生から中学生)について学校以外の情報ソースや居場所がない。学校にいない時間、子供たちはお金のかかる商業施設に行くか、習い事や塾に通わせるしか安心して行くところがない。
- ・父母共に働くためには子供の面倒をしっかりと見てもらえる場所が必要だと思います。フルタイムで働く際の労働時間は夜までかかるので最低でも20時ごろまで見てもらえる場所が必要ではないかと思っています。
- ・校庭開放の日数をもっと増やしてほしい。
- ・高学年になるとわくわくプラザを利用したくないと言うようになり留守番させることが多くなっています。長期休みに校庭開放や、寺子屋など無料で参加できるものがあると退屈しなくていいなと思いました。
- ・わくわくプラザは利用する子ども達の人数がとても多く、夏休み等長期休みに毎日一日中過ごすにはあまり良い環境とは言えないと感じます。民間学童利用料への補助金があると良いと思います。
- ・放課後の子どもの遊び場所や居場所を、小学校の校区に合わせて整備してほしい。
- ・わくわくプラザにお世話になっています。就労と関係なく預かっていただけるので、ありがたいです。

エ 市政全般・市の子育て支援について

■市の子育て支援（全般）について

- ・取組みに関してはとても充実していると思います。子供が小さい頃、子育てサポートに登録してよく利用させていただき、助かりました。頻繁に利用すると費用がネックになりました。
- ・ファミリーサポートやヘルパー制度など、もっと気軽に使えるといいと思います。
- ・子育て支援といっても、そのときの子どもの年齢によってニーズもさまざま違ってくと思います。子供が小さい時ほど手がかかり、子供が自分で出来ないことが多く、親がやらなければならない、親の負担は大きいと思います。まわりを見ると高齢者が多く、孤立して子育てをしなければならない若い人(親)が多いので、そういった人たちへの支援を増やしていかないと、虐待にもつながると思いました。
- ・子育て支援は福祉的な手助けを必要とする人にお金も時間もさいていただき、親が会社を休めばすむ子どもについて過保護なサービスは市政には求めません。民間のサービスとの位置付けが異なるのが行政サービスだと思います。市政でしか行き届かない方々への手助けに注力していただきたいと願っています。

■病児保育について

- ・小学生の病児保育は特に必要だと感じます。小学校に上がっても病気で休む回数は大きく減らないのに、小学校は学校行事で休まなくてはいけないう日が多く、有給休暇が足りなくなりました。「小学1年生の壁」を実感しております。
- ・病児保育の学童版があると、就労している両親は助かるし、パートからフルタイムに変更も考えられると思います。病児保育の自宅訪問や見守りをしてもらえる方法があるとなおいいと思いま

す。

- ・小学生対象の病児が欲しいです。特に低学年の時は、欲しいなと思いました。

■親の就労との両立について

- ・子育て支援は、就労の在り方と密接に関係しています。子育ての支援を考えると、子どもとその両親、両者の支援を同時に考える必要があります。大体、子育ての悩みといたら、子どもと向き合う時間の確保ではないでしょうか。その時間の確保ができれば、相談することもできると思います。仕事の時間が長くなれば、その分、時間はなくなるので、働き方改革が言われて浸透しつつありますが、賃金のことも含め改革がより進んでほしいです。
- ・実家が遠くて、共働きの家族に対するサポートが少ない。女性の社会進出や活躍を推進する環境でない。父母が無理をするか、高いが家事代行やベビーシッター、民間学童などに頼るしかない。
- ・勤務に合わせて早朝（6～7 時）や夜間 19 時～20 時まで子供を見てもらえる仕組みがあると大変助かります。また、夜間、休日しか手続きしないため、ウェブで手続きできると助かります。
- ・共働きだとどうしても子供のサポートが手薄になるので親の仕事が休みやすくなると良い。

■情報提供、広報について

- ・制度の申し込み先がさまざまで分かりにくいので、一元化して欲しいです。
- ・色々な施設がある事をあまり知らずに、今回とても勉強になりました。
- ・引っ越してきてどんなものがあるのかよく分からない。HP で見たりもしているが見にくいし分かりにくい。
- ・子育て中の親が助けを求めやすい場所の情報提供。市民館等、託児付きで子育て講座が開催されている事を、もっと分かりやすくお知らせしてもらいたい。

■医療費、教育費、給食費等、経済的支援について

- ・小児医療費助成を高校卒業まで延長してほしい。
- ・給食費の無償化
- ・子供が増えるような支援を期待します。やはり学費、育児に掛かる費用の補助が 1 番です。
- ・東京都のように、所得制限無しで高校卒業まで授業料を無料にしてほしい。
- ・使用用途が決められた支援金制度が充実すると助かります。

オ 市政、市内の子育て環境について

- ・走り回れるような広い公園が少なく、ボール遊びが禁止されたり遊具が撤去されたりして、子どもがのびのびと遊べる場所がなく残念です。
- ・パトロールを増やして欲しい。
- ・子育て支援同様、子ども達が通る通学路の安全性を更に極めて頂きたいです。
- ・無料の室内遊び場や、勉強スペースがあれば良いと思う。
- ・居住地が地域全体で子どもを見守ってくださっている環境にありとても有り難く感じています。学校の登下校時は先生や保護者、老人会の方々は交差点ごとに毎朝毎夕立ち、子たちの道路の横断を補助いただいています。読み聞かせボランティアや寺子屋教室のイベントも地域の人が積極的に携わってくださっています。

カ その他

- ・高等教育のサポート強化について他の自治体に続いてほしい。
- ・他の家庭の子育ての様子や相談事など、どんな事でもいいから共有出来ればいいなあと思います。どうしても他の家庭って見えづらいので。参考に出来ますしね。
- ・教員や保育士が働きやすい環境になることで人数を増やしてほしい。
- ・中学給食は大変助かります。ただ、夏休みなど長期休みの昼食が悩みのタネなので、わくわくなどの学童で、オプションで昼食を提供してもらえると大変助かると思います。不要になった子供用品を譲り合えるイベントがあると、情報交換する機会にもなって楽しいと思います。
- ・障害のあるこどもや病弱児にもっといろんな施設を利用できるようにしてほしいです。